

平成 27 年度
滋賀県レイカディア大学
卒業生生活動状況等調査報告書

平成 28 年 3 月

社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会

目 次

(ページ)

I. 調査目的・方法

1. 調査目的	1
2. 調査方法	1
3. 調査の主な内容	1
4. 回収結果	2
5. 分析にあたって	2

II. 調査結果

(1) レイカディア大学卒業生からの回答結果	3
1. 回答者の属性	3
2. 地域活動の状況	9
3. レイカディア大学から受けた影響	29
4. 地域課題の把握・取り組み	40
5. 介護保険制度改正に伴う市町の新しい 地域支援事業への参加協力について	44
(2) 市町行政からの回答結果	59
(3) 市町社会福祉協議会からの回答結果	67

III. まとめ・考察

(1) 卒業生の回答から見てきたもの	75
1. 地域活動の状況	75
2. レイカディア大学から受けた影響	76
3. 地域課題の把握・取り組み	78
4. (介護保険) 地域支援事業への参加・協力	78
(2) 市町行政の回答から見てきたもの	79
(3) 市町社会福祉協議会の回答から見てきたもの	80

要 約	80
-----	----

資 料 ([問 3-(2)] 地域活動の個別内容、調査票)

I . 調查目的・方法

1 調査目的

この調査は、地域で活躍しているレイカディア大学卒業生の活動状況の把握ならびにボランティア活動、地域活動に対する卒業生の意識等を調査するとともに、市町行政や市町社会福祉協議会における卒業生の活用状況および求められる活動ニーズを調査するものです。これらによって卒業生の地域での活動をさらに推進するための支援策を検討するための基礎資料とすることを目的に実施しました。さらに今後のレイカディア大学のあり方や方向性について検討を加えるための活用資料とするものです。

2 調査方法

(1) 調査対象：

① レイカディア大学卒業生を対象とする調査

第 33 期卒業生 [平成 22 年 10 月入学、平成 24 年 9 月卒業]

第 34 期卒業生 [平成 23 年 10 月入学、平成 25 年 9 月卒業]

第 35 期卒業生 [平成 24 年 10 月入学、平成 26 年 9 月卒業] 計 544 名

② 市町行政を対象とする調査

県内 19 市町の高齢者福祉担当課

③ 市町社会福祉協議会を対象とする調査

県内 19 市町社会福祉協議会

(2) 調査票の配付・回収 : 郵送配付・郵送回収

(3) 調査期間 : 平成 27 年 9 月 21 日～10 月 6 日

3 調査の主な内容

(1) レイカディア大学卒業生を対象とする調査

- ・地域活動の状況、活動内容
- ・地域活動を行う充実感
- ・レイカディア大学から受けた影響
- ・地域課題の把握とそれに対する取り組み
- ・介護保険制度改正に伴う活動ニーズに対する参加意向 等

(2) 市町行政を対象とする調査

- ・卒業生の活用状況と今後の活用の希望
- ・卒業生に求める地域活動
- ・介護保険制度改正に伴う活動ニーズと市町の取り組み
- ・卒業生が活躍するためにレイカディア大学に必要なこと 等

(3) 市町社会福祉協議会を対象とする調査

- ・卒業生の活用状況と今後の活用の希望
- ・卒業生に求める地域活動
- ・卒業生が活躍するためにレイカディア大学に必要なこと 等

4 回収結果

区 分		調査対象数	回収数	回収率(%)	有効回答数	有効回答率(%)
レイカディア大学卒業生	第33期生	207	137	66.2	137	69.7
	第34期生	143	101	70.6	101	
	第35期生	194	130	67.0	130	
	(卒業期無記入)		11		11	
	計	544	379	69.7	379	
市町行政		19	12	63.2	12	63.2
市町社会福祉協議会		19	14	73.7	14	73.7

5 分析にあたって

- (1) 各設問に設定されている選択肢のそれぞれの項目が回答として選ばれた割合を示す百分率(%)は、その設問の回答者数から無効回答を除いた数(n)を分母として算出しました。(なお、このことから複数回答の設問については、すべての項目を合計すると100%を越えることになります。)
- (2) 回答の割合を示す百分率(%)は、小数点第2位以下を四捨五入しています。(このため、合計が100%にならない場合があります。)
- (3) 複数回答のある設問には図表のタイトル名に「複数回答」と明記しました。その以外は単数回答です。
- (4) 記述回答については、文意を損なわない範囲において整理や修正を加えている場合もあります。

II. 調查結果

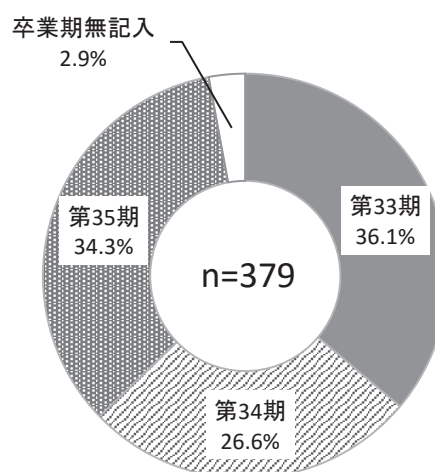
(1) レイカディア大学卒業生からの回答結果

1. 回答者の属性

(1) 大学卒業期 (図1) [問1-(1)「レイカディア大学第何期生ですか」]

回答者379人のうち「第33期生(平成24年9月卒業)」が36.1%と最も高く、次いで「第35期生(平成26年9月卒業)」34.3%、「第34期生(平成25年9月卒業)」26.6%の順になっています。

図1 大学卒業期



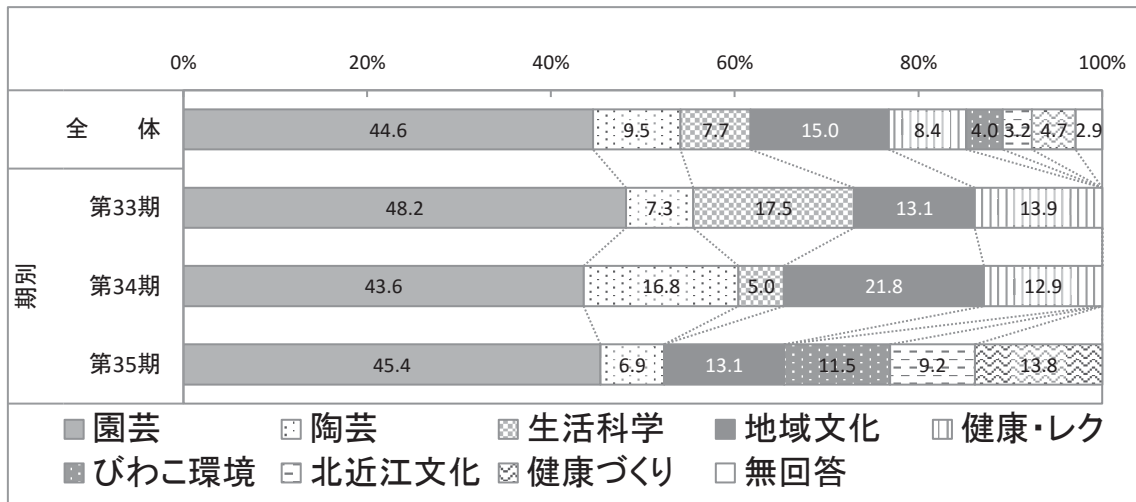
(2) 学科 (図2) [問1-(2)「選択講座は次のどの学科ですか」]

「園芸学科」が44.6%を占めています。次いで「地域文化学科」15.0%、陶芸学科9.5%の順でした。

園芸学科が占めるが割合が突出して高くなった理由は、平成22年度(第33期入学年度)から園芸学科の定員が増加(草津校、米原校を合わせて55名から80名に増加)したことによるものです。

なお、平成24年度(第35期入学年度)より生活科学学科、健康・レクリエーション学科(いずれも草津校・米原校)を廃し、びわこ環境学科(草津校)、健康づくり学科(草津校・米原校)、北近江文化学科(米原校)を新設しました。

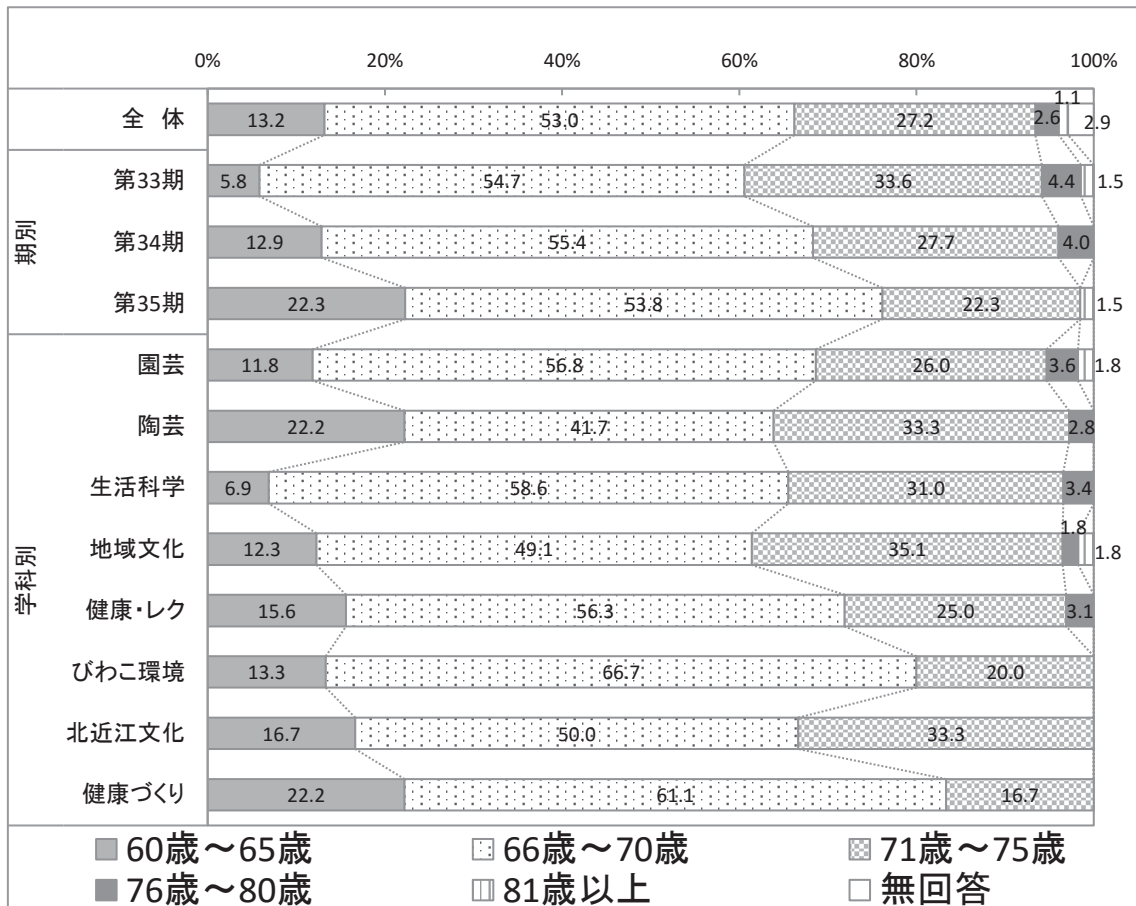
図2 学科



(3) 年齢 (図3) [問 1-(3) 「年齢をお聞かせください」]

卒業生の年齢は、「66歳～70歳」が53.0%で5割を超えています。次いで「71歳～75歳」27.2%、「76歳～80歳」27.2%、「60歳～65歳」13.2%となっています。76歳以上は3.7% (14人) でした。

図3 年齢

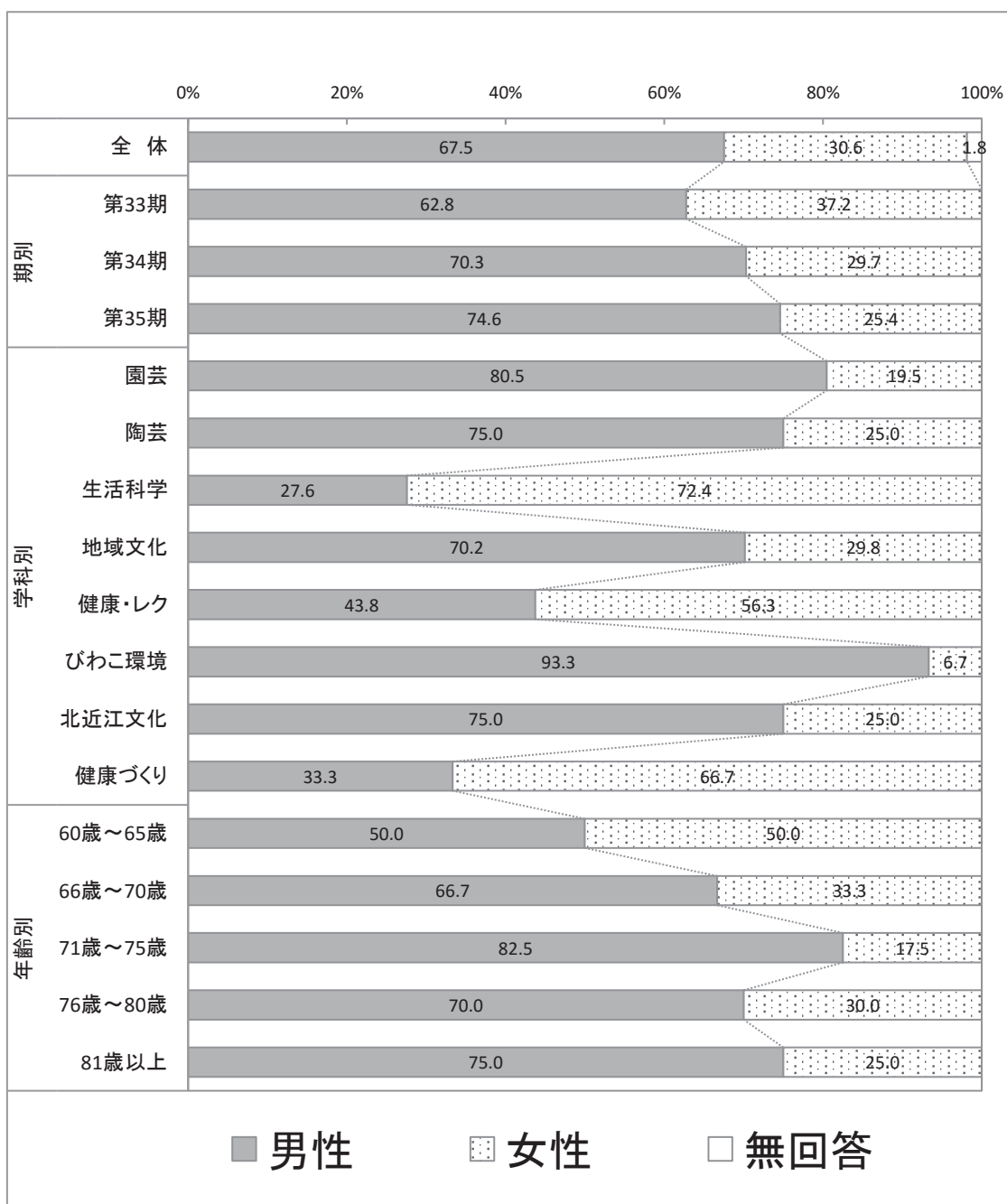


(4) 性別 (図4) [問1-(4)「性別をお聞かせください」]

卒業生の性別は、「男性」が67.5%で全体の3分の2を占めています。「女性」は30.6%でした。(無回答1.8%)

学科別にみると、「男性」の割合が高いのはびわこ環境学科(93.3%)で、他に園芸学科、陶芸学科・地域文化学科・北近江文化学科が7割を超えています。逆に「女性」の割合が高いのは、生活科学学科(72.4%)、健康づくり学科(66.7%)、健康・レクリエーション学科(56.3%)でした。

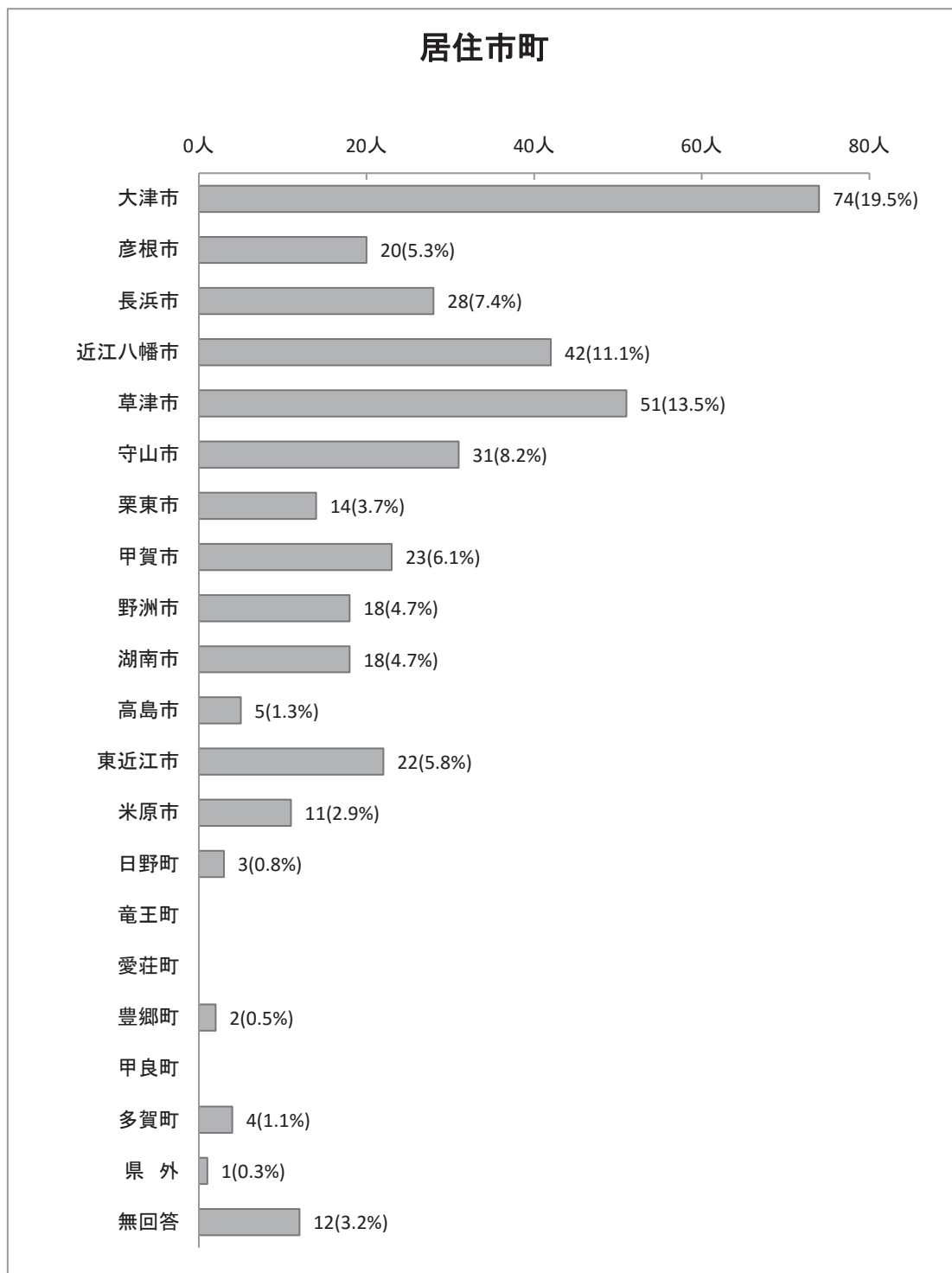
図4 性別



(5) 居住市町 (図5) [問1-(5)「お住まいの市・町名をお聞かせください」]

卒業生の居住市町は、「大津市」(74人、19.5%)と、「草津市」(51人、13.5%)が多くなっています。続いて「近江八幡市」(42人、11.1%)、「守山市」(31人、8.2%)、「長浜市」(28人、7.4%)の順に多くなっています。

図5 居住市町



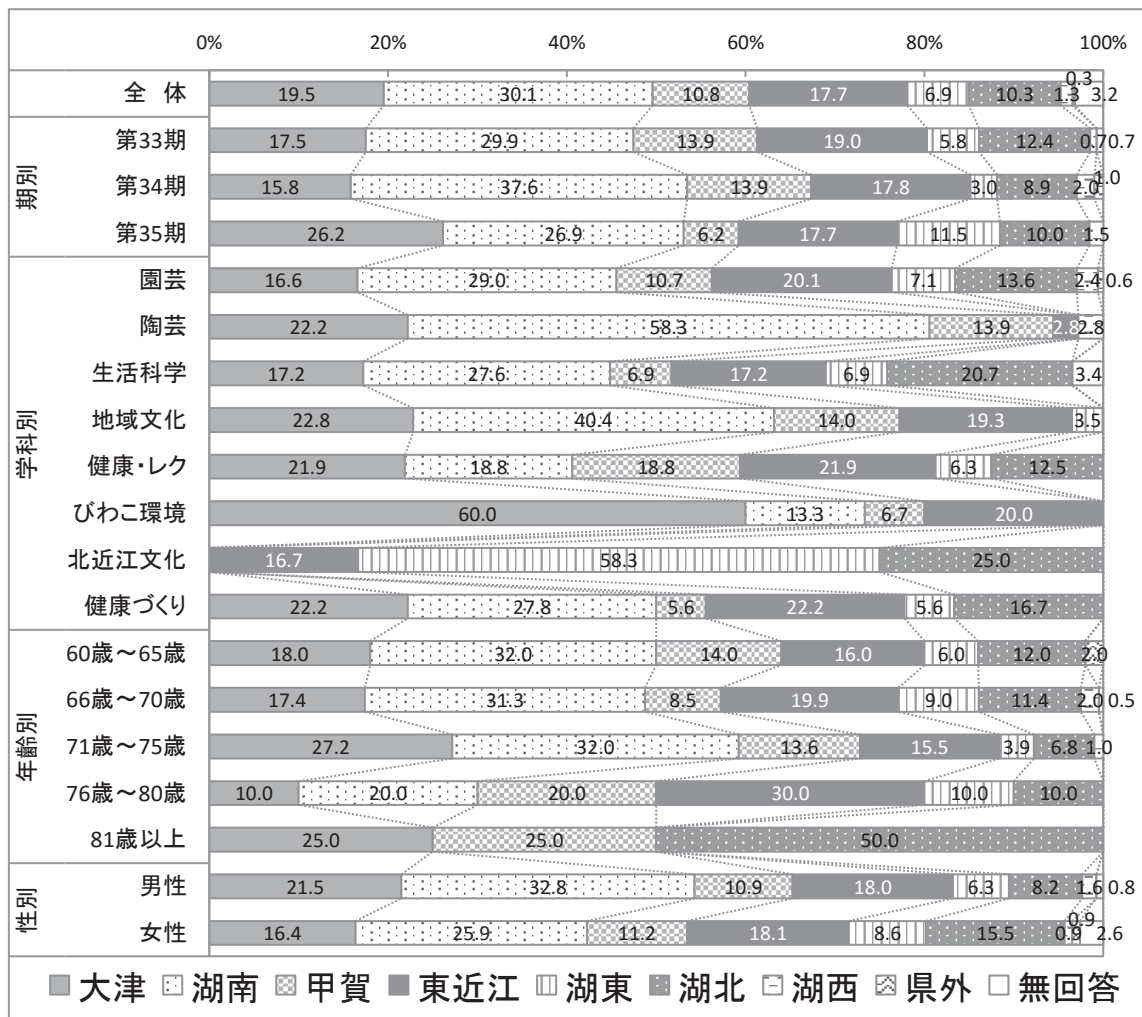
(6) 居住圏域 (表 1、図 6)

県内の市町を表 1 のように 7 つの圏域に分けると、卒業生が最も多いのは「湖南圏域」(30.1%) であり、次いで「大津圏域」(19.5%)、「東近江圏域」(17.7%)、「甲賀圏域」(10.8%) の順となっています。

表 1 圏域別市町

圏域	市 町				
大津圏域	大津市				
湖南圏域	草津市	守山市	栗東市	野洲市	
甲賀圏域	甲賀市	湖南市			
東近江圏域	近江八幡市	東近江市	日野町	竜王町	
湖東圏域	彦根市	愛荘町	豊郷町	甲良町	多賀町
湖北圏域	長浜市	米原市			
湖西圏域	高島市				

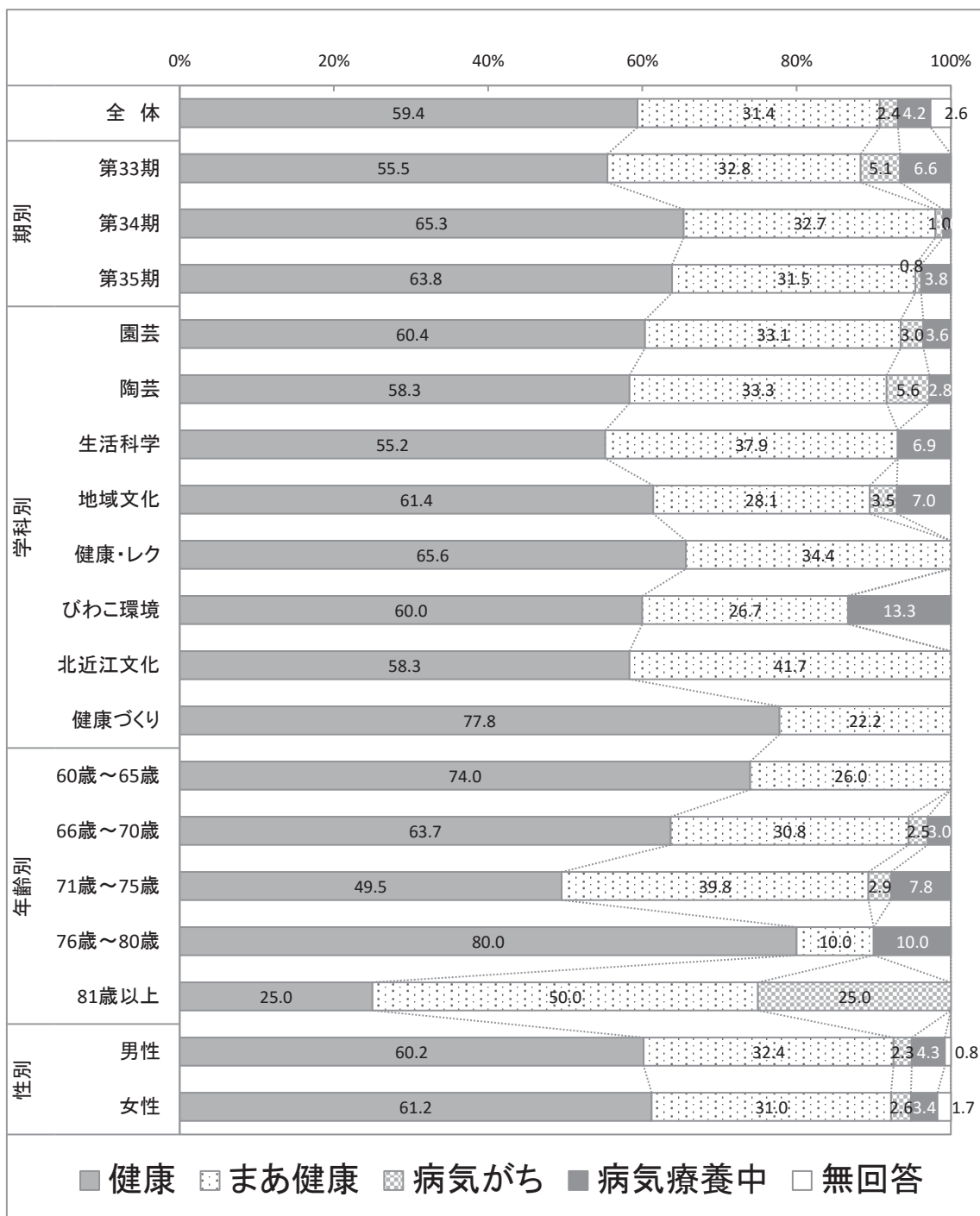
図 6 居住圏域



(7) 健康状態 (図 7) [問 1-(6) 「現在の健康状態はいかがですか」]

図 7 は卒業生の健康状態を示したものです。「健康」「まあ健康」と答えた人が合せて 90.8% という比較的高い割合を占めています。

図 7 健康状態

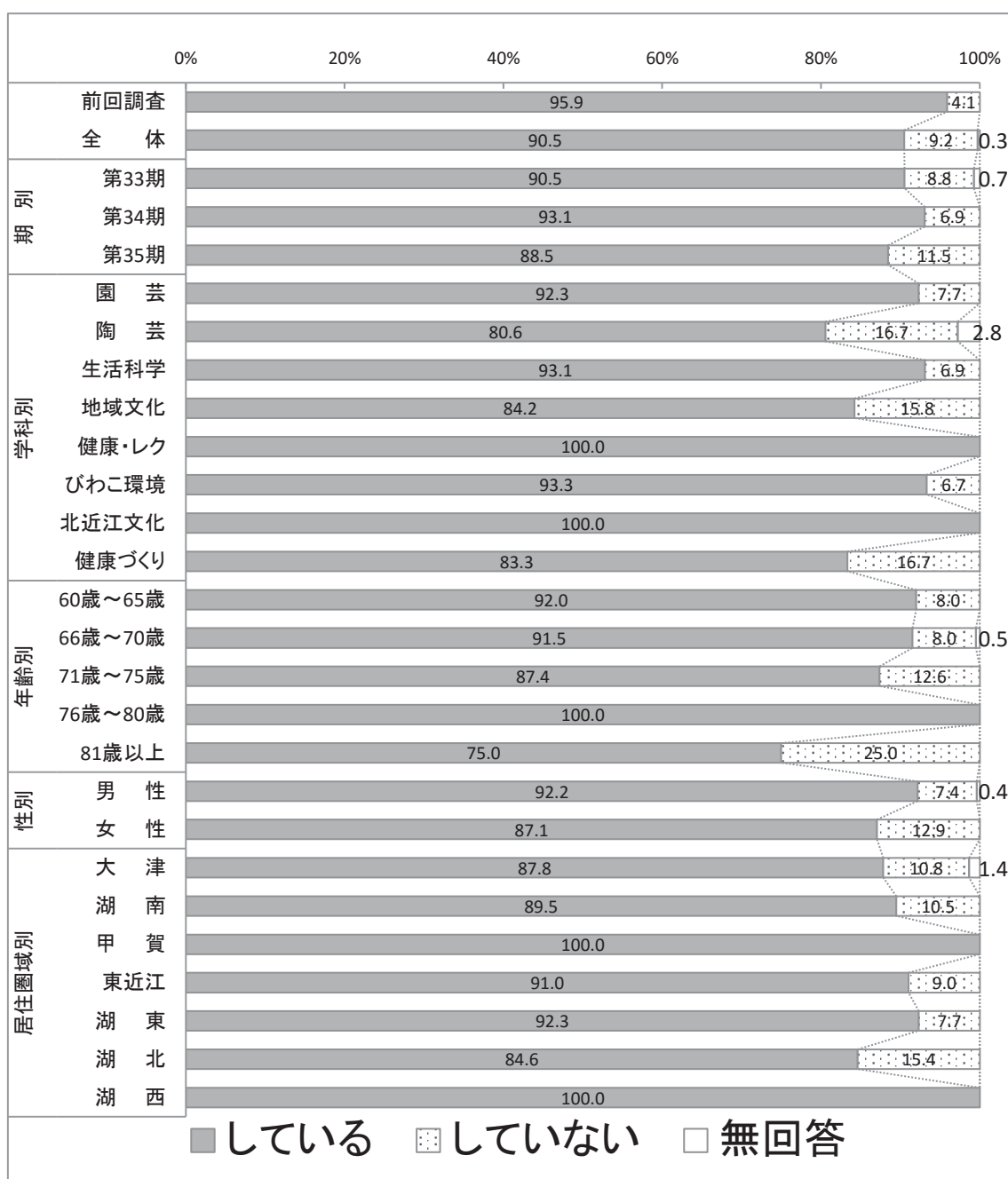


2. 地域活動の状況

(1) 地域活動の実施状況（図 8）〔問 2 「あなたは現在、何か地域活動をしておられますか」〕

図 8 は卒業生が地域活動を行っている割合を示しています。前回調査『平成 21 年度滋賀県レイカディア大学卒業生活動状況等調査』（2010 年）より 5.4 ポイント低下しているものの、9 割以上の卒業生（90.5%）が何らかの地域活動を「している」と答えています。卒業生の地域活動に対する意欲や関心の高さがうかがえます。

図 8 地域活動の実施状況

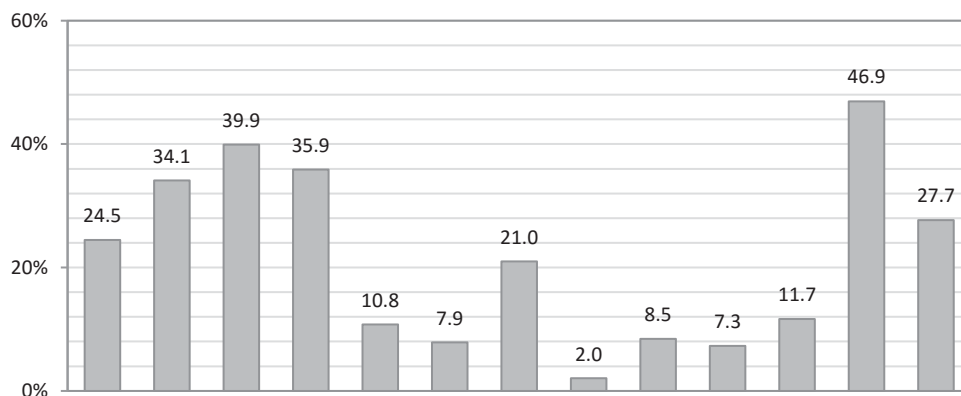


(2) 地域活動の内容（複数回答）（図9）〔問3-(1)「それはどのような活動ですか」〕

図9は、問2（図8）で地域活動を「している」と答えた343人に、その活動内容を尋ねたものです。

「趣味のサークル・団体」（46.9%）が最も高くなっています。次いで「環境保全」（39.9%）、「福祉」（35.9%）、「自治会（町内会）」（34.1%）の順になっています。

図9 地域活動の内容（複数回答）



	n (回答者数)	老人クラブ	自治会(町内会)	環境保全	福祉	子育て支援	青少年の育成	まちづくり	国際交流	防災	防犯	伝統文化の継承	趣味のサークル・団体	その他	無回答
前回調査	417	32.4	39.8	31.9	42.9	12.5	12.2	23.7	4.8	9.6	8.2	12.9	86.3	22.8	0.2
全体	343	24.5	34.1	39.9	35.9	10.8	7.9	21.0	2.0	8.5	7.3	11.7	46.9	27.7	
期別	第33期	124	25.0	37.9	36.3	41.9	9.7	7.3	19.4	2.4	6.5	8.1	16.1	50.8	25.0
	第34期	94	28.7	38.3	37.2	38.3	8.5	10.6	25.5	1.1	11.7	6.4	12.8	53.2	28.7
	第35期	115	20.9	28.7	48.7	27.0	13.0	7.0	19.1	2.6	8.7	7.0	6.1	40.0	29.6
学科別	園芸	156	30.8	37.2	57.1	24.4	5.8	5.1	23.7	1.9	7.1	7.1	7.7	42.3	23.7
	陶芸	29	10.3	27.6	13.8	48.3	3.4	6.9	13.8	3.4	3.4	13.8	65.5	27.6	
	生活科学	27	22.2	25.9	7.4	63.0	22.2	3.7	7.4	3.7	3.7	7.4	63.0	29.6	
	地域文化	48	16.7	41.7	41.7	31.3	14.6	18.8	33.3	4.2	14.6	16.7	29.2	50.0	29.2
	健康・レク	32	21.9	46.9	21.9	62.5	15.6	15.6	25.0		12.5	3.1	15.6	53.1	31.3
	びわこ環境	14	21.4	21.4	64.3	21.4	7.1	14.3			21.4	14.3	7.1	42.9	21.4
	北近江文化	12	41.7	8.3	25.0	41.7	25.0		16.7		8.3		8.3	41.7	33.3
健康づくり	15	13.3	26.7	13.3	46.7	20.0		6.7		6.7			33.3	53.3	
性別	男性	236	25.0	35.6	49.2	28.4	6.4	7.6	21.6	1.7	11.4	8.9	10.2	44.5	25.0
	女性	101	22.8	31.7	20.8	54.5	20.8	8.9	18.8	3.0	2.0	3.0	14.9	54.5	33.7
居住圏域別	大津	65	13.8	30.8	46.2	29.2	12.3	15.4	21.5		12.3	7.7	12.3	43.1	27.7
	湖南	102	20.6	38.2	41.2	34.3	7.8	2.9	15.7	4.9	6.9	7.8	11.8	51.0	25.5
	甲賀	41	29.3	36.6	48.8	46.3	12.2	14.6	26.8	4.9	17.1	12.2	14.6	46.3	19.5
	東近江	61	29.5	37.7	42.6	31.1	4.9	3.3	21.3		4.9	4.9	8.2	42.6	36.1
	湖東	24	33.3	37.5	29.2	37.5	12.5	8.3	20.8		8.3	4.2	12.5	54.2	37.5
	湖北	33	36.4	27.3	21.2	45.5	24.2	12.1	27.3		6.1	6.1	15.2	54.5	27.3
湖西	5	20.0	20.0	60.0	40.0			40.0					40.0		

「その他」の回答として、以下の活動が記述されていました。

- 民生委員・健康推進員
- 民生委員・児童委員
- 犯罪被害者支援
- 里山保全
- ロクハ公園、地球市民の森ボランティア
- 幼稚園、小学校の剪定作業
- 周辺小学校4校の庭木剪定
- 町屋再生（奥村邸 庭の剪定）
- ボランティアグループでの活動、市内の小学校、幼稚園の校庭の樹木の剪定作業に参加
- デイケアサービスでの陶芸補助活動
- デイサービス・サロン・敬老会等でヨシ笛他、玉すだれ、フラダンス等を発表
- パソコン教室のスタッフ
- 交通安全の啓発
- 小学児童のスクールガード・デイサービスでのボランティア
- 地域のスクールガード
- 児童の下校時の安全指導
- 観光案内
- 観光ボランティア
- 郷土歴史勉強会
- 地域の歴史編集
- レイカディア大学受講生におけるPC講座、講師
- レイカディア大学陶芸学科助手
- 寺院
- お寺の総代、市バラ公園の整備、バラの育成
- 寺の総代
- 会社のOB会

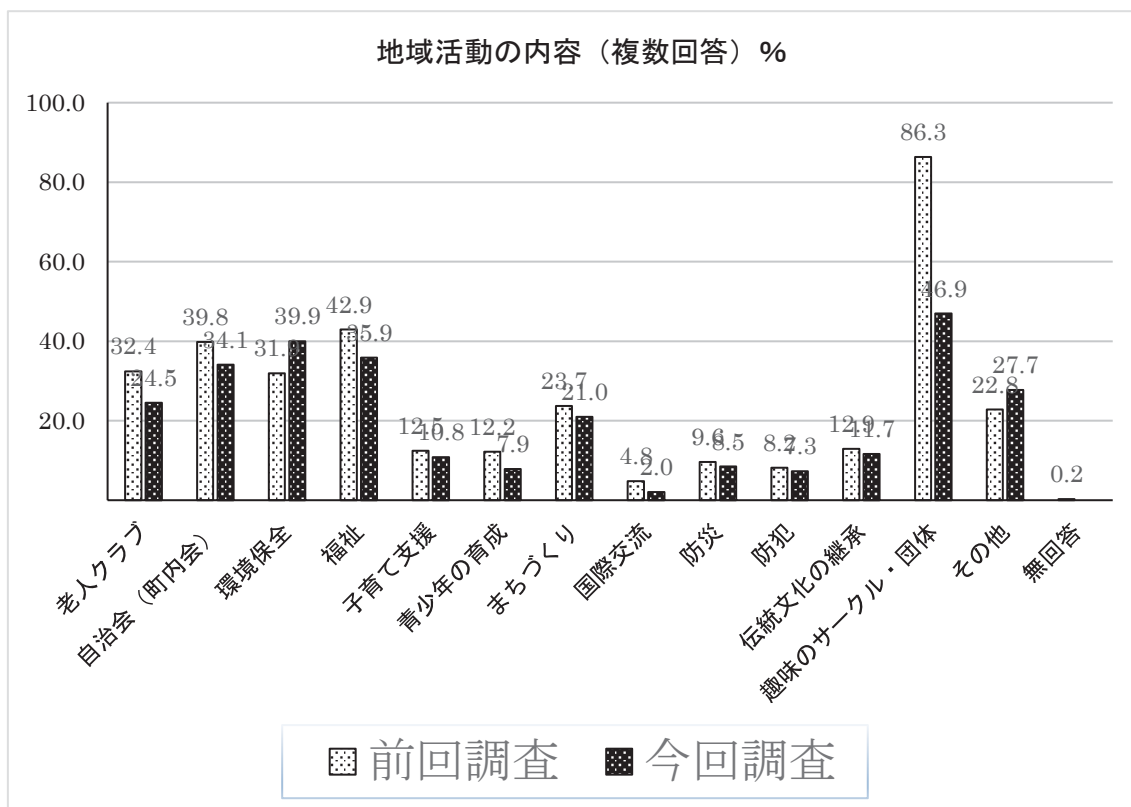
(3) 地域活動の内容〔前回比較〕（複数回答）（図 10）〔問 3-(1)〕

図 10 は、上記の問 3-(1)〔「それほどのような活動ですか」〕について、前回行った調査（平成 22 年 3 月）と今回の調査を比較したグラフです。

今回調査も「趣味のサークル・団体」（46.9%）が最も高くなっていますが、前回調査（86.3%）と比較すると 39.4 ポイントと大幅に低下しています。同様に「老人クラブ」、「自治会」および「福祉」が、いずれも 5～8 ポイント前回調査よりも低下しています。

逆に、「環境保全」は 8.0 ポイント増加しています。

図 10 地域活動の内容〔前回比較〕（複数回答）



(4) 地域活動の内容（複数回答）（図 9）〔問 3-(2)「よろしければ、その活動内容を具体的に教えてください」〕

（巻末「資料」に記載）

(5) 主な地域活動 (図 11) [問 4-(1)「主たる活動内容を一つあげてください」]

図 11 は、問 2 (図 8) で地域活動を「している」と答えた 343 人に、その「主たる活動内容」を尋ねたものです。主たる活動内容として「環境保全」が最多の 25.1%、次いで「福祉」(17.4%)、その他(13.1%)、「趣味のサークル・団体」(10.8%)の順となっています。

学科ごとにみると、その学科で学んだ内容が活動内容に反映されている様子が見えます。

園芸学科では「環境保全」が最多の 37.7% を占めています。園芸学科で学習した剪定や樹木の扱い方などが里山保全や森林整備等に活かされています。

陶芸学科は「福祉」(35.0%)に次いで「趣味のサークル・団体」が 20.0% に達しています。福祉分野で活躍するとともに福祉施設や地域で陶芸教室を開設しながら地域の方々との交流を深めています。

生活科学学科は、「福祉」が 35.3% を占めています。日頃の暮らしをテーマにした内容が学習の中心であったことから福祉分野への活動が多くなっています。

地域文化学科は「環境保全」(23.5%)、「趣味のサークル・団体」(14.7%)が多くなっています。自然環境の中での校外学習や郷土の歴史学習等を通じて環境への保全活動、地域での史跡探訪のサークル結成等につながっています。

健康・レクリエーション学科は、「自治会活動」「福祉」がいずれも 16.7% を占めています。レクリエーションなどにより健康増進を学んだ卒業生が地域で高齢者サロンや健康体操教室でその学びを活かしています。

びわこ環境学科は、環境に直結した学習内容であることから「環境保全」が 45.5% にまで達しています。卒業生のほぼ二人のうち一人は何らかの環境保全にかかわっていると言えます。

北近江文化学科は、「環境保全」「趣味のサークル・団体」がいずれも 25.0% に達しています。学習内容が共通している地域文化学科と同様にして環境への保全活動、地域でのサークル結成などにつながっています。

健康づくり学科は、「福祉」「子育て支援」がいずれも 21.4% に達しています。健康増進を学ぶ中でこれらへの関心が高まり、卒業後の活動へと結びついたものと考えられます。

図 11 主な地域活動



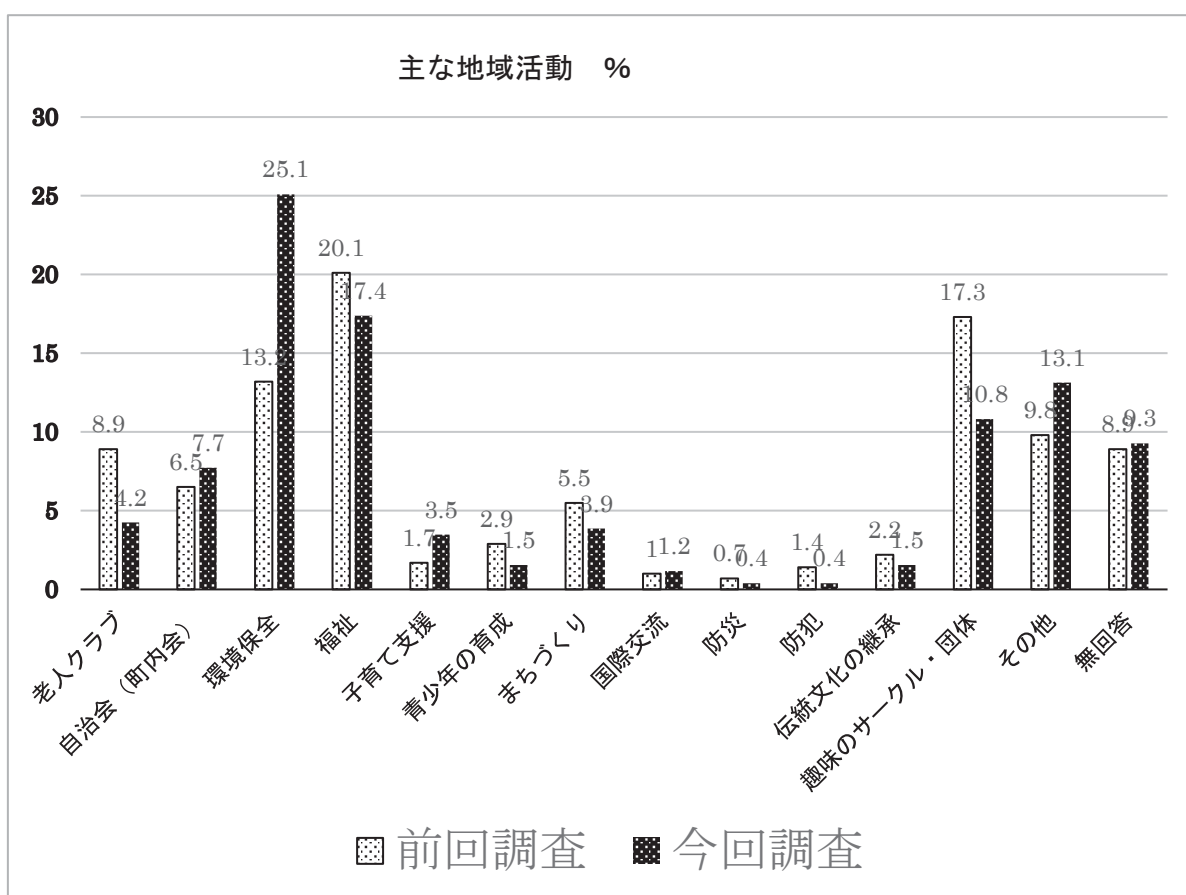
(6) 主な地域活動（前回比較）（図 12）〔問 4-(1)〕

図 12 は、問 4-(1)〔「主たる活動内容を一つあげてください」〕について、前回行った調査（平成 22 年 3 月）と今回の調査を比較したグラフです。

前回調査では 13.2% であった「環境保全」が、今回調査では「福祉」（17.4%）を上回る 25.1% と大幅な増加を示し、最多の項目になっています。

逆に、前回調査で比較的高い 17.3% を占めた「趣味のサークル・団体」（今回 10.8%）は 6.5 ポイントの低下を示しています。

図 12 主な地域活動〔前回比較〕

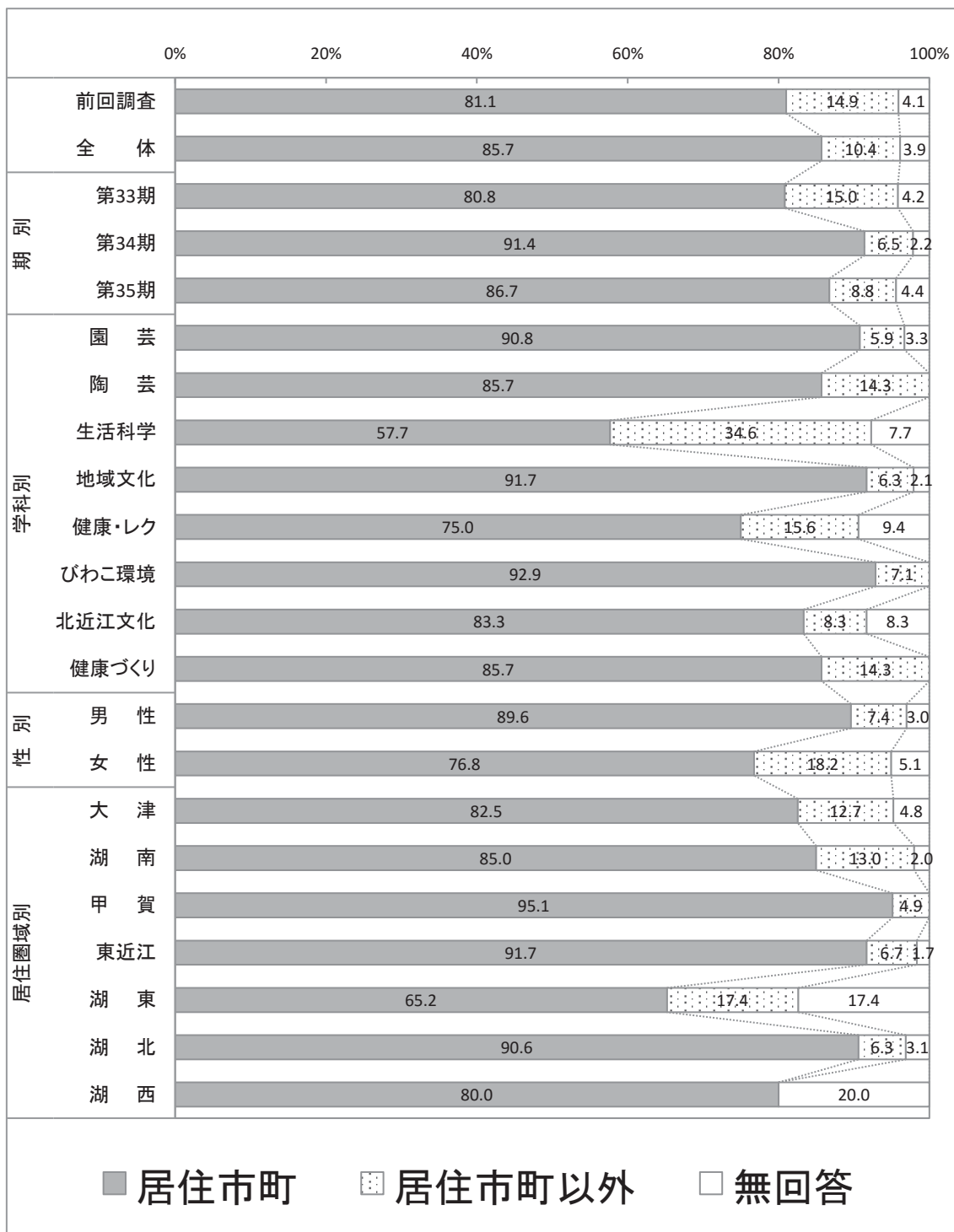


とりわけ注目に値することとして、図 10 と図 12 を眺めたとき、問 3（図 10）の複数回答では「趣味のサークル・団体」が最多の 46.9% を占めていますが、主たる地域活動の一つを選ぶ問 4-(1)（図 12）になると「趣味のサークル・団体」（10.8%）は最多ではなく第 4 位にまで転落していることです。つまり「趣味のサークル・団体」を主軸として活動している卒業生は少なくなり、趣味よりも「環境保全」や「福祉」などに重きを置く活動が主流を占め始めている様子がうかがえます。

(7) 主な地域活動の実施地域 (図 13) [問 4-(2) 「その活動地域はお住まいの市・町で
すか」]

図 13 は、主な地域活動の実施地域が居住市町か居住市町以外かを示しています。
8 割以上の卒業生 (85.7%) が居住する市町、いわば地元において活動してい
る様子がうかがえます。

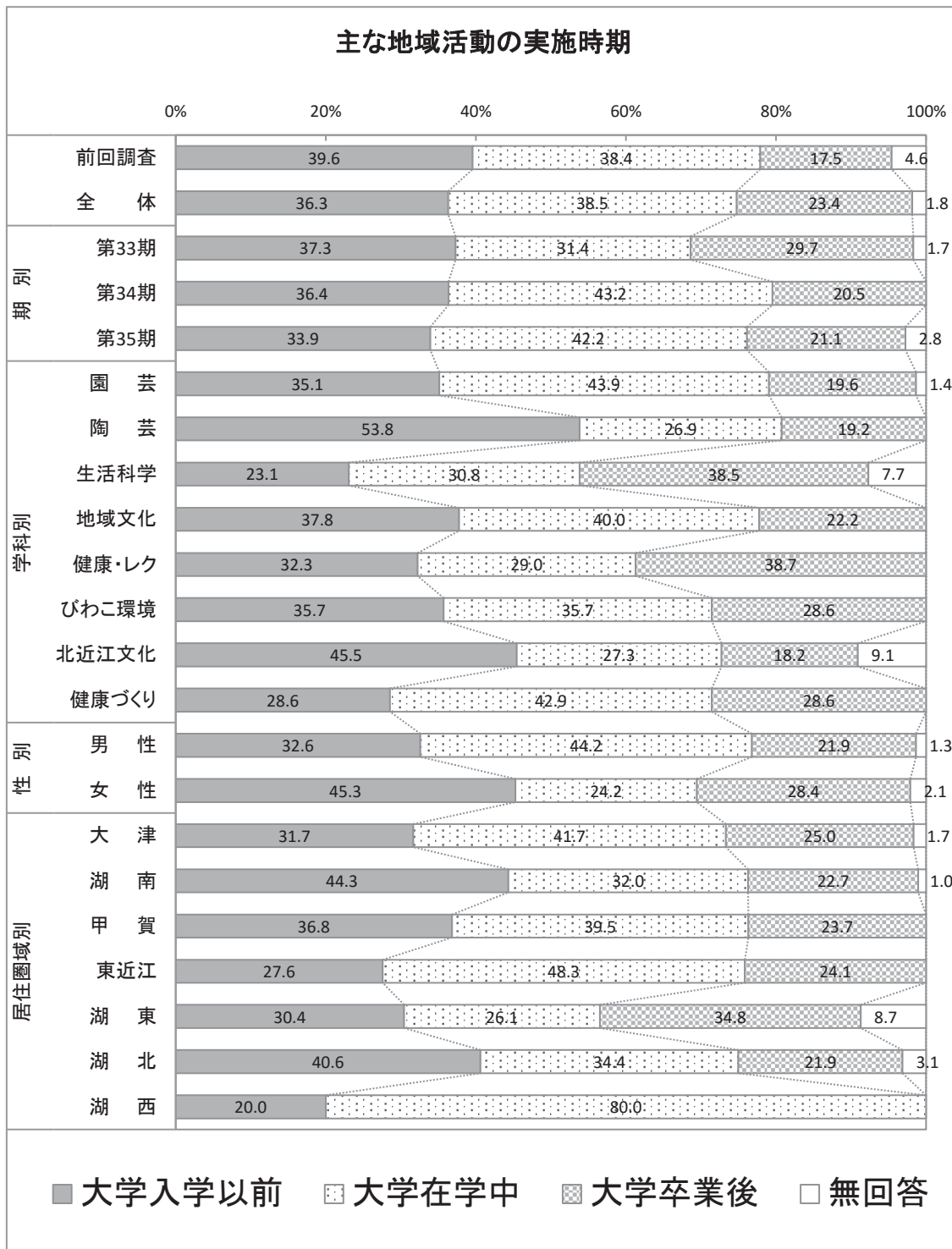
図 13 主な地域活動の実施地域



(8) 主な地域活動の実施時期 (図 14) [問 4-(3)「その活動はいつ頃から始めましたか」]

図 14 は、主な地域活動を行い始めた時期を示しています。全体の 38.5% が在学中に活動を始め、23.4% が卒業後に始めています。前回調査と比べると卒業後に活動を始めた割合が 5.9ポイント増えている様子がうかがえます。

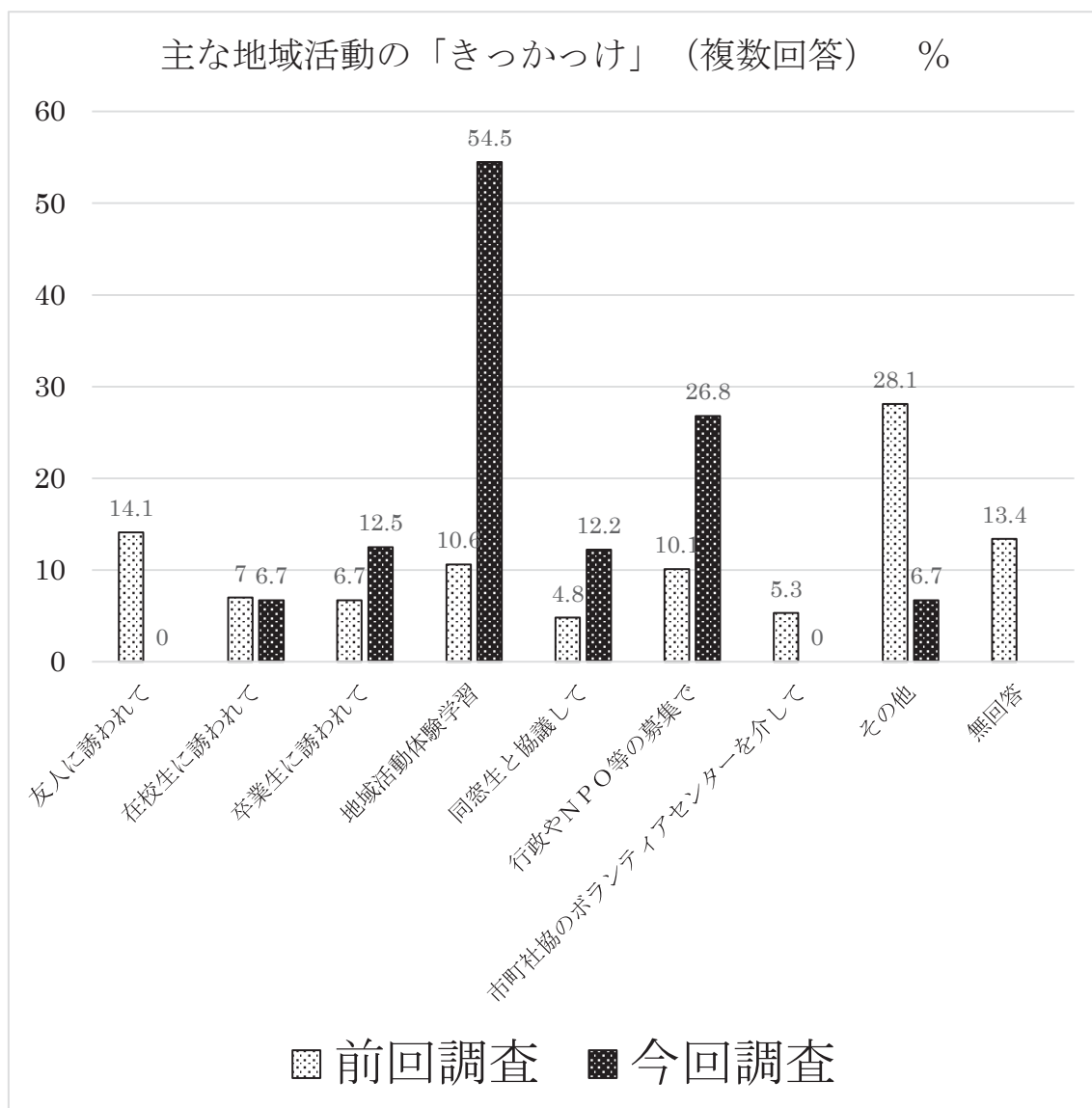
図 14 主な地域活動の実施時期



(9) 主な地域活動のきっかけ（複数回答）（図 15）〔問 4-(4)「その活動をする主な“きっかけ”はどのようなことですか〕

図 15 は、主な地域活動を始めようになった“きっかけ”を示しています。前回調査では“きっかけ”の傾向が見出しにくい結果でしたが、今回の調査では在学時のカリキュラムの中の「地域活動体験学習」が最多の 54.5% を占め、次いで「行政やNPO等の募集で」が 26.8%、「レイカディア大学卒業生に誘われて」12.5%の順となっています。

図 15 主な地域活動の「きっかけ」（複数回答）



主な活動の“きっかけ”の「その他」として、以下の記述がありました。

- 市役所から依頼されて。
- 活動の依頼、要請があり。
- 公民館の要請
- 推薦
- 前民生委員よりの依頼
- 地域の同好者の要請を受けて
- 地区の役員さんに声をかけられました。
- 町が立ち上げの時、依頼されて。
- 行政の「男の居場所探し講座」終了後に、自らグループを結成して活動を立ち上げた。
- 滋賀県障害者パソコンボランティア養成講習を受講
- 自身から市の様々な講座を受講し、レイカでの学習もふまえて活動している。
- 市の転倒予防体操教室から継続して。
- 市の「男の仲間づくり講座」を受けて。
- 滋賀大学環境学習支援士講座受講
- ボランティア講習会に参加して、依頼があった。
- 前任者に誘われて
- 先輩に誘われて。
- 地域の人に誘われて
- 市の広報
- 市の募集案内に応募
- 以前から
- 地域活動をする事は以前より思っていた。
- 勤務地で、障害者のアフターファイブの必要性から立ち上げた。
- 仕事として介護職（ヘルパー）在住の現実を知り、独居老人の多いのに何かしなければと思うようになって。
- 自分の趣味を生かした活動をしたくて、仲間を誘いサークルを立ち上げてボランティアセンターに登録しました。
- 必要だと思い立ち上げた。
- 68才退職後、一時的にシルバー人材に登録し、その団体でコーラス部創設の動きがあり、即入会。現在会員30名になった。
- 紙しばいに興味があったから。
- 興味を持ち自発的に
- 自主的に
- 自身の退職を契機として活動を開始
- 自発的 経験40年
- 自分が計画し始めた。

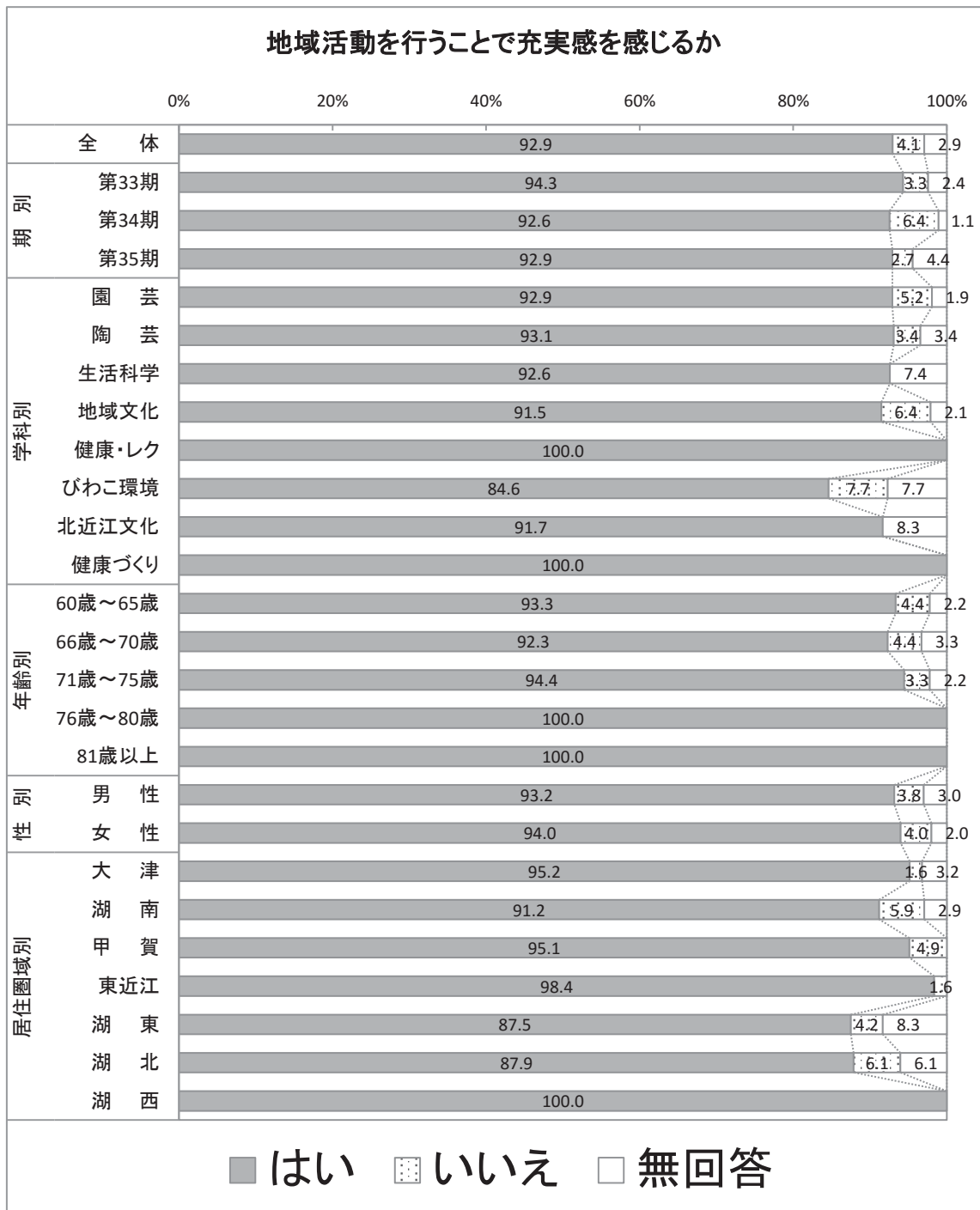
- 自分から
- 自分自身の興味から
- 自分の健康のために趣味として始めたことから。
- 田んぼの圃場整備がされたので、私宅のまわりが市道になり、その土手に花を植え20年位続けています。車も人もよく通られるので喜んでいただいています。
- 地域のため
- 歴史に興味を持って。
- 自主的に参画
- 退職後、社会への貢献として
- 退職後、地域活動の重要性を感じて。
- 他のボランティアの経験、自分の子育て経験から特に必要を感じて。
- 自ら求めて
- ネット検索
- 在学中に募集があったので
- 自然な流れでいつの間にか携わっていた。
- 場所が近くにあったので自然と。
- 自治会長時～
- 地元自治会より
- 消防団活動
- 学区社会福祉協議会の一員として（役員）
- 介護で知り合った地域の看護師さんの紹介
- コミュニティセンター館長が知人
- 知人からの情報から
- 近所
- 地域居住者推薦
- 町内会役員から学区へ
- 町内選出
- 町内の老人クラブ会長を実施したため
- 町内役員に選考された。
- 町民の選挙推薦
- 地域の推薦
- 家庭の事情にてと、2年前に退任している。
- 免許証を返納し、身近な所のみに限定したため。
- 民生委員・児童委員着任時から
- 民生児童委員
- 民生児童委員を6年していた時に知って、やめてからも今現在続けている。
- 12年前、自治会長のときに自治会とは別の組織としてボランティアグループを結成
- 町内有志により実施する。

- 有志が集まった。
- 有志で。
- 以前から市役所の前の公園が荒れていたのが気になった。ある時からきれいになった。それがレイ大卒業生のグループだった。そんなグループと一緒に活動したかった。
- 課題学習(レイ大)
- 課題学習から学び実践
- レイカディア（大学）当局の指示・指導による。
- レイカディア卒業生が高齢化の為、引き継いだ活動もある。
- レイカディア大学在学中の授業の延長で
- レイカディア大学の先輩の学園祭で、先輩の舞台での芸（南京玉すだれ）を見て、癒されて、教えてもらいに行った。
- (レイ大)在学中の講師先生と助手先生の推薦
- 健レクの課題発表にあたり、「いきいき百才体操」を体験し、自分の地域でもやってみようと立ち上げて3年目を迎える。
- 地域活動を実施中から
- 15年前に環境保護活動を組織してから。
- 慣習
- 御近所福祉の発足により
- 滋賀メンタル友の会（野洲）より長浜で独立15年前
- 自治会長をした時に、更に町内の人と人とのつながりが必要と感じたから。
- 自町自治会役員中、市より委嘱
- 前職のOB会を発展、展開したもの
- 地域スポーツ振興協議会
- 地域で立ち上げ時点で始めた。
- 図書館にあったパンフレットで
- 能力開発機構
- 花道協会、又は自治体を通じて

(10) 地域活動を行うことによる充実感 (図 16) [問 4-(5)「現在行っている地域活動を行うことで充実感を感じますか」]

図 16 は、地域活動を行うことによる充実感を示しています。「充実感を感じる」と答えた割合は全体の 92.9% を占め、10 人のうち 9 人以上が活動に充実感を得ているという高い数値を示しています。

図 16 地域活動による充実感

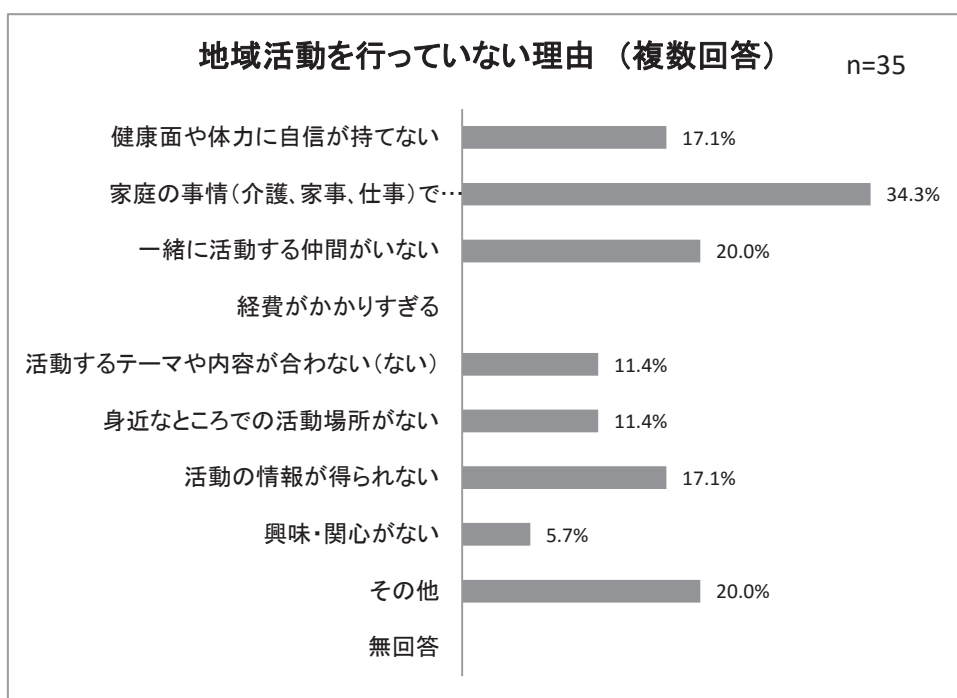


(11) 地域活動を行っていない理由（複数回答）（図 17）〔問 5「問 2 で「2」（活動していない）と答えた方にお尋ねします。活動していない理由はどんなことですか〕（問 2 で地域活動を「していない」と回答した 35 人への設問）

図 17 は、地域活動を行っていない理由を示しています。「家庭の事情（介護、家事、仕事）で時間が取れない」（12 人、34.3%）、「一緒に活動する仲間がない」（7 人、20.0%）、次いで「健康面や体力に自信が持てない」および「活動の情報が得られない」が同数で（6 人、17.1%）の順で多くなっていました。

家庭事情等の個人的な理由ではない「活動の情報が得られない」（6 人、17.1%）「身近なところで活動場所がない」（4 人、11.4%）などが一定数みられました。

図 17 地域活動を行っていない理由（複数回答）



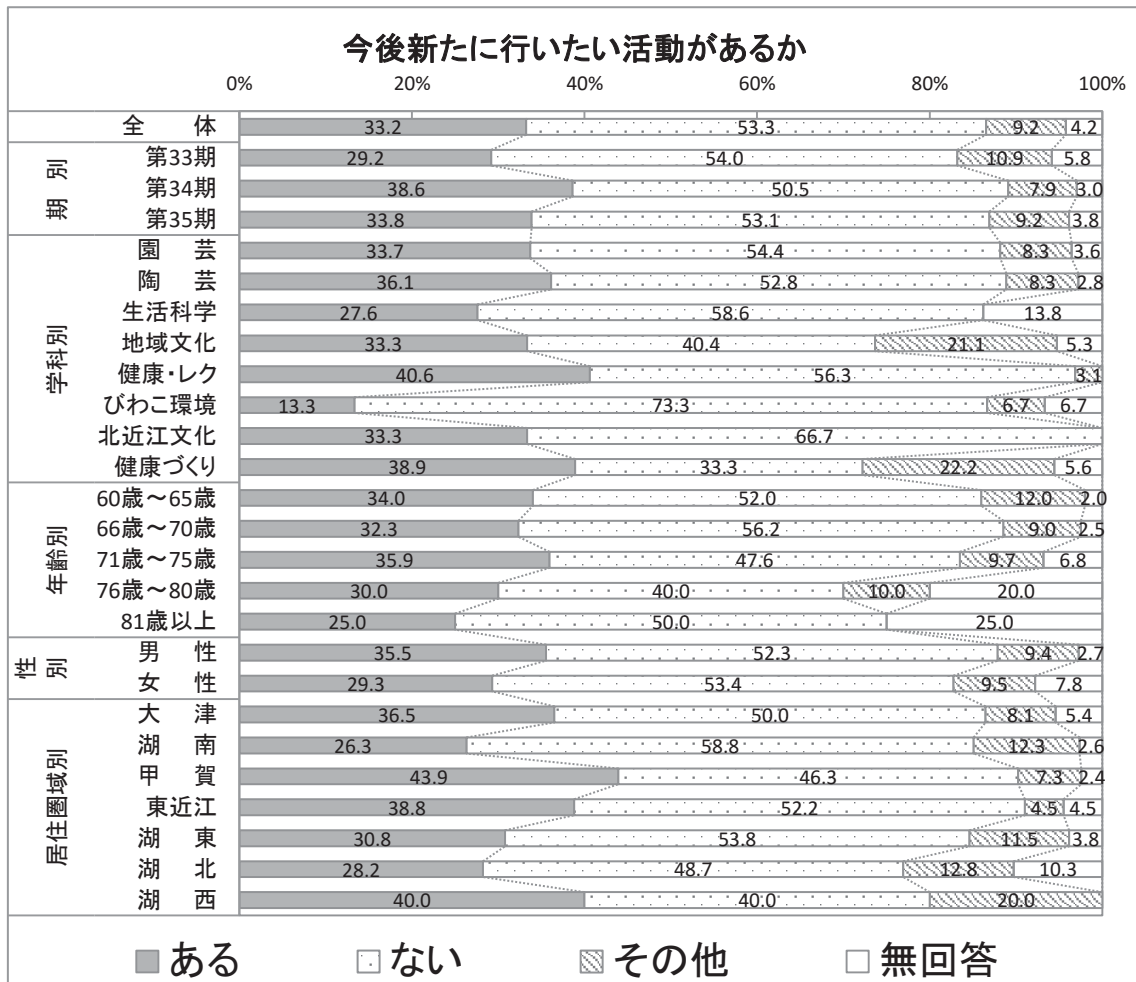
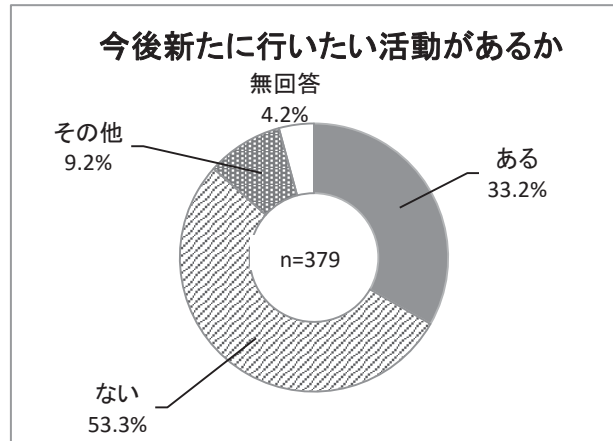
「その他」として以下の記述がありました。

- 昨年まで 3～4 年間連続で自治会役員をしていたが今年はしていません。
- 週 4 日仕事と趣味で忙しい。
- 仕事をしているので、活動の時間がとれない。
- 女の子の障害児の母親です。ボランティアとして皆さんと一緒に行動することは時間的、日数的にむずかしいです。今、内職をして資金をつくり、子供の通っている作業所に、時々少しですがおやつを送っています。
- マイペースでするのは良いが、縛られるのはいや。
- 以前は町内会の活動をしていたが、任期が終了したため。
- 他の講座などを受けていて、今の所時間がない。

(12) 新たに行いたい地域活動の有無 (図 18) [問 6「今後、新たに行いたいボランティアや地域活動がありますか」]

図 18 は、今後、新たに行いたい地域活動を示しています。過半数を占める 53.3% が「新たに行いたい活動はない」と答え、「ある」は 33.2% でした。

図 18 新たに行いたい地域活動の有無



「その他」として以下の記述がありました。大きく分類すると（１）「現在行っている地域活動で手一杯」、（２）「今後行いたい」、（３）「現在の活動を充実させたい」（４）「体調の不良」、（５）「家族の介護・世話」等になります。

（１）現在行っている地域活動で手一杯

- 現在５つの地域活動を行っているので新たに活動を行う時間はない。
- 現在の活動で手一杯である。
- 現在で目いっぱい、無理と考える。
- 現状、手は満杯
- 現在の活動でスケジュールがうまってしまっている。
- 今以上の活動をするには時間的な余裕がない。
- 現在地域活動中で、現状では余力なし。
- 行いたい、時間的に手一杯

（２）今後行いたい

- 機会があれば
- 健康状態の回復後、活動したい。
- 時間があればしたい。（皆様に合わせづらい）
- 時間的、体力的に余裕が生じたら新たに活動を行いたい。
- ボランティアガイドに復帰する事。
- 今のところ二つのボランティアで充実していますが。何か違ったもので機会があれば検討。
- 今は考えていないが、日にちや気力があれば考える。
- 仕事を退職すれば。
- 自然な成りゆきで自分に合ったボランティアに出会えたら活動したい。
- 草津周辺での活動
- 特に新しいボランティアは見つかりませんが、公民館等草木が茂っていれば、自ら掃除や枝切りを考えてします。
- 個人プレイで近隣の公園の清掃・樹木剪定等、すること、できることは一杯ある。

（３）現在の活動を充実させたい

- 暮らし応援サポーター活動は成長中です。
- 今の活動分野の範囲をにじみだすように広げたい。
- 現在の活動をより充実したい。

(4) 体調の不良

- 体調の回復が先
- 病気療養中であり、現在のボランティア以外に広げることは考えていない。

(5) 家族の介護・世話

- 父親の介護があるので当面は現状が精一杯。
- 畑や孫の世話で手一杯だから。

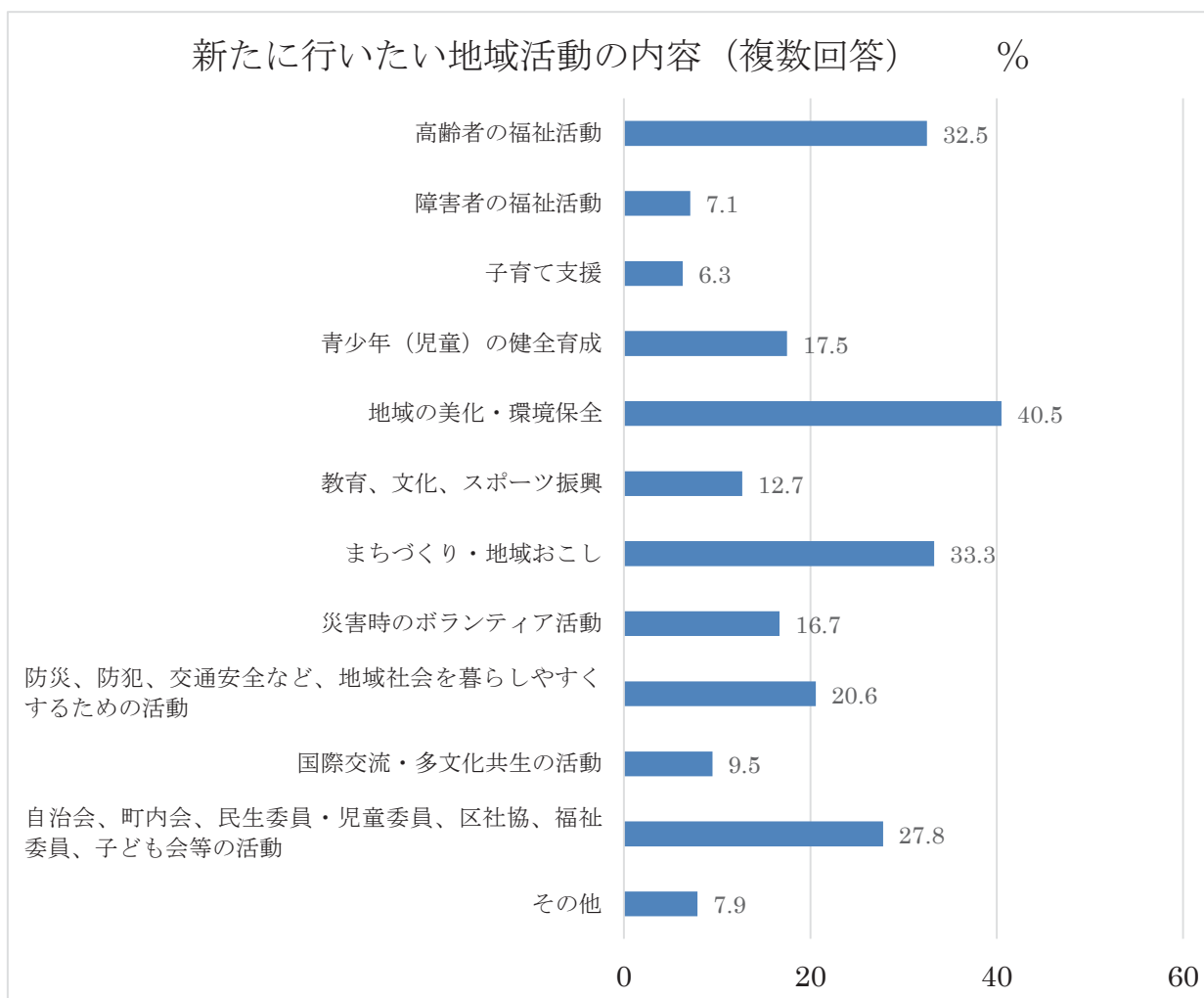
(6) その他

- 協力を求められている活動があるが、まだ意志が固まっていない。
- 今、はっきりとわからない。
- 今のところは考えていない。
- 20 数年、民生委員・児童委員、健康推進の活動をしてきたので、選択肢「2」(新たに行いたい活動はない)につながる。
- 若い人たちと共にとと思いますが、高齢者には長・副会長などになる場合があり出費が伴うことが多い(悪しき習慣がある)。

(13) 新たに行いたい地域活動の内容（図 19）（複数回答）〔問 7「それはどのような活動ですか」〕

図 19 は、今後、新たに行いたい地域活動の内容を示しています。「地域の美化・環境保全」（40.5%）が最も多く、次いで「まちづくり・地域おこし」が33.3%、「高齢者の福祉活動」32.5%の順となっています

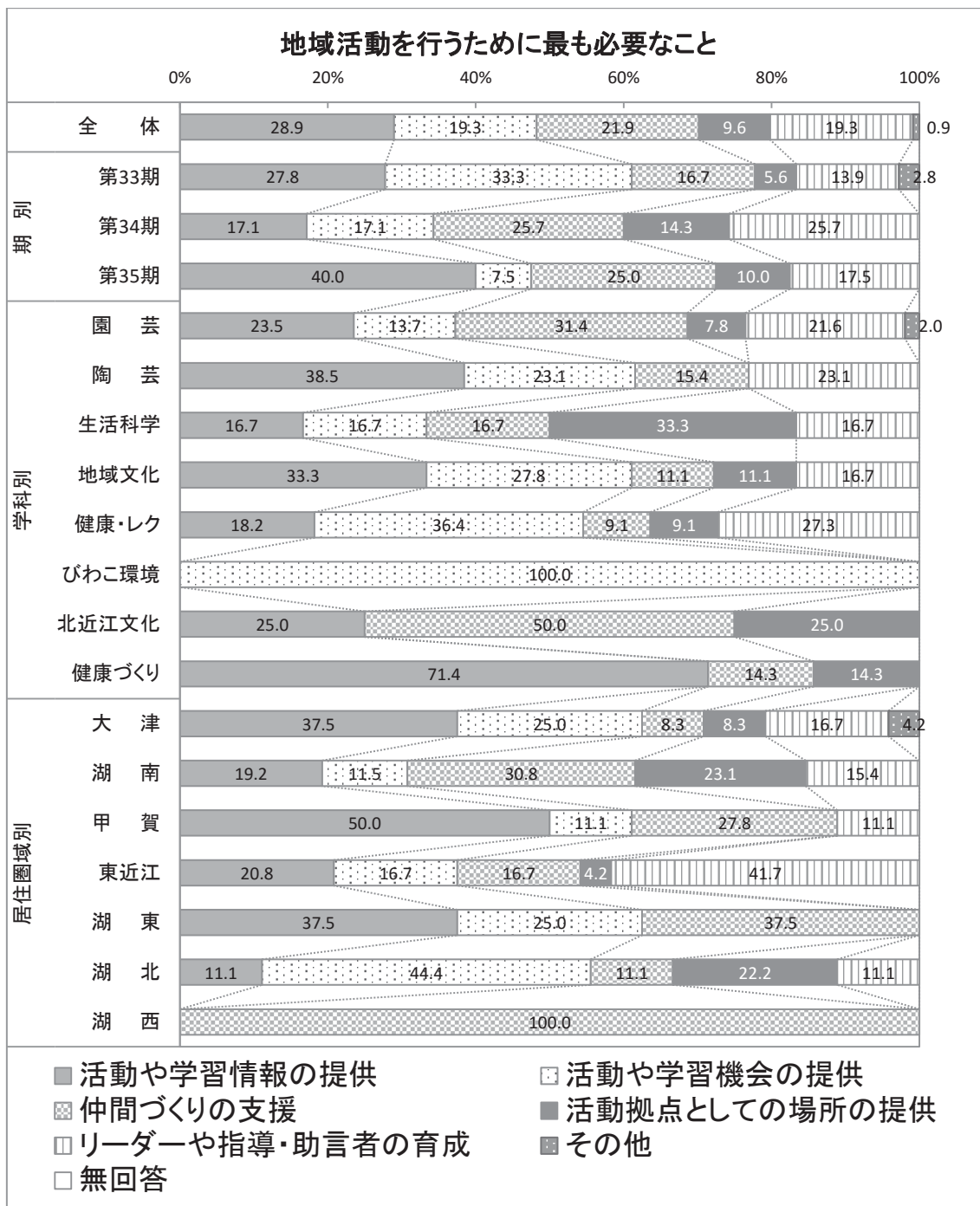
図 19 新たに行いたい地域活動の内容（複数回答）



(14) 地域活動を行うために最も必要なこと (図 20) [問 8「今後、地域活動を行って
いくうえで、何が最も必要と思われますか」]

問 6 (図 18) において、「新たに行いたい活動がある」と答えた 126 人に対して
地域活動を行っていくために最も必要と思う事を尋ねました。(図 20) 「活動や学
習情報の提供」28.9%、「仲間づくりの支援」21.9%、「活動や学習機会の提供」
と「リーダーや指導・助言者の育成」が同率の19.3%の順になっています。

図 20 地域活動を行うために最も必要なこと



3 レイカディア大学から受けた影響

在校中にレイカディア大学から受けた影響、地域活動に対する意欲・関心の変化、その意欲・関心を高めた学習内容について尋ねました。

(1) 学生生活の中で生じた仲間との交流、信頼関係、生きがい感等 (図 21) [問 9 「レイカディア大学での学生生活を振り返って、以下に掲げたことはそれぞれの程度あてはまりますか」]

図 21 は、2 年間の在校中において、共に学ぶ仲間との交流や信頼関係を築けたか、協力しながら学習ができたか、同じ目標・目的を持つ仲間と出会えたか、生きがい感を得られたか、について尋ねた結果を示しています。すべての項目において「とてもそう思う」「ややそう思う」を合わせると全体の 8～9 割を占めています。

図 22～26 は、それぞれの項目ごとの詳細を示しています。

図 21 学生生活の中での仲間との交流、信頼関係、生きがい感等

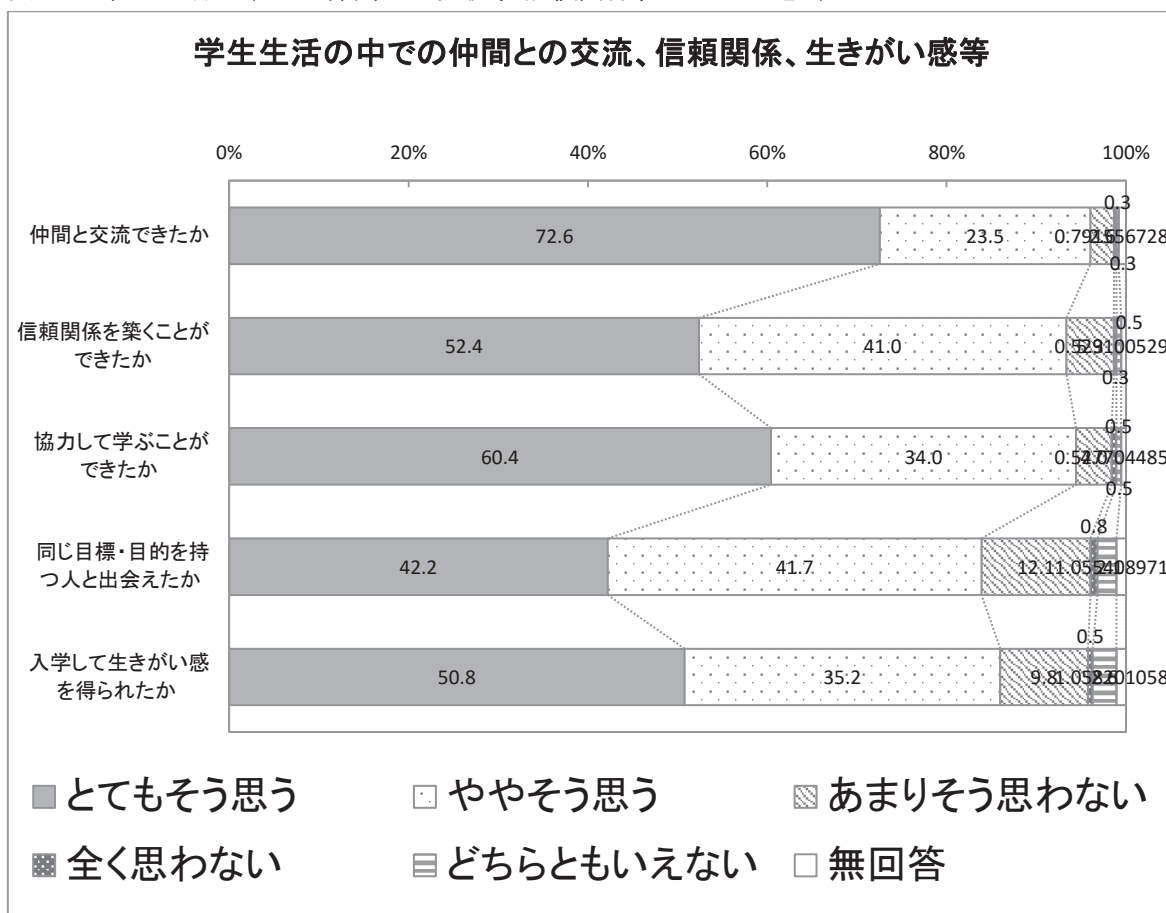


図 22 レイカディア大学で仲間と交流することができたか

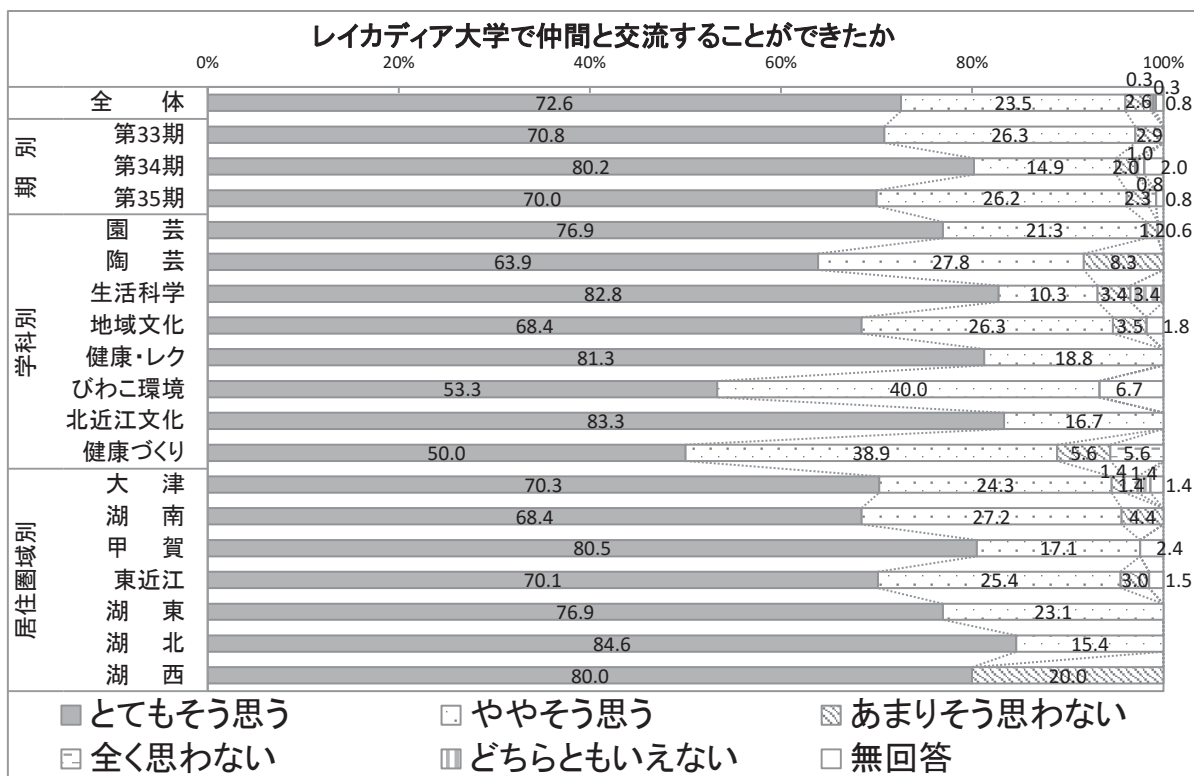


図 23 レイカディア大学で仲間と信頼関係を築くことができたか

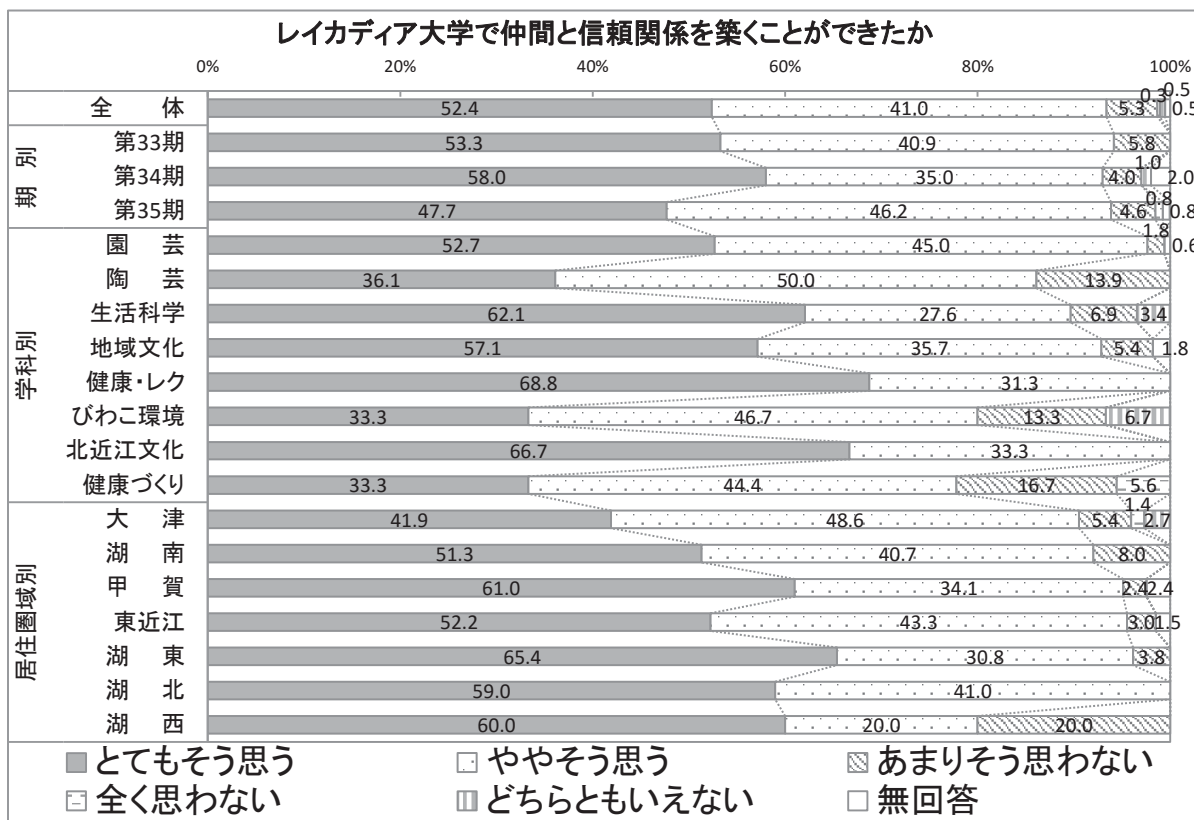


図 24 レイカディア大学で仲間と協力し共に学ぶことができたか

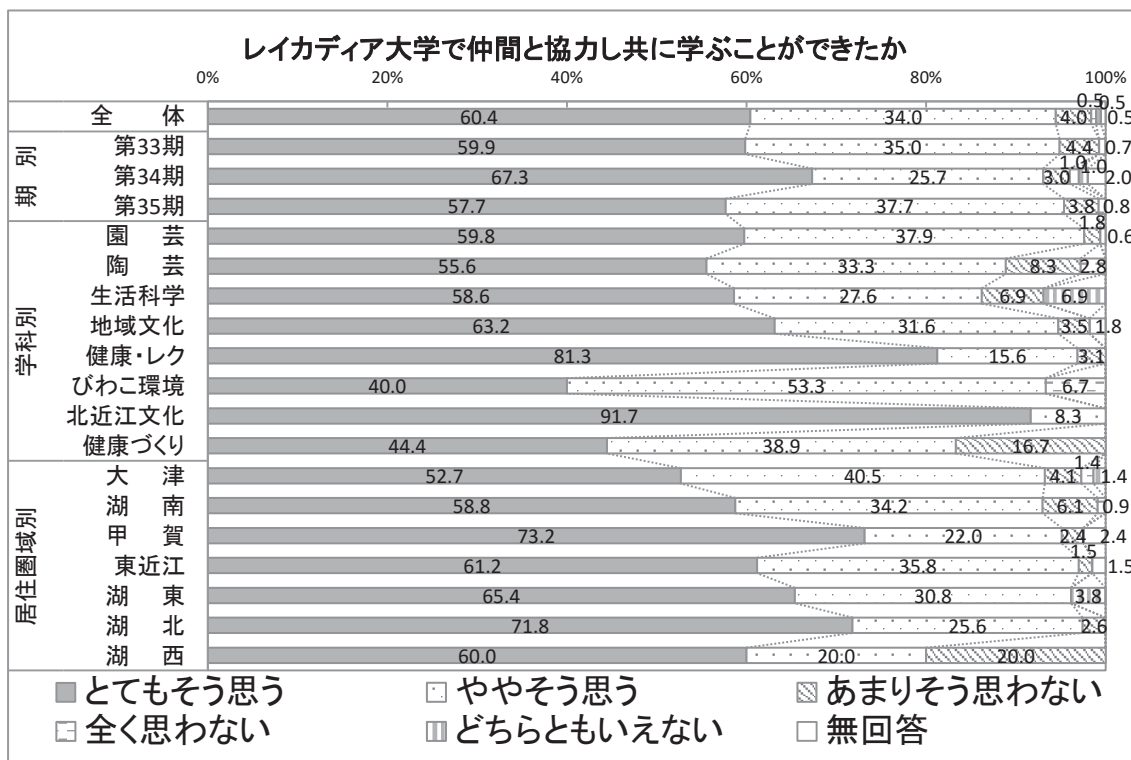


図 25 レイカディア大学、同じ目標・目的を持つ人と出会えたか

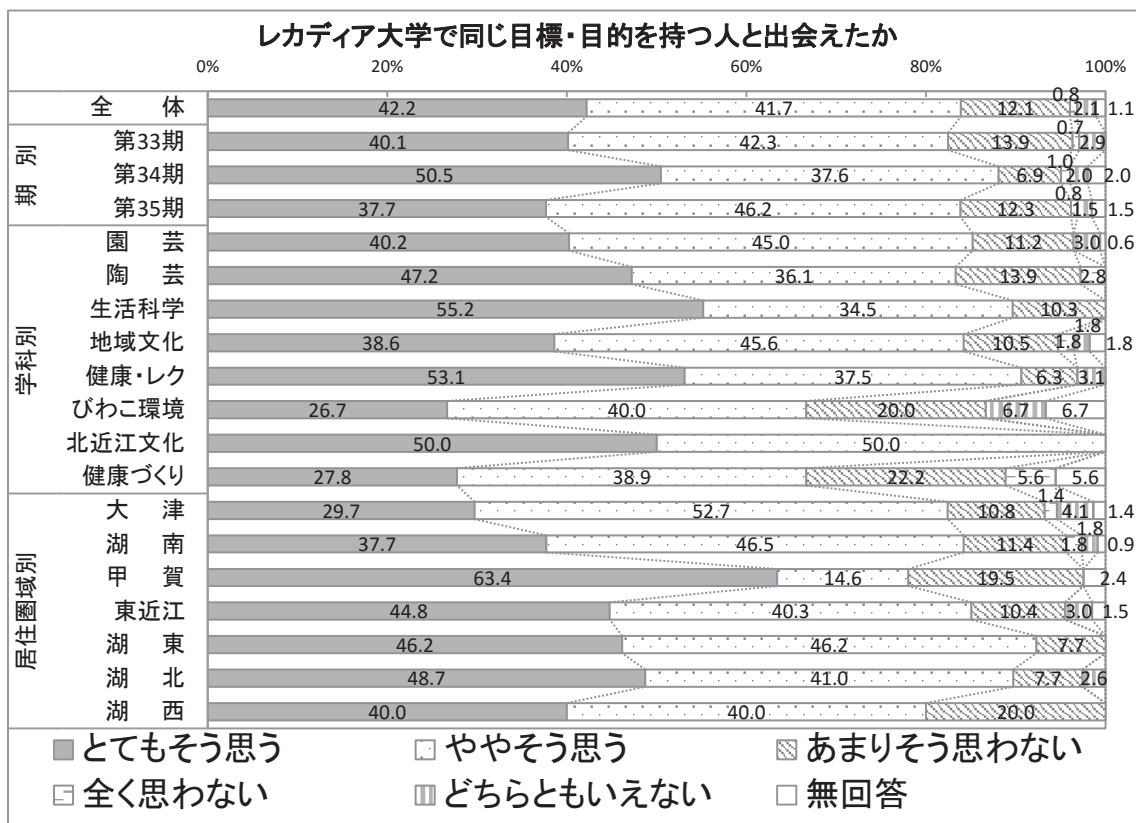
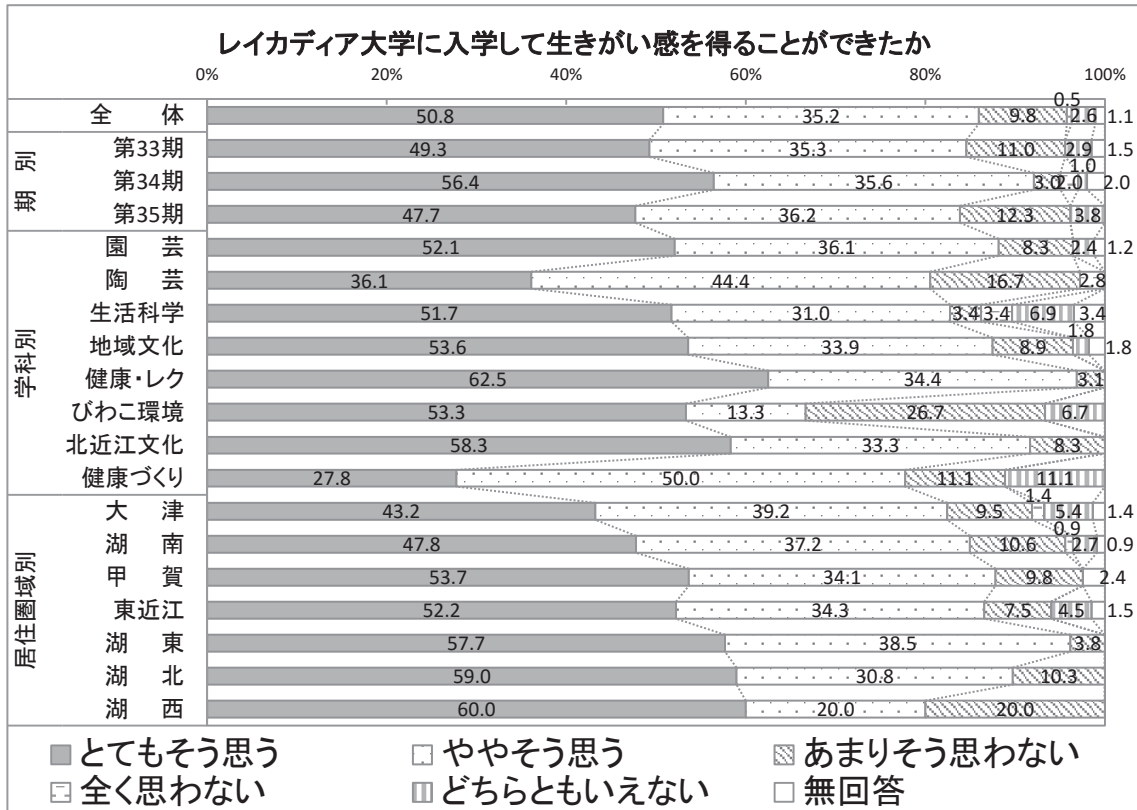


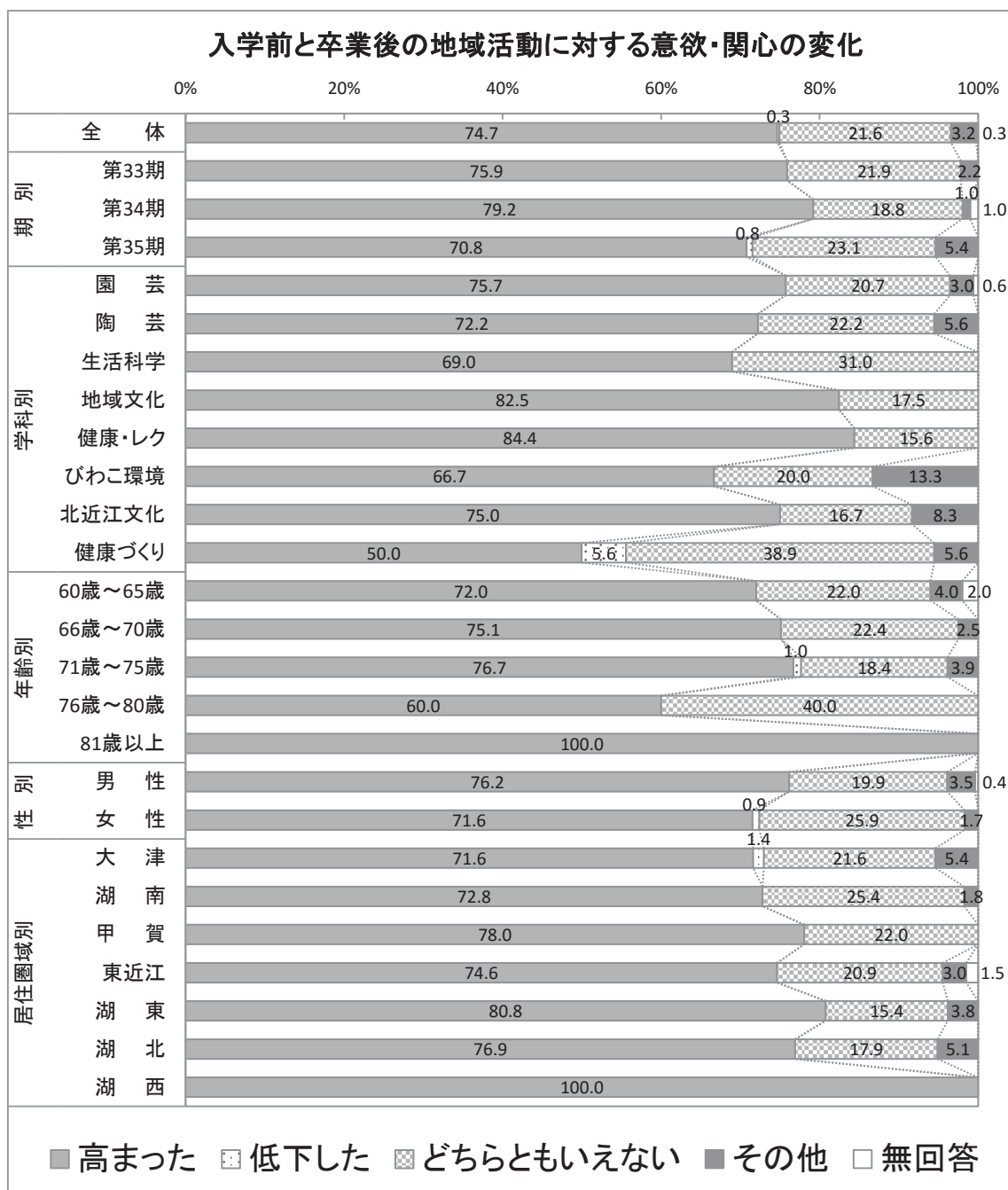
図 26 レイカディア大学に入学して、生きがい感を得ることができたか



(2) 入学前と卒業後の地域活動に対する意欲・関心の変化 (図 27) [問 10「レイカディア大学入学前と卒業後で、地域活動に対するあなたの意欲や関心に変化はありましたか」]

図 27 は、入学する前と卒業後の地域活動に対する意欲や関心の変化について示しています。全体の 74.7% が「意欲・関心が高まった」と回答しています。概ね 4 人のうち 3 人が地域活動に対する意欲や関心を高めたこととなります。

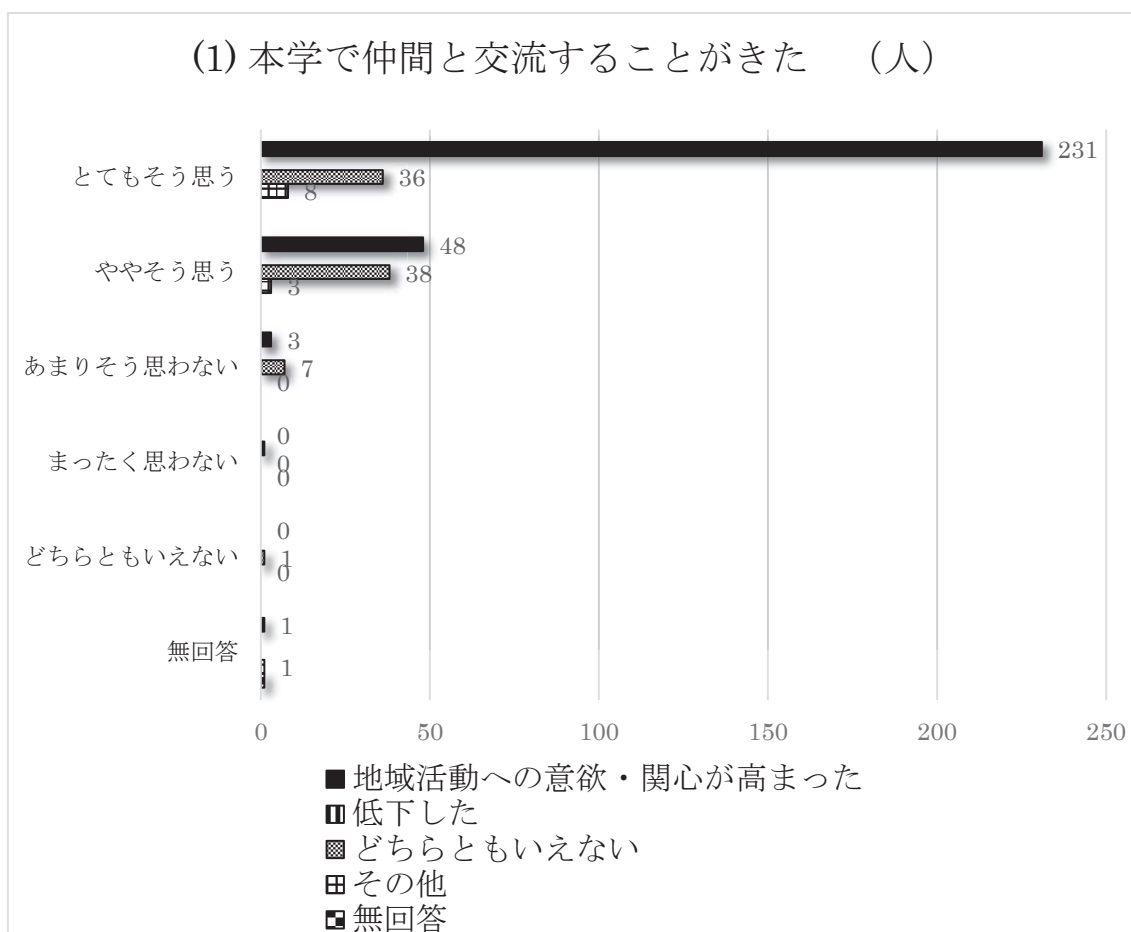
図 27 レイカディア大学入学前と卒業後の地域活動に対する意欲・関心の変化



(3) 学生生活の中での「仲間との交流、信頼関係等」(問9)が「地域活動への意欲・関心の変化」(問10)に及ぼす影響(図28~32)

図28~32は、在校中における仲間との交流や信頼関係等の度合い(問9、図21)が卒業後の地域活動への意欲・関心(問10、図27)とどのように関係しているかをクロス集計して分析したものです。

図28 「本学での仲間との交流」と「地域活動に対する意欲・関心」

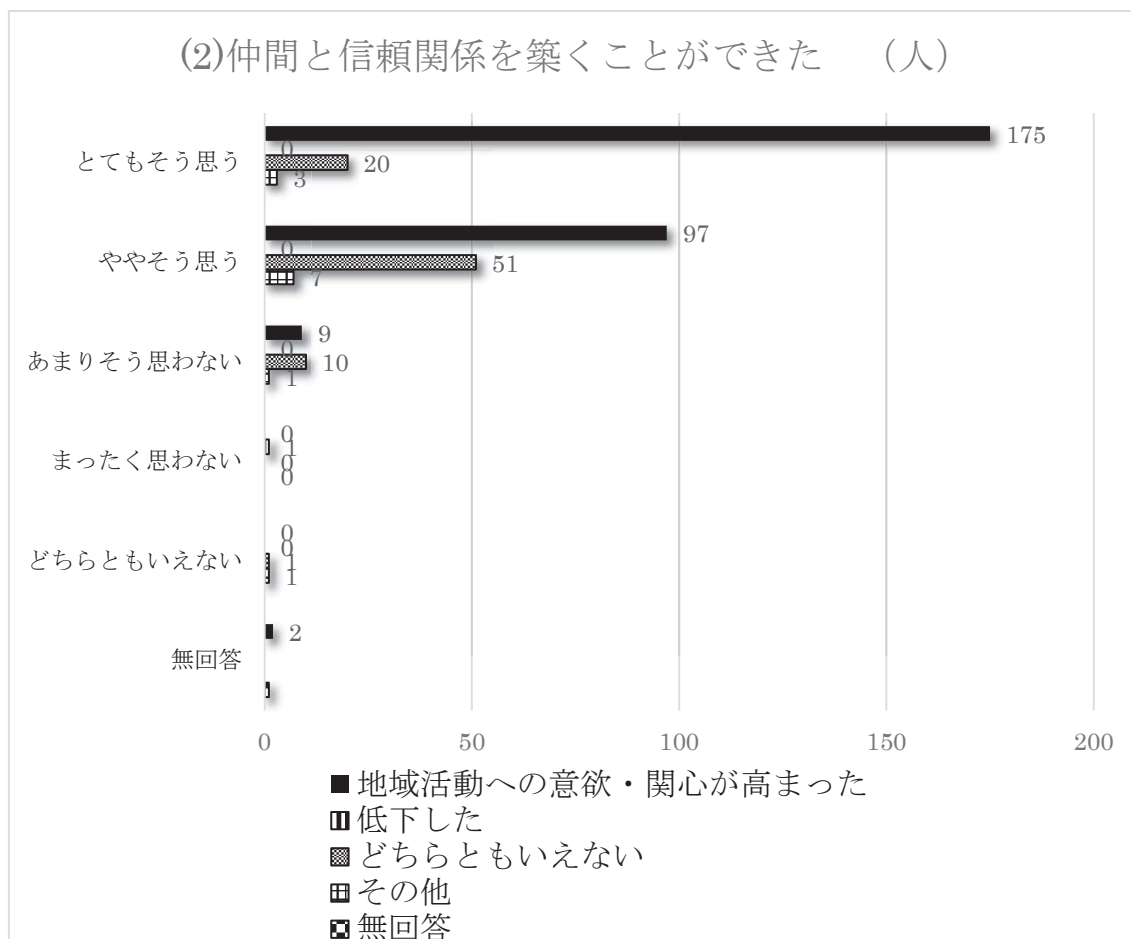


問9-(1)「本学で仲間と交流することができたか」において「とても思う」と答えた275人のうち「(問10) 地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答していたのは231人、84.0%という比較的高い割合を占めました。つまり「本学で仲間と交流できた」と答えた8割以上の卒業生が「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答しています。

逆に、問10で「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答した卒業生(283人)のうち、問9-(1)「本学で仲間と交流することができたか」において「とても思う」と回答したのは231人、81.6%にまで達しました。また、「やや思う」

は48人(16.9%)でした。(図28) これら「とてもそう思う」と「ややそう思う」を合わせると279人(98.5%)となり、「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と答えたほぼ全員が「本学で仲間と交流できた」と回答しています。

図29 「大学での仲間との信頼関係」と「地域活動に対する意欲・関心」

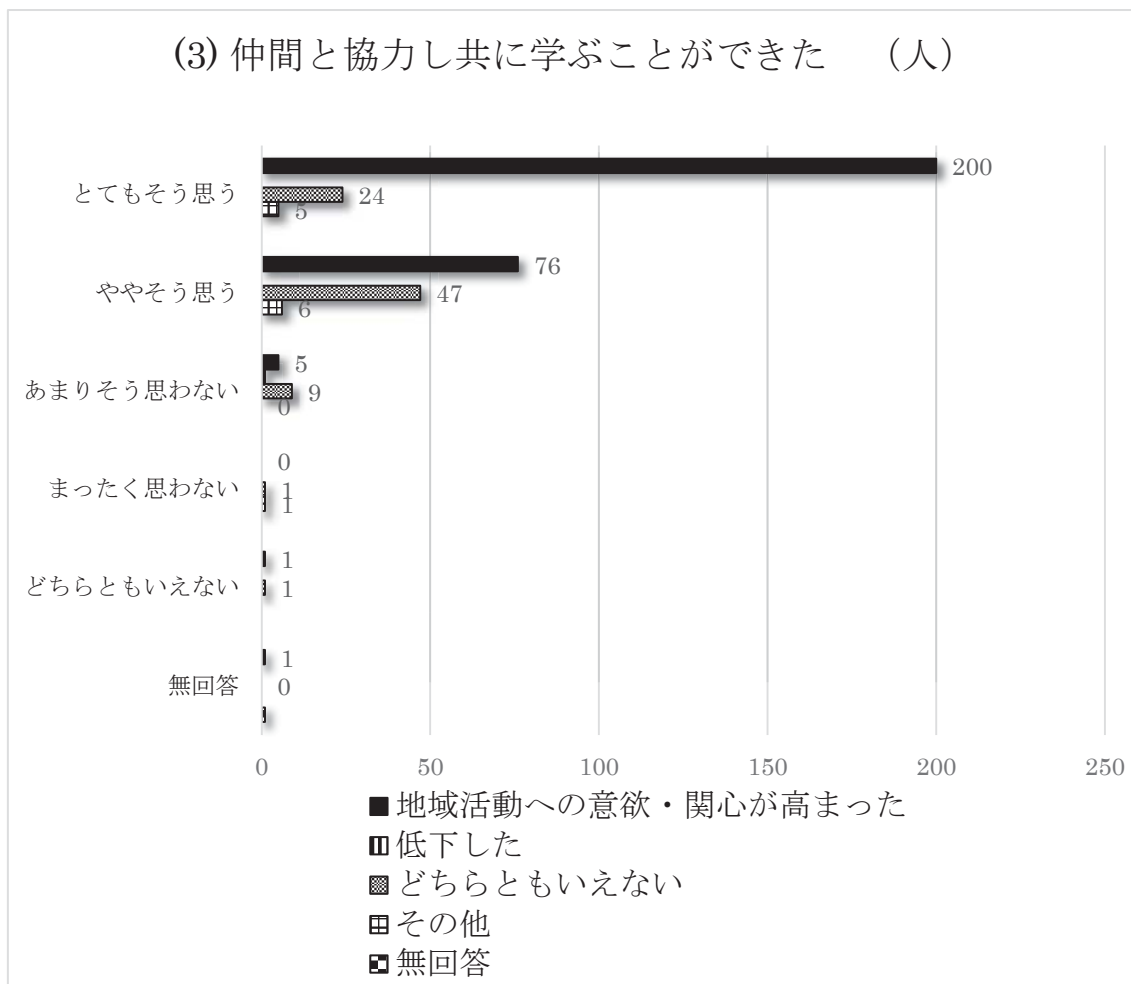


同様に、問9-(2)「本学で仲間と信頼関係を築くことができたか」においても「とてもそう思う」と答えた198人のうち「(問10) 地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答していたのは175人、88.3%という比較的高い割合を占めました。つまり「本学で仲間と信頼関係を築けた」と答えた8割以上の卒業生が「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答しています。

逆に、問10で「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答した卒業生(283人)のうち、問9-(2)「本学で仲間と信頼関係を築くことができたか」において「とてもそう思う」と回答したのは175人(61.8%)を占めました。また、「ややそう思う」は97人(34.2%)でした。(図29) これら「とてもそう思う」と「ややそう思う」を合わせると272人(96.1%)となり、程度の差はあるものの、「地域活動に対す

る意欲・関心が高まった」と答えたほぼ全員が「本学で仲間と信頼関係を築くことができた」と回答しています。

図 30 「大学での仲間と協力し共に学ぶ」と「地域活動に対する意欲・関心」

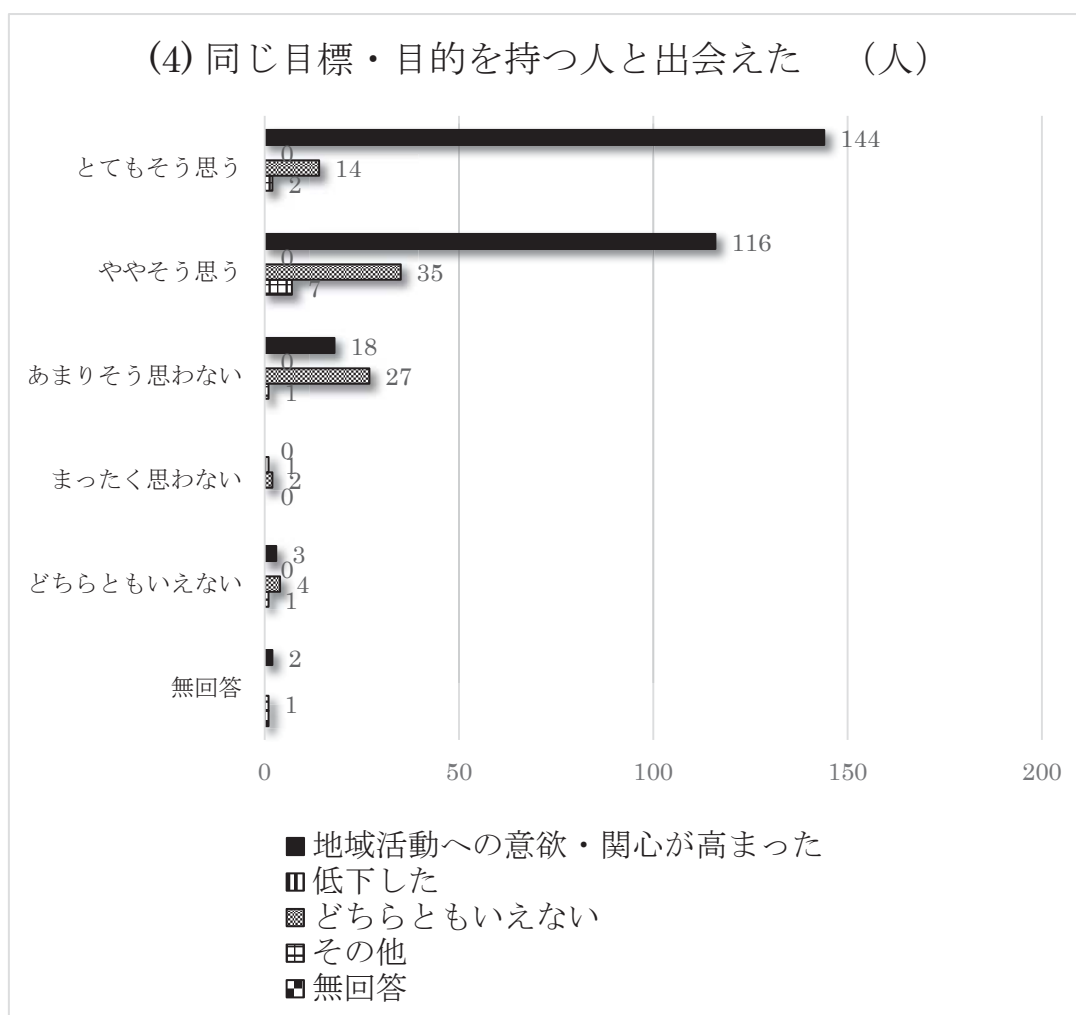


同じく、問 9-(3)「本学で仲間と協力し共に学ぶことができたか」において「とても思う」と答えた 229 人のうち「(問 10) 地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答していたのは 200 人、87.3%という比較的高い割合を占めました。つまり「本学で仲間と協力し共に学ぶことができた」と答えた 8 割以上の卒業生が「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答しています。

逆に、問 10 で「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答した卒業生 (283 人) のうち、問 9-(3) («本学で仲間と協力し共に学ぶことができたか») において「とても思う」と回答したのは 200 人 (70.6%) を占めました。また、「やや思う」は 76 人 (26.8%) でした。(図 30) これら「とても思う」と「やや思う」を合わせると 276 人 (97.5%) となり、程度の差はあるものの、「地域活

動に対する意欲・関心が高まった」と答えたほぼ全員が「本学で仲間と協力し共に学ぶことができた」と回答しています。

図 31 「同じ目標・目的を持つ人と出会えた」と「地域活動に対する意欲・関心」

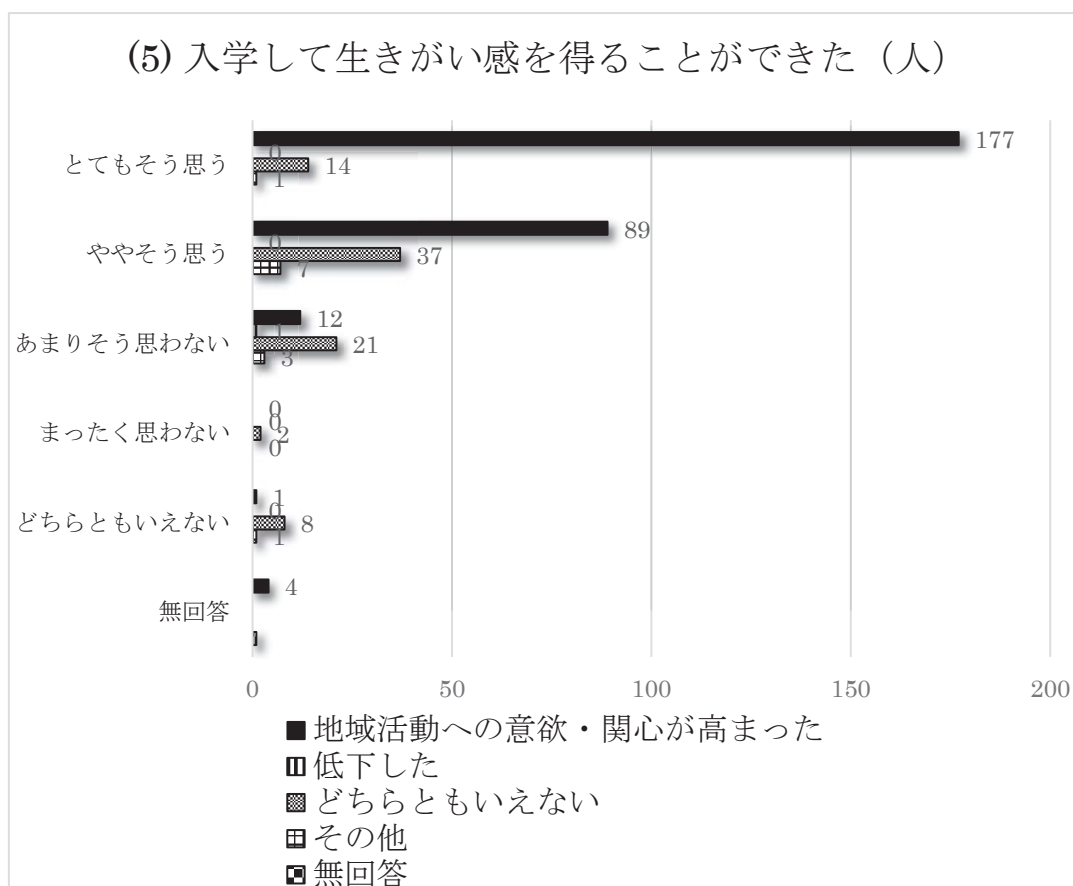


また、問 9-(4)「本学で同じ目標・目的を持つ人と出会えたか」において「とてもそう思う」と答えた 160 人のうち「(問 10) 地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答していたのは 144 人、90.0%という高い割合を占めました。つまり「本学で同じ目標・目的を持つ人と出会えた」と答えた 9 割の卒業生が「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答しています。

逆に、問 10 で「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答した卒業生 (283 人) のうち、問 9-(4)「本学で同じ目標・目的を持つ人と出会えたか」において「とてもそう思う」と回答したのは 144 人 (50.8%) で、「仲間の交流」など他の項目と比べると低い値に留まっています。(図 31) しかし、これら「とてもそう思う」と「やや

そう思う」116人（40.9%）と合わせると260人（91.8%）となり、「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と答えた9割以上が、程度の差はあるものの、「本学で同じ目標・目的を持つ人と出会えた」と回答しています。

図 32 「入学して生きがい感を得た」と「地域活動に対する意欲・関心」



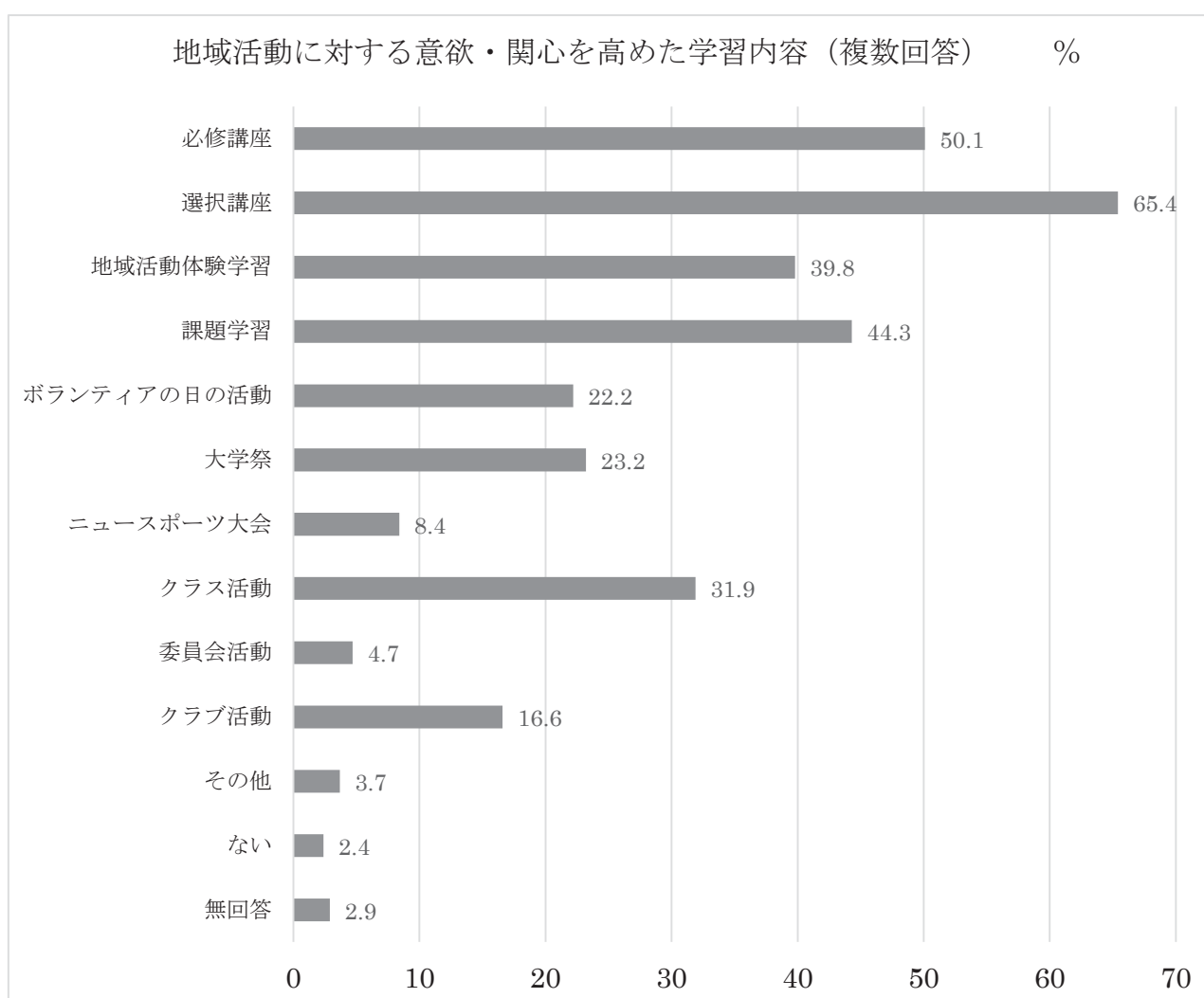
最後に、問9-(5)「入学して生きがい感を得ることができたか」において「とてもそう思う」と答えた192人のうち「(問10) 地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答していたのは177人、92.1%という高い割合を占めました。つまり「入学して生きがい感を得ることができた」と答えた9割以上の卒業生が「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答します。

逆に、問10で「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答した卒業生(283人)のうち、問9-(5)「入学して生きがい感を得たか」において「とてもそう思う」と回答したのは177人(62.5%)を占めました。また、「ややそう思う」は89人(31.4%)でした。(図32) これら「とてもそう思う」と「ややそう思う」を合わせると266人(93.9%)となり、程度の差はあるものの、「入学して生きがい感を得た」と答えた9割以上が「地域活動に対する意欲・関心が高まった」と回答しています。

(4) レイカディア大学で地域活動に対する意欲・関心を高めた学習内容（複数回答）
 (図 33) [問 11 「レイカディア大学での学びの中で、あなたの地域活動に対する意欲・関心を高めることができたと思う内容はどれですか」]

図 33 は、レイカディア大学のカリキュラムの中で、地域活動に対する意欲・関心を高めたと思う学習内容について示しています。「選択講座」65.4%が最多であり、次いで「必修講座」50.1%、「課題学習」44.3%、「地域活動体験学習」39.8%の順となっています。

図 33 レイカディア大学で地域活動に対する意欲・関心を高めた学習内容（複数回答）



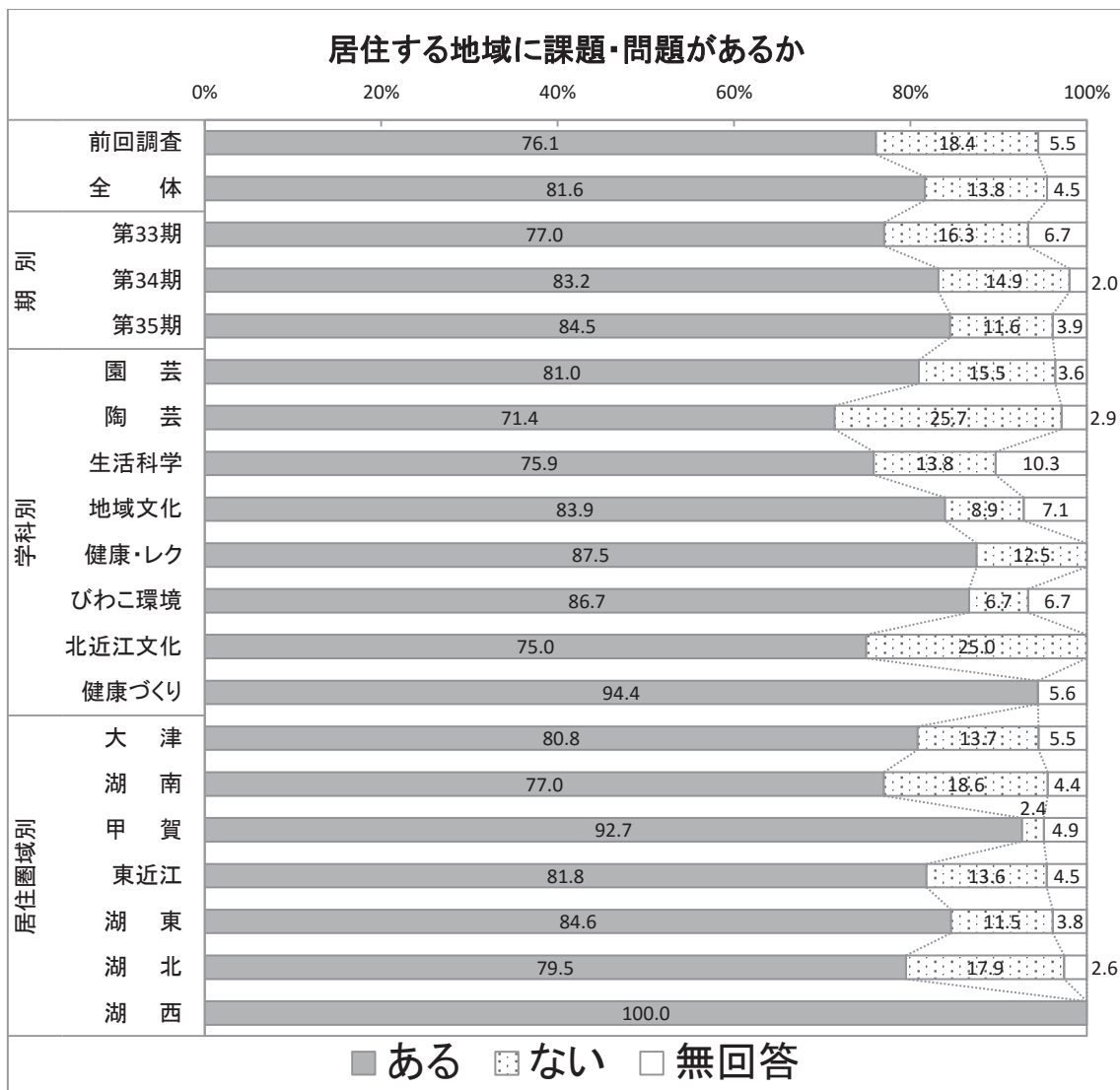
4 地域課題の把握・取り組み

居住する地域の課題や問題点、解決への取り組み等についてについて尋ねました。

- (1) 居住する地域に課題や問題があるか (図 34) [問 12 「現在、ご自分が住んでいる地域では、課題や問題点があると思われませんか」]

図 34 は、居住している地域で課題や問題点があると思うかどうかを示しています。「ある」と答えた割合は、前回調査より 5.5 ポイント増加し、81.6%に達しています。地域活動する中で地域の課題や問題点を見出し、把握している様子がうかがえます。

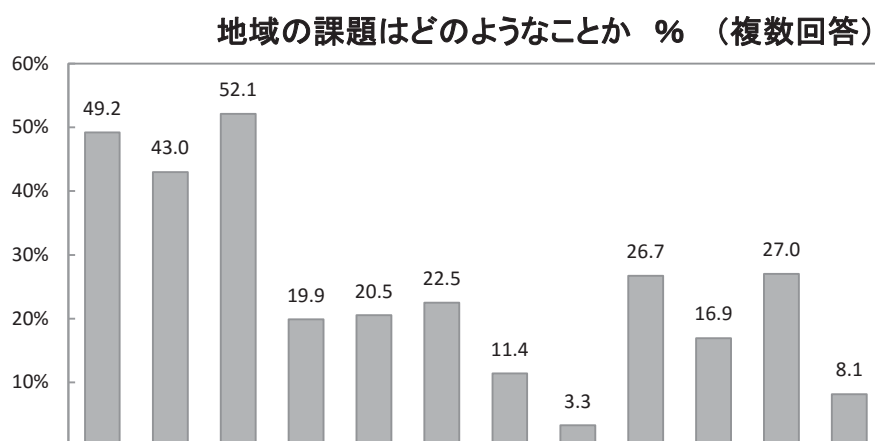
図 34 居住する地域で課題や問題点があるか



(2) 地域課題の内容 (図 35) (複数回答) [問 13-(1)「それはどのようなことですか」]

図 35 は、前問で地域に課題や問題点が「ある」と答えた人を対象として、その具体的な課題・問題内容を尋ねた回答です。「希薄な地域のつながり」が最も多く 52.1%、次いで「独居老人の見守り」49.2%、「老々介護」43.0%、「地域文化の継承」27.0%、「防災」26.7%、「子どもの見守り」22.5%、「自然保護」20.5%の順になっています。

図 35 地域課題の内容 (複数回答)

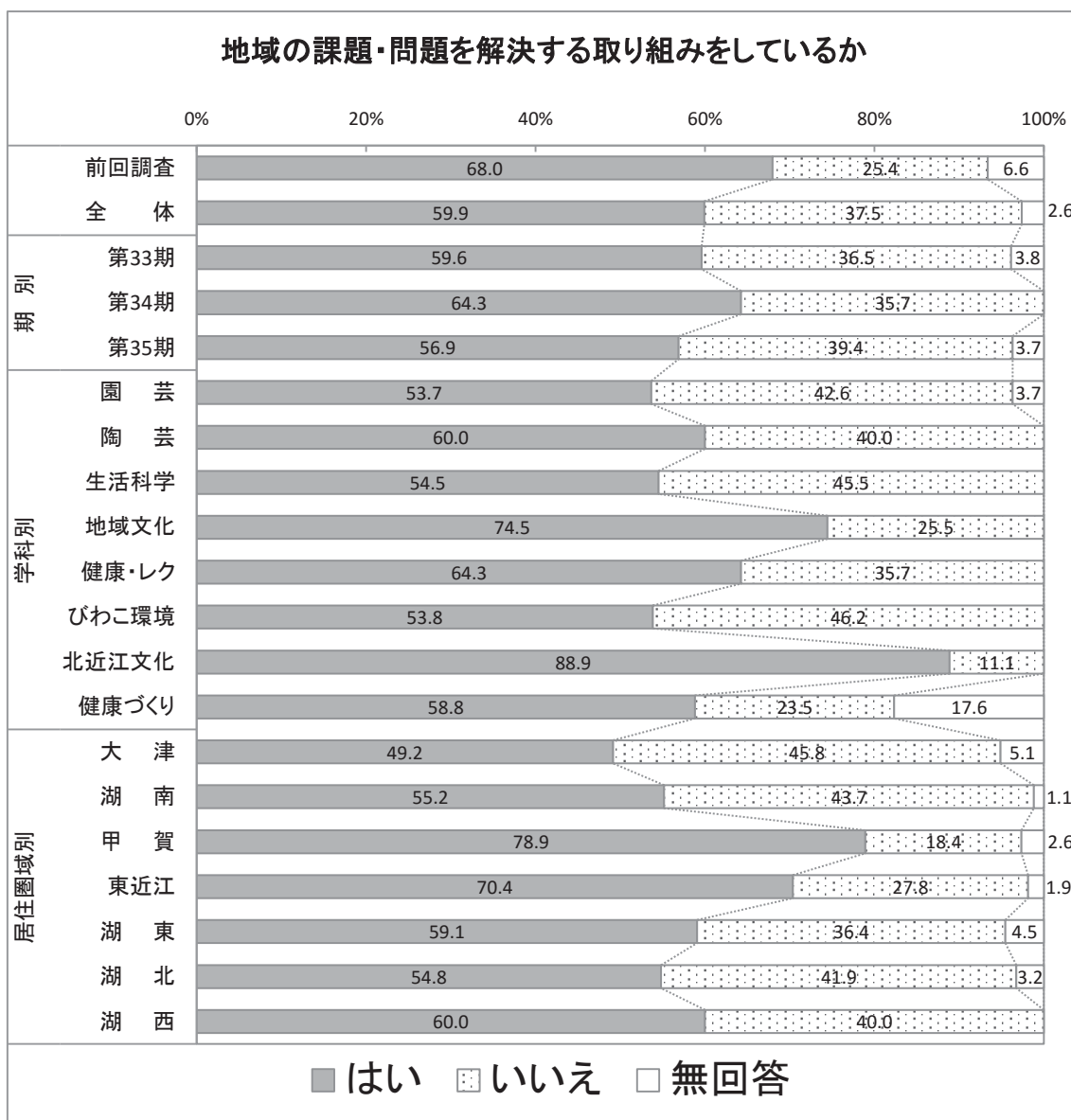


		n	独居老人の見守り	老々介護	希薄な地域のつながり	ごみ等地域環境の問題	自然保護	子どもの見守り	青少年の育成	外国籍住民との共生	防災	防犯	地域文化の継承	その他	無回答
前回調査		331	54.4	39.3	54.4	19.9	20.5	19.9	15.1	6.3	24.5	19.3	27.5	8.5	0.6
全体		307	48.9	43.0	51.5	19.9	20.5	22.5	11.1	2.9	26.7	16.9	26.4	8.1	
期別	第33期	104	51.9	41.3	50.0	24.0	18.3	23.1	9.6	1.0	29.8	16.3	27.9	4.8	
	第34期	84	60.7	48.8	52.4	15.5	20.2	23.8	13.1	4.8	25.0	15.5	33.3	8.3	
	第35期	109	37.6	39.4	52.3	19.3	21.1	19.3	11.9	2.8	26.6	19.3	19.3	11.0	
学科別	園芸	136	47.8	38.2	52.2	22.1	22.1	19.1	11.0	1.5	24.3	14.7	32.4	9.6	
	陶芸	25	60.0	52.0	64.0	28.0	24.0	24.0	20.0	12.0	32.0	40.0	12.0	8.0	
	生活科学	22	72.7	50.0	31.8	27.3	18.2	40.9	18.2		22.7	13.6	13.6		
	地域文化	47	42.6	44.7	51.1	10.6	8.5	21.3	8.5	6.4	23.4	14.9	31.9	10.6	
	健康・レク	28	53.6	46.4	57.1	14.3	14.3	21.4	10.7		39.3	10.7	28.6		
	びわこ環境	13	23.1	15.4	30.8	23.1	61.5	38.5	15.4		38.5	23.1	7.7	15.4	
	北近江文化	9	55.6	22.2	66.7	11.1	11.1				22.2	11.1	22.2	11.1	
	健康づくり	17	41.2	76.5	52.9	17.6	11.8	17.6	5.9		35.3	23.5	11.8	5.9	
居住圏域別	大津	59	39.0	35.6	45.8	18.6	25.4	23.7	11.9		23.7	18.6	11.9	6.8	
	湖南	87	51.7	41.4	52.9	19.5	14.9	26.4	14.9	4.6	27.6	25.3	20.7	9.2	
	甲賀	38	50.0	44.7	44.7	18.4	31.6	18.4	18.4	5.3	28.9	18.4	44.7	7.9	
	東近江	54	48.1	46.3	53.7	20.4	18.5	22.2	7.4		29.6	13.0	31.5	7.4	
	湖東	22	50.0	50.0	59.1	22.7	22.7	18.2	4.5	4.5	40.9	9.1	27.3	9.1	
	湖北	31	61.3	41.9	61.3	19.4	9.7	16.1	6.5	3.2	16.1		35.5	9.7	
湖西	5	60.0	80.0	40.0	20.0	20.0					20.0	20.0	40.0		

(3) 地域課題への取り組みの有無 (図 36) [問 13-(2)「課題や問題点を解決する取り組みをしていますか、あるいはしようと思っていますか」]

図 36 は、前問と同様に地域に課題や問題点が「ある」と思うと答えた人を対象として、地域の課題・問題を解決しようとする取り組みを行っているか否か示したものです。「はい (行っている)」と回答したのは全体の 59.9%であり、前回調査と比較して 8.1ポイント減少しています。

図 36 地域課題への取り組みの有無



(4) 地域課題への取り組みの内容（自由記述）〔問 13-(3)「それはどのような取り組みですか」〕

前問で地域の課題・問題を解決しようとする取り組みを「はい（行っている）」と回答した人に対して具体的な取り組みの内容を記述してもらいました。（以下）

- 小学生の放課後の指導
- 市政からの積極的な協力・自治会活動への参画
- 地域活性化プロジェクトの委員として、活動に参加している。
- 里山保全、観光との連携
- 高齢化が一層進行するなかで、老人力をいかに活用するか、関心のある人達をどのように結集するかが現状では課題です。町内で老人力が活用出来ていない。
- 近隣の者との交流の場づくり
- 旧来の老人会は何年か前に解散となった。入会する人が少なく、やっている人も月1回、茶話会のようなもので、継続する意味がなかったためである。そのような組織ではなく、もう少しお互いが刺激し合い、生きがいを高められるような取り組みができないかと考える。
- 空き家への若者の誘致（今後）
- 積極的に活動に参加しているが、町内での若者の参加が少なく、高齢者の少人数で活動には限界があり、負担が大きくなり終わってしまう。
- 営農組合の一役員として後継者づくり、組織づくりをしています。
- 民生委員・児童委員をしている関係上、人口減少を区民の皆様に訴え、その意識づけをおこなっています。
- レイカ野洲の活動もそのうちのひとつ。
- 民生委員をしていた時に組織化したことが、現在はより充実してきているが、その組織（老人クラブ）の一員としての見守りや屋外活動等の参加を誘っている。

(5) 地域で活動するために県社会福祉協議会に求める支援（自由記述）〔問 13-(4)「お住まいの地域で活動をするために、県社会福祉協議会に対してどのような支援を希望しますか」〕

次のような支援が県社会福祉協議会に求められています。

- 男性の料理教室など、今年も（市町）社会福祉協議会との連携での講座などあり、協力して活動することもいいと思います。
- 地域社協の地域福祉への積極的関与、県社協の「地域社協と現場のつながり」への関与強化の指導強化

- ボランティアに関心のある者に各種ボランティアの紹介や勧誘を効果的に行える機会の提供。
- ボランティアリーダーの育成
- レイカディア大学の内容の充実、授業料への助成、レイカディア大学の認知度を広く一般に高め、健康老人を上手に社会で生かし、互いに支え合える社会を築く意識の啓発、公報活動の充実、実践
- 社会福祉協議会の目的や活動が一般に知られていない。何を支援してくれるのかもわからない。
- 逆にお聞きます。どのようなことが出来るのか、してもらえるのか情報をいただきたいです。
- 一人住まい高齢者に対する施策
- 新たに活動したい人が入り込みやすいように支援してほしい。

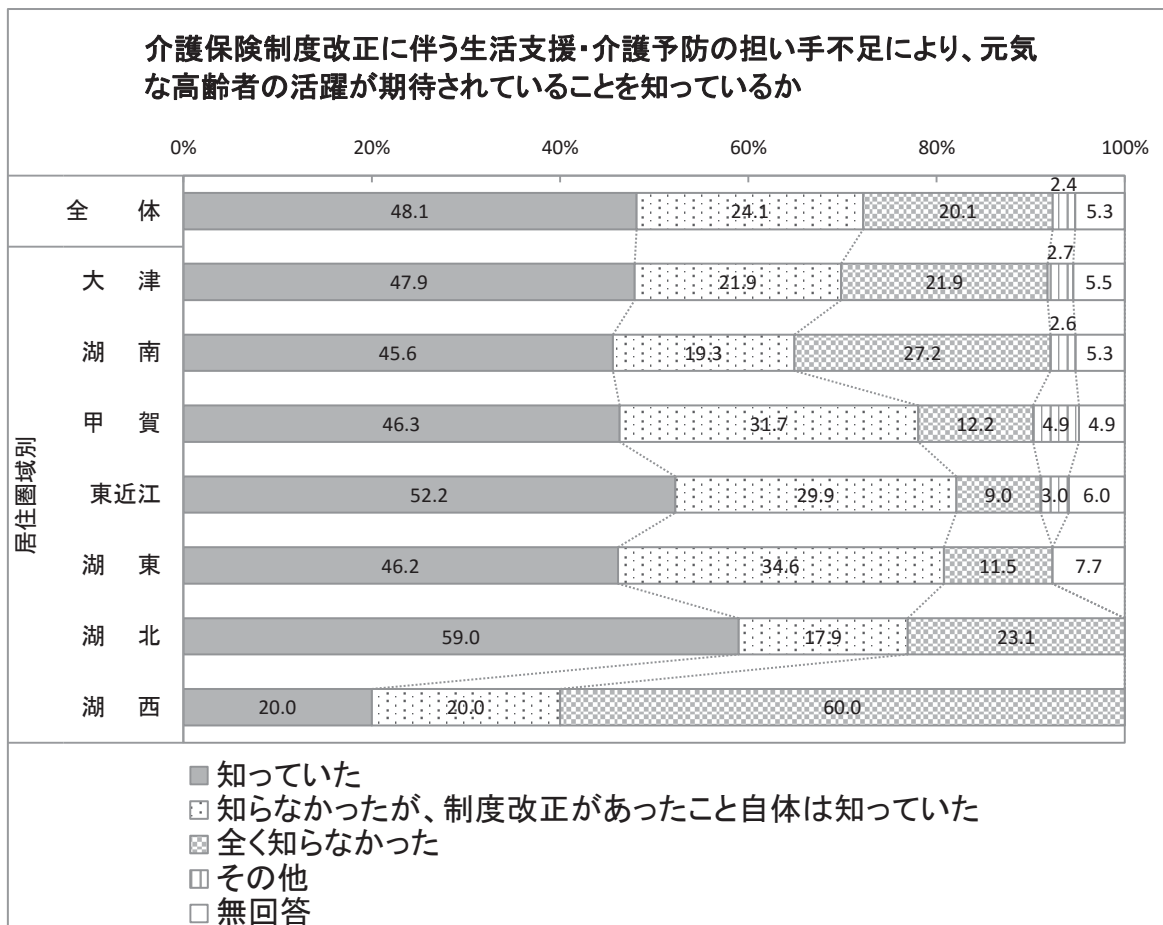
5 介護保険制度改正に伴う市町の新しい地域支援事業への参加協力について

2015年4月の介護保険制度が改正に伴う市町の新しい地域支援事業では既存の介護事業所による従来のサービスに加え、地域住民やボランティア、NPOなどがサービスの開発・提供を行うことで利用者のニーズに対応していくことが示されています。しかし、その担い手不足は深刻であり、元気な高齢者の活躍が期待されているところです。このような状況のなか、市町が行う新しい地域支援事業への参加・協力について意向等を尋ねました。

- (1) **元気な高齢者への人的資源としての期待の認知** (図 37) [問 15-(1)「高齢者への生活支援や介護予防の担い手不足は深刻であり、元気な高齢者の活躍が期待されていることをご存知でしたか」]

上述のように、地域支援事業では元気な高齢者の活躍（高齢者の生活支援や介護予防への参加・協力）が期待されていることを知っていたか否かを尋ねたところ、全体の概ね半数が「知っていた」（48.1%）、一方「全く知らなかった」「知らなかったが制度改正があったこと自体は知っていた」を合わせると「知らなかった」は44.2%であり、期待されているという認知の有無が二分されています。(図 37)

図 37 元気な高齢者の活躍が期待されているという認知



(2) 元気な高齢者が支援の担い手として期待されていることについて〔問 15-(2)「担い手として期待されていることについて、あなたはどのようなお考えをお持ちですか」
「期待されていることをどう考えるか」については次のとおりでした。(自由記述)

- 必要と思う。個人情報保護などで充分でき得ないと思っている。現実をとらえることが困難です
- 現場第一線で働く、現時点の方々の待遇が改善されない中で、我々高齢者がその職につく事は不安がある。又、今健康な状態がいつまで続くか不安だし、レイ大卒業してから、環境保全活動にかかわってきたが自分自身の体調も悪くなって来るので二の足をふむ。
- 自分としては、近隣に昨年5月スポーツジムが出来たので、欠かさず通って足腰を鍛えています。又、コレステロールが高いので3か月に1度病院で検査を受け、薬を処方してもらっています。血管の詰まることのないよう、玉ネギを食べ、食事

- も偏らないようにいろいろ作っていますし、甘い物もあまり食べないようにしています。私一人でも人にお世話にならないようにしたいと思っています。家の近所は、まだお世話をするような方はおられないのですが、一応ヘルパーの資格（今の介護制度では使えない資格かもしれませんが）を持っていますので、何かの時はお手伝いしたいと思っています。だから自分自身は健康な体を保ちます。
- 意味がわからない。→「安い報酬を得てよく働く（高齢者 65 才以上ですか？）になれ」ということですか。→ボランティアでやれ、ということですか？
 - 高齢化社会において、人手不足の福祉施設などで元気な高齢者の活動が期待されると思います。現在知人も施設で働いていますが、そういう方が増えることを願います。私は、1年前から親の介護中です。
 - 要支援者等への生活支援となると自分達（夫婦2人の生活）の生活を変える必要があります。そこまでは今出来ません。自分の身が動く間に自分のために行動していきたいと思います。よって自治会のように住む町内で出来る事を今までしてきました。今後も同じ考えです。
 - 心にゆとりがあり、心身ともに健康でないとできない。
 - 独居老人や高齢者世帯の増加に伴い、支援の必要性は高まっているにもかかわらず、支援のための制度や活動が追いつかないのが現状である。積極的に活動に参加できる人材の発掘が課題である。
 - そのように思う。ただし国、県、市町の役割をしっかりと果たしたうえでの話である。高齢者のやりがい、生きがいに対して、制度上、過度な仕組みをからませることはいかなものか・・・。
 - サポーターとして関心のある人達をうまくまとめられる組織づくりが必要です。極端な負担にならずに気持ち良く参加出来る環境づくりが大事です。
 - 良い事と思いますが、同時に善人を装ったサギ師もいる事です。注意して頂きたい。
 - ボランティアは気持ちだけでは責任が果たせない部分がある。もしもの事故の時のサポートが整わないと動けない。ボランティア保険には入るが個人への責任に最終的になって来るのか？ 社会全体で助け合える態勢固めが大切だと思う。
 - 給付サービスの受給要件を厳しくして、保険制度から除外し、その分ボランティア等に期待するのはどうかと思う。
 - 自分自身、来年は後期高齢者になるため、体力的にどこまで続けられるかが問題だが、元気な間は現在行っているボランティアグループの活動を続けていきたい。とくに同年代同士で刺激し合えるようなサロンの活動をやればと思っています。
 - 元気な高齢者は限られる。私のような腰痛持ちでも参加出来るようなもの、ニーズを体力的にランク付けしてはどうか。
 - 若者が地元に残り生活していける環境づくりをして欲しい。元気な高齢者といってもこの先10年も続かない。次の担い手が本当に少ない。

- 政治が悪い。現状になることは以前から予知できる事である。泥縄式な政策はダメ。先を見定めて支援者の育成を行うべきである。
- 地域の老人クラブが敬愛活動を実践しています。この活動が区や女性部、民生委員、健康推進員など幅広く支援が出来るの良いと考えます。
- 行政側が期待するのは当然でしょうが、担い手に対する過剰な期待や無理強いがあっては地道な活動につながらない。担い手が楽しく参加できる工夫が第一。ボランティアを前面に出すのではなく、シニア・リタイア世代が気楽に楽しく参加できるサークル活動を支援していくことが最初の一步と思います。
- 自由に参加できるオープンな場が地域ごとに必要。仲間内だけの場にならない工夫。
- 地域で活動している人が囲い込みをしているため、新たにそこに入っていくことに抵抗感がある。活動している人が広く受け入れて活動を広げていく必要があると思われる。個人的には機会があれば活動してもよい。気持よく活動できる体制が必要。
- 元気な高齢者はその期待に応えるべきである。自分自身の心身の健康のためにも。

(3) 高齢者の生活支援や介護予防などを支援する活動に参加する意向 (図 38-1, 2) [問 15-(3)「あなたは今後、支援を必要とする高齢者の生活援助や介護予防などの支援活動に参加したいと思いますか」]

元気な高齢者が支援の担い手として高齢者の生活支援や介護予防などに参加する意向を尋ねたところ、「積極的に参加したい」11.4%、「きっかけがあれば参加したい」48.3%、これらを合わせ「参加したい」が59.7%に達しました。一方、「あまり参加したくない」24.7%、「全く参加したくない」2.7%、これらを合わせると「参加したくない」が27.4%と低くない割合を占めました。

図 38-1 支援活動への参加意向

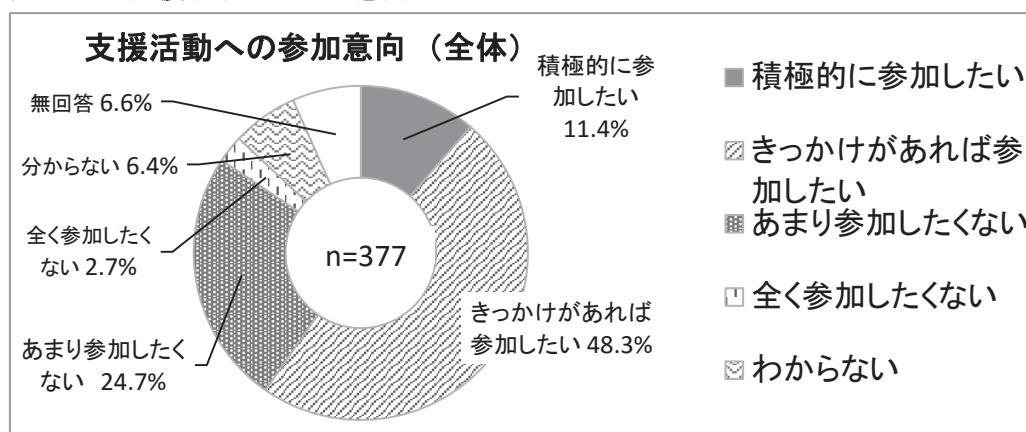
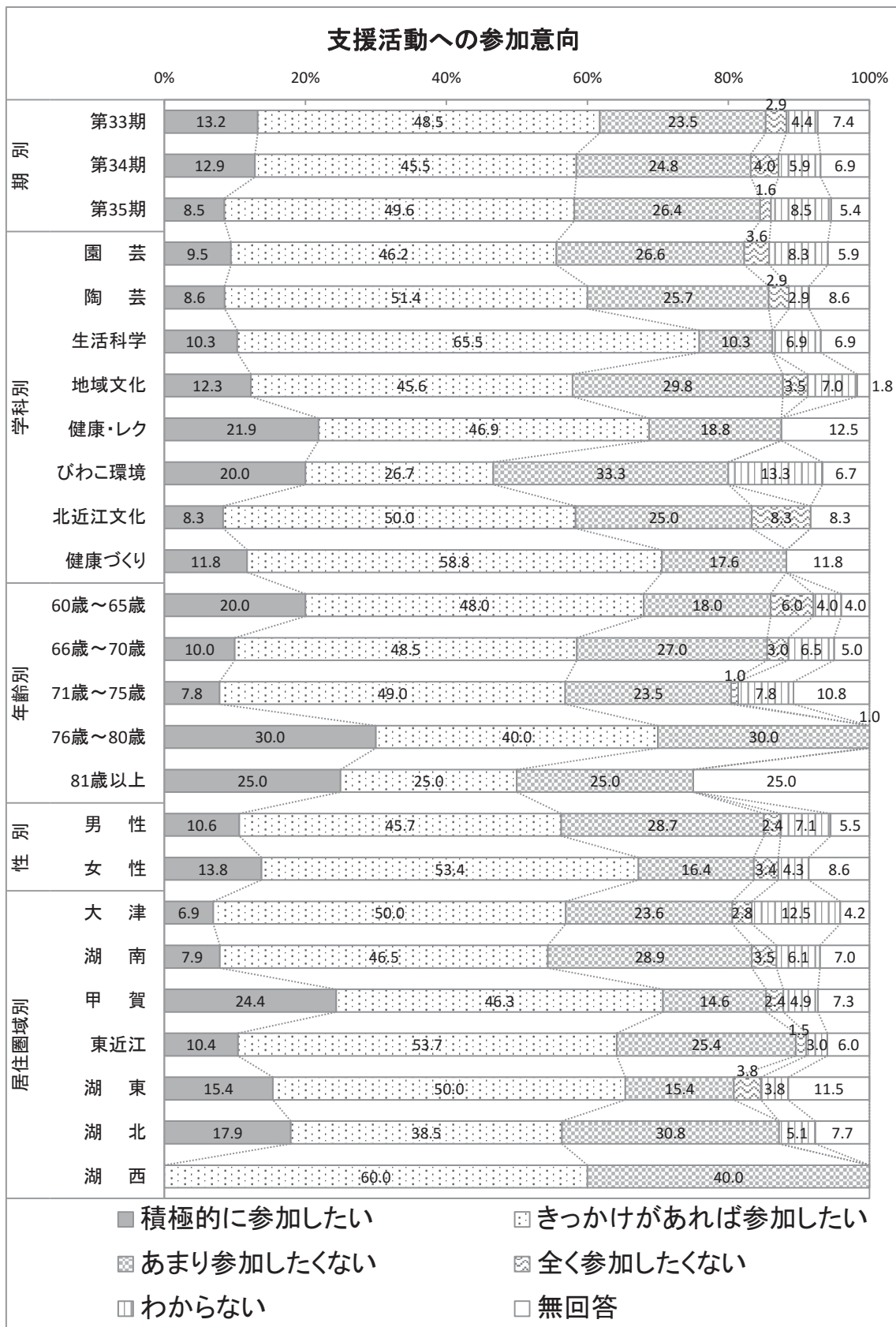


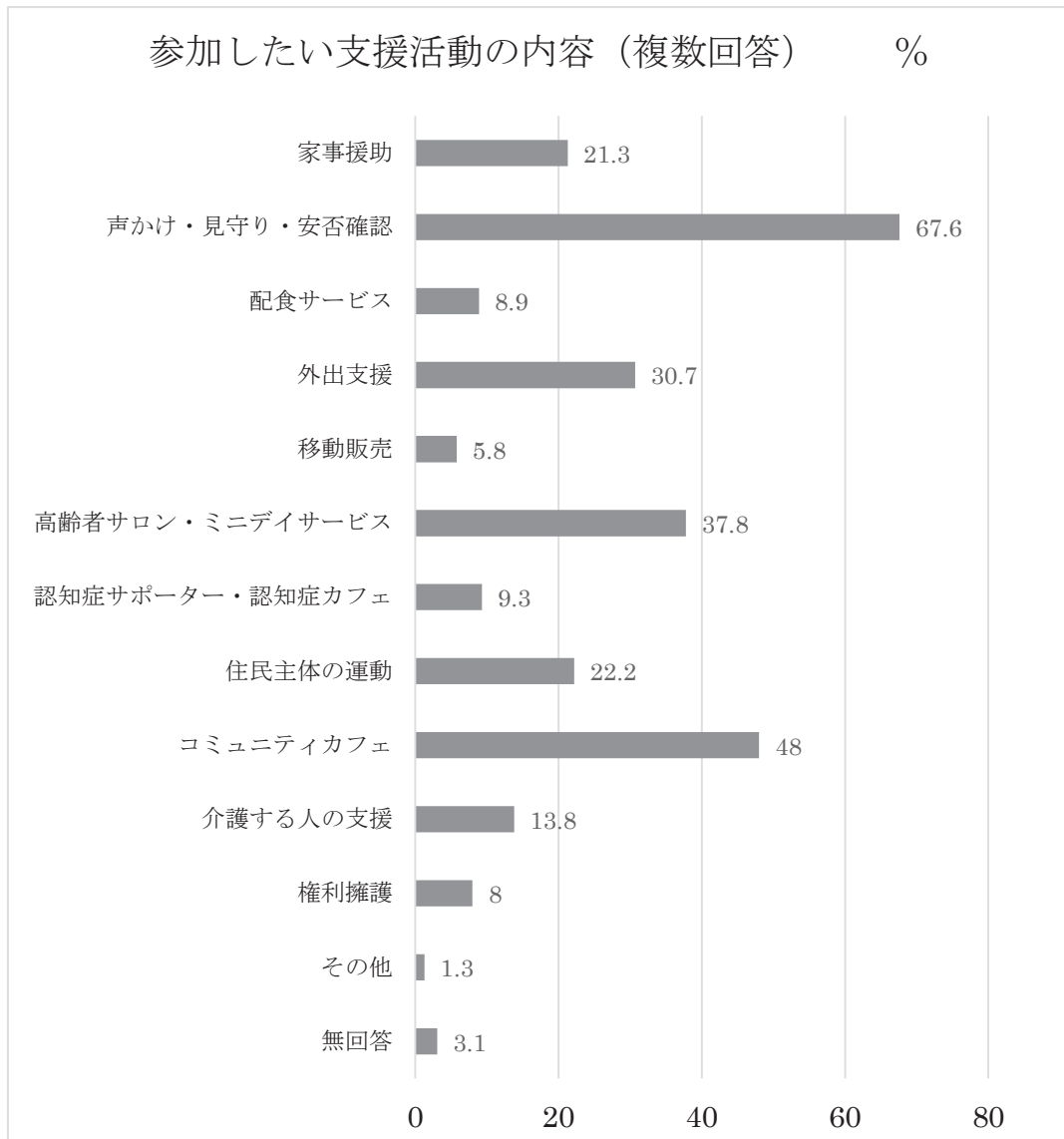
図 38-2 支援活動への参加意向（詳細）



(4) 参加したい支援活動の内容（複数回答）（図 39）〔問 15-(4)「具体的にどのような活動に参加したいと思いますか」〕

前問〔問 15-(3)〕で「積極的に参加したい」または「きっかけがあれば参加したい」答えた 225 人に対して、どのような活動に参加したいかを尋ねたところ、「声掛け・見守り・安否確認」が最多の 67.6%、次いで「コミュニティカフェ」48.0%、「高齢者サロン・ミニデイサービス」37.8%、「外出支援」30.7%の順となっています。

図 39 参加したい支援活動の内容（複数回答）



- (4) 高齢者の生活援助や介護予防などの支援活動を行うために行政・社会福祉協議会からどのような支援があればよいか〔問 15-(5)「このような活動をするために、行政や社会福祉協議会等からどのような支援があればよいと思われますか」〕

次のような記述がありました。

●活動場所・施設、備品等の提供

- 活動に対する施設（打合せ場所）等の提供
- 送迎バスなどを出して欲しい。
- コミュニケーションの取れる場所の提供（場所があり人が集まると話が出る。何事も人と対話する事から物事はすすむはずです）
- ボランティアするのもお金が必要です。場所代を無料にしてほしい
- 施設の確保とランニングコストの補助
- 話し合える場所等があると良いと思います。
- 手軽に誰でも使える大人用の遊具の貸出し、チョット休憩するときにコーヒーやお茶の配給がいただけると参加者も楽しめるのではないのでしょうか。ボランティアでサポートに来られる方に車代の援助もあっても良いと思います。
- 活動に必要なツールの提供（プログラム・機械）
- 場所の整備
- 必要備品の貸与
- 今、活動しているところではマイクがありません。みんな元気ですが耳が遠く聞こえにくいという声をよく耳にします。内情を知っているものは大きな声で話しますが、ゲスト等はわからないのでピンマイク等でも貸していただける場所等があればありがたいです。（サロン活動）

●研修会・講習会の開催、事例紹介

- 社協職員の専門員（指導員）による講習会の実施
- 認知症についてなどの講演
- コミュニティ活動のノウハウ研修
- 活動のPR、活動のスケジュール
- 成功事例の紹介や活動経費の補助。
- 専門的な知識を得る為の講習会の開催
- 「傾聴」の学びの場を多くし、技術を高める支援。福祉の場でも子育ての場でも老人ケアの場でも、相手を「受け止め」「認め」「受容」するコミュニケーション技術がとても大切になる。その「傾聴」の技術を高められる学びの場がもっと手近に多くあるといいと思う。

- 地域での活動の仕方の教育及び支援
- 各々の事業の身近な先進地を紹介する。
- できるかという不安を取り除く研修
- 老人クラブの会合等に参加して頂き、情報の提供及び活躍されている方々の話等を聞かせて頂く事
- 認知症の方のグループホームを少し手伝っていますが、マネージャーさんがサポートに来られますが、いろんなトラブルがありますので、そこに仕事に来られている方への勉強会のようなものがほしいです。
- 高齢なれば自己の思い込みが強くなり、他の人の思いを聴くことがなかなか出来ない。人と関わるボランティアは上から目線では必ず壁にぶち当たる。しかし上から目線の言葉・行動をよく目にする。高齢者、子どもに対する人権や同じ目線に立つ学習の機会がもっとあればと思う。必修講座でも上記の学習ができたがあまり身につけていない。繰り返し学習すべきと思う。紙しばい公演等、暗にお礼を要求する等々
- 以前、地域の社協に話をしましたが、「近所の公民館活動に支援しているので、しない」と返事がありました（多分金銭的な意味で言われたと思います）。私としてはノウハウとか事例とか、一緒に考えてほしかったのですが。あまり期待はしていません。

●助成金等の資金的支援・報酬

- 予算支援
- 外出支援においては、ガソリン代などの実費負担などの補助など
- 適切な経済的支援を望みます。全くのボランティアや身出しでは続かない。
- ボランティア組織への資金援助が必要、滋賀県は貧乏なので会社等に寄付金を依頼し提供を願う
- 活動側としては意欲につながる事を考えてほしいと思うし、助成金の援助等を希望します。相談できる場もあれば嬉しいです。活動に合わせた卒業後の研修もあればと思います。
- 現在やっているボランティアグループの活動資金はグループメンバーの年会費とアルミ缶回収によるものがメインで、必ずしも潤沢ではない。資金的支援が最も望まれる。
- サロン等には補助金、高齢者の健康活動に対しての支援をしてほしい
- モデル地区をつくり、助成・指導をする。
- 活動資金・・・毎年3万円程度の補助金をいただいているのですが、パソコン、パワーポイント用機材など、自前となっているので、もう少し資金があれば、さらに広がって活動出来るのかと思います。

- 最低費用の補助
- 経済的（助成）支援
- 支援の参加者に対しては適切な報酬も支払われるように、仕組みを考えてほしい。
- 買い物や病院への送迎などに要する経費に対する一部援助があればよい。
- 自治会等への補助金増額
- 支援、ボランティア等をして頂くのだから軽昼食くらい支援してほしい。
- 有償ボランティア的な制度の創設・充実。又、個人情報々々々と余り強く言う世の中が活動をにぶくするのではないか？
- 有料ボランティア
- 年に1~2回のご苦労さん飲食会が持てる程度の援助金

●活動のきっかけ、基盤づくり

- 活動のきっかけづくり
- 行政 国・県・地方の連携をとり、社協としては、組織づくり（介護サポート）の基盤をつくり、あとはバックアップをする。
- 基礎を作って頂き、あとを続けて行う。
- 区、または自治会と連携してゆかねば成り立たないと考えます。この支援は社協や行政からその地域に合うプロジェクトやプランを作成し、地域住民が実践していくものと考えます。
- たまり場的なサロンが近い地域ごとにあれば、年をとっても参加できる。サロンを作るきっかけとなるような支援があれば、同じ思いの人が集まるのでは、と思う。
- □□市町の高齢者福祉センター生きがいつくりの会では、元気な高齢者が18のサークルに分かれて趣味や体操に参加されています。その高齢者対象に、□□大学が平成26年9月、27年9月に高齢者の健康づくりに関する調査研究を実施。体力測定や認知・心理検査等を行いました。そして各自に体力年齢やメタボチェック等のデータを下さいました。初年度、私の笑いヨガサークルの方が、実年齢よりかなり上でショックを受け、それから一年意識してトレーニング。今度はなんと-30才という好結果でした。今年初めて受けて悪かった方も、来年に向けて筋力をつけるという意識をもたれました。具体的に数値化された自分の体力がわかるとがんばれるみたいです。年1回の体力測定や認知・心理検査等を各地で行うことは、元気な高齢者の健康の維持・向上につながると思います。このような取組みが継続して行われるような支援があればと思います。
- そのような人員を募り、ワークショップをして、組織を作っていけば良いかと思いますが・・・。何か楽しんで参加できる方法がないかと考えます。
- 社会との接点を見出せるような支援をお願いします。シニアの能力が生かせる環境を整えることが大事と思う

- ボランティアも、余力・体力があればお役に立ちたいが、自分もどのような状態になるのかわからないので、余りしぼられすぎず自由に気楽に参加できる場があればありがたい。

●事業の推進・創出・支援他

- 社協職員と市職員（担当課員）の連携を密にしておいてほしい。
- 誰でも参加できる（健康な人も）ミニデイサービスのような場所をたくさんつくるのが良いのではと考えます。
- 健康寿命を延ばすべく、介護予防の指導教育を積極的に実施。
- 特老入居待機者を減らす努力をして欲しい。
- 最近、年金からの天引き通知ばかりが多くなり、生活範囲が狭められてきている。介護や支援活動をして参加すれば、社会福祉協議会から生活が豊かになるチケットやポイントが貰える制度がありますよ、となれば協力する人も増えていくのではないだろうか。
- 介護者への支援
- NPO法人のボランティア活動取組みを積極的に推進していく事だと考えます。その為には会員増強により、より良いボランティア活動により高齢者への支援を行っていきます
- もっと地域に見えるような活動を期待する。
- 介護を受けなければならない人ばかり支援するのではなく、介護をうけないで頑張っている人にこそ暖かい目で見えてあげてほしい。税金の使い道は公平に。
- 財政面でもかなりの無理があるでしょうが、老後ずっと住みなれたところのごせるような環境の整備が望ましい
- 行政、地元関係先（自治会、老人会、民生委員、福祉協力員、健康推進員等）の一体的取組み。
- 個々の把握（状況）をしていただき、より添う支援
- ボランティアの活用を過大に期待せず、行政サイドの財源を見直し、福祉対策にも改善を！
- 自治会、町内会への働きかけと支援
- 少子化老人社会に対する行政の方向、対応が見えない。基本的には現状の支援は全て廃止して、運用・運営は地方（現場）に任せる体制を構築すべし。その中でどんな支援が必要になるのかが見えてくる（下からのニーズ）。上から与えるものではない！例えば中央や県の役人を10年で半分にする。半分の役人は人材・お金・権限を持って現場に近い地方に移動する。併せて、中央と地方の人材交流（ローテーション）を活発化させる。そうすればお役所の意識や体質も変わっていく。
- 介護休暇。家族の介護にも介護手当を。相談窓口の充実。制度の説明。

- 個人のボランティア活動のバックアップ。支援される方も安心感が生まれるのではないか。
- すでに高齢者の比率が高い地域等へは対策の告知だけではなく、積極的な関与が必要になってくると思われる。担い手不足が深刻になるのは自明であるので、地元で共助・協助が行えるような仕組み作りは時間がかかるので、待ったなしの対応が求められる。
- 問 15 (4) にある項目をどの様に組み合わせ実行した方がいいのか？必要性がどの様にあるのか？を熟考し、実行案を作成してもらえば協力したい。
- 活動する側から支援を受ける立場になったときに生かせるようなポイント制度・・・色々と考えられているのですが、”お互いさん”という環境を作っていくことが必要と思います。
- 行政や社協さんも色々プランや行事をされています。あと健康推進会などの団体も色々されています。が、私も出来るだけ参加して、健康づくりに役立っているつもりで、ほとんどが無料か100円程度ですが、どこに行ってもほしい同じ顔ぶれです。高齢者の年代別に親しめるよう、きめ細かな対応が必要だと思います。
- 具体的に地域で困っている事をよく聴いて、地域の人々と話し合っ、その地域に合った支援と、県としての若者の生活しやすい環境の方策推進を願います。
- 行政、社協とも多種多様な取り組みをされているが、一般の者には実体というか全体像が見えない。どの様な支援をしているか、見える化が先ず必要では。情報がばらばらで、社協もばらばらの個々の情報しか提供していないように思う。このように思うのは個人の問題か？
- 支援する人と支援される人との交流ができる場を設けて情報を積極的に PR すること。パソコンやスマートフォンを利用する高齢者も多くなっており、これらをもっと有効活用すること。
- 「高齢化社会に対する充実した事業（取り組み）」支援が必要であると思う。
- 高齢化が進むと共に失われていく居場所と孤立を防ぐために、居場所の必要性和確立を、身近な場所に増えていくことを願います。介護される人、介護する人が集える事で、少しでも元気になれると考えます。こうした草の根活動に支援が有ればと思います。

●人材育成・人的支援

- ボランティアに関心のある人達が各支援内容毎に結集するため、強力なボランティアリーダーづくりが必要です。
- リーダーの育成・勉強会
- 支援毎の組織づくりとリーダー、サブリーダーづくりが大事です
- 赤ちゃん訪問等の事業が民生委員に委任される等、いろいろな負担が増加している

中で、行政として支援には人員の増加が望まれる。

- 具体的に養成者講座の開設と市民への募集呼びかけ。
- 担い手を集める事
- サロンやデイサービスを実施運営のために必要な人的援助が望まれます。
- 自身、近いうちに要介護される側になると考えると、元気な間は担い手になりたい。そこは行政による教育・仲介が必要と思われまます。

●活動の広報、PR, 周知

- 地域の社協の役員より積極的な広報、支援、活動の拡充を考えていただきたい。
- 活動のPR、活動のスケジュール
- 元気に活動しているグループの紹介（私達も皆様と同じ年齢です）こんな小さなことでも社会に役立っています
- 情報の発信（ビラ・インターネットなど）活動の内容と募集
- 行政や社会福祉協議会等から広報等を通して声掛けをして欲しい
- 希望や要望のある「活動」の紹介と援助
- 積極的に取り組みをされている地域を紹介されてはどうか。
- 近頃、市の社会教育課で、各学区のコミセンで実施されている内容が良い内容が多くなってきました。これを参加者がどう不参の人にお話ができるか。出て来てほしい人にどうすれば参加していただけるか（足腰の不自由な人、耳の聞こえ難い人々）年々参加者のメンバーが若返っていますが、不参者に親しい人からの口コミ・おさそいするのも一方法ではないでしょうか。社協だよりも体の不自由な人の参加で喜ばれている談話、写真を掲載していただくのもよいかと思います。
- 呼びかけが必要。やろうと思っている人が、多くはないが、おられると思います
- 施設の草引き等のボランティアに行っていると思うのですが、□□市町はボランティアが少ない。行政がもっとPRして地域活動を活発にするべきだ。元気なお年寄りにはたくさんおられる。皆さんに力を出してもらって若い人を支える。若い人の負担を減らすようにしたい。
- □□市町で行われているがPR不足のように思う。（100才体操が出来ない人、参加しにくい人の為のストレッチ運動を住民が主体的に行う事が出来るが、そのサービスを知っている人が少ない。）
- 趣味・サークルの仲間とか居住している地域の住民に呼びかけては……。健康な老人もどこで何をしたいのかわからない人達がたくさんおられると思う。レイカディア大学生がもっと呼びかけてはどうですか。

●指導・助言・相談

- 指導、助言、「予算給付支援」
- 支援者用の疑問点やトラブル時の相談（Q&A）窓口の設置
- 県や市町単位の画一的な支援ではなく、地域（区や自治会、あるいはもっと小さな隣組）の事情に応じた支援や助言・協力がいただきたい。
- まずは地域住民（自治会集会等）へ支援指導を積極的に進めてもらう。ぜひ一度丸の内町自治会館へ来てください！！
- 地域ごとに担当を決めていただき、進め方やまとめ方等の指導をして頂きたい。
- 適切なアドバイス
- ボランティア組織をつくる方法等について提案する。
- 気楽に相談にのっていただきたいです。
- 具体的に要請・指導があれば良い。
- 悩み事がスムーズに運ぶような適切な指導、助言をしてほしいです。どの地域も平等である支援、対応を望みます。
- 実際に活動されている方からのアドバイスがあれば良いので、近くでそんな活動をされているグループと話せたらよい。
- 町内自治会の中で、退職後の健康人による町内ボランティアグループを生み出せるように、行政からの指導や支援を行い、自分の地域は自助共助で支えていける風土作りが必要。これには行政から自治会を通じ、強力に指導・推進することが必要と思う。
- 指導と補助金の支援があれば出来ると思います。

●情報提供

- まずは情報提供。現状と解決案と参加者の募集を全家族に配布すると共に、自治会会長にも協力を要請
- 情報提供と、少額でもよい、幅広い助成金
- どのようなプログラムで現在行っているか、どこでやっているかなど一覧表的な情報
- 情報の提供
- 具体的な募集情報、ニーズ情報
- 情報です。
- 活動の窓口を知りたい
- 介護者の情報を発信して欲しい
- どの地域で、どの様な活動があるのかの情報の提供。誰もが入会しやすい場の提供をする。誰もが楽しい仲間づくりが出来易いような条件をつくる。
- 情報をもっと知らせてほしい。

- 他地域での活動の情報提供、講師の派遣
- 活動するための情報が入手しやすい環境を作してほしい。
- 支援活動の情報公開を詳細にかつ広くしてほしい。又、自主活動をしている団体やグループ等へ積極的な助成金の支援をお願いしたい。
- 内容によって、複数回の広報（情報）
- 経費の支援が望ましいが限りがあると思うので、身体を使ってできる活動で情報（活動）をいろんな機会でも広報してほしい。
- 情報提供と情報交換
- 要支援者の開示をしないと始まらない。需要と供給と信頼確保をどうするのが課題と思う。
- サービスの内容をもっとわかりやすく PR する必要がある。
- 行政と地域住民が一体となり、先ず情報収集。その情報を必要な人に開示する。「必要な人」がどういう人なのかはわかりませんが。
- 個人情報保護とやらで、電話番号を簡単に教えてもらえなかったり、家族の中で助けを必要とする人がおられるかどうか等、活動するのに不便を感じたことがあると聞いた事があるのですが、もう少しオープンになればいいと思います。

●その他

- 支援を得ようとする手続等大変。自分の財源とこれまでの学びを活かし、できる範疇で介護予防に取り組みます。
- ”心” ボランティアの方々にも。私は数度みじめな思いをした経験あり、心ないお役人根性。
- 自治会長の研修で、その必要性を訴えてほしい。
- あまり支援について深く考えていません。今、私に出来る事を一生懸命しようとしている所です。
- 各地域の実情をよく把握していただきたい。
- 頭で考えているだけではダメ、積極的な行動が周囲を動かす。あなた達が何をどうしたいかの意識がないとダメ。行動を！！
- □□市町社協と都度、相談しようと思います
- 基本的に高齢者の支援は行政の問題でなく「家族」の問題であると考えています。
- 何事にも主体的、共同的な役割を果たして欲しい。
- 設問とは離れますが、社協の具体的な仕事内容があまり知られていないように思う。さらなる啓蒙活動を行われることが良いのでは……。同じようにレイ大も……
- 今のところ考えが浮かびません。勉強する必要があると思います。
- 社会福祉協議会から自治会や婦人会などにもっと要請すると良いのでは！
- 支援を受けている人の転倒、事故、自分の過失に対しての保険があれば良いと思う。

- 現在の行政の在り方については、すでに貴方も理解しているはず・・・。
- 行政はあてにしない方がよい。
- レイカディア大学の授業料がもう少し下がれば入学生も増えると思います。
- 支援計画の内容を提出した時、迅速に対応してほしい
- もっと多くの高齢者入門の人達が、学習、仲間づくりのできるレイカディア大学に
して頂きたいと思っています
- きめ細かな対応
- 新設で木工を取り入れてはいかがですか？今はゲームとかに夢中になる子が多い
ので、もっと身近に手作りで自分自身が作る、昔の私達の時代・・・の事を考えま
した。学校で習ったことを子供達と一緒に学ぶのです。
- 社協の職員はもっと働くこと。遊んでばかり。建前だけではダメ。共に汗をかく職
員になること。地域のことを知らなすぎる職員ばかり。もっと勉強すること。
- 机上ではなく、担当の方は経験者が良いのでは。
- すでに色々と支援を受けています。
- 具体的には思い浮かばないが、こちらから行政・社協などに働きかける必要がある
と思う。
- 企画について検討してほしい。

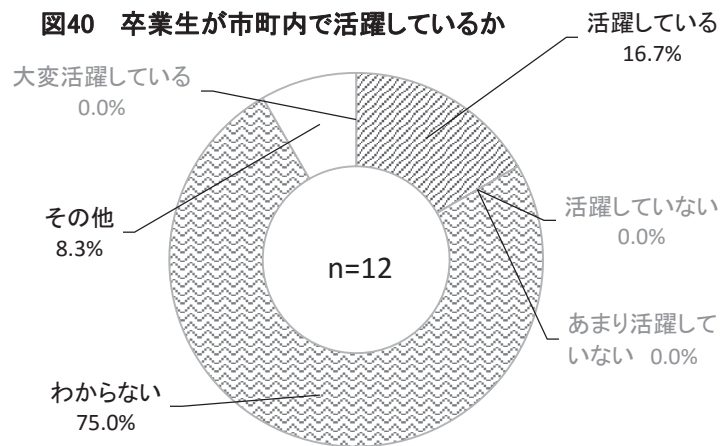
(2) 市町行政からの回答結果

(1) 卒業生が市町内で活躍しているか (図 40) [問 1「レイカディア大学は地域の担い手づくりの場として開催していますが、レイカディア大学卒業生は貴市町において活躍していると思われますか」]

図 38 は、卒業生が市町において活躍していると思うか否かを尋ねた回答を示しています。回答のあった 12 市町のうち、「活躍している」と回答した市町は 2 市町 (16.7%)、「わからない」9 市町 (75.0%) でした。「その他」1 市町 (8.3%) として次の記述がありました。

○「把握できていない状況です」

上記の「その他」(1 市町) も実質的には「わからない」と同義であると解釈すると、「わからない」と回答した市町は合わせて 10 市町 (83.3%) にまで達することになります。回答したほとんどの市町が卒業生の活躍を把握していない状況がうかがえます。

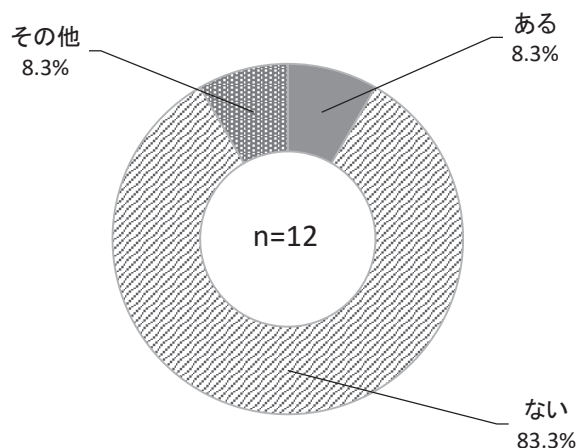


市町行政の高齢福祉担当課を対象としたこの調査は、同担当課の回答者が卒業生の活躍を一定把握しているであろうことを期待して設問を作成し、回答を求めました。

しかしながら、結果的には上記「問 1」において既に、ほとんどの担当者 (全体の 83.3%) が卒業生の活躍を「わからない」と回答しています。このように担当者が卒業生の動きを実際に把握していない状況のなかで、これ以降の設問 (問 2~7) については回答が寄せられているものの、これらの回答データは信憑性が低く、意味を成さないと考えます。したがって、これ以降の設問 (問 2~7) については、集計した図と記述回答のみを記載することに留め、これらの回答についての所見や分析・解釈は示さないこととします。

- (2) 卒業生を活用したことがあるか (図 41) [問 2 「今までに、貴市町事業等にレイカディア大学卒業生を活用されたことがありますか。」]

図41 卒業生を活用したことがあるか



- (3) 卒業生をどのように活用したか [問 3-(1) 「どのように活用されたか、その内容を記述してください。」]

(〔問 2〕で活用したことが「ある」と答えた1市町から活用内容の記述)

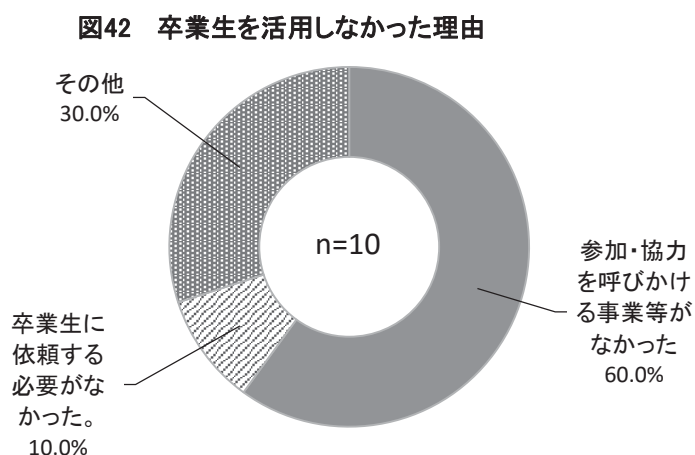
- 「福祉交流センター敷地前庭をレイカディア大学卒業生（8名）で剪定をしていただく。レイカディア大学生卒業生のボランティア活動によるもの」

- (4) 上記(3)以外に卒業生を活用したいか [問 3-(2) 「(1)で答えた内容以外にも、貴市町事業等にレイカディア大学卒業生を活用したいと思われませんか。」]

(卒業生を活用したことが「ある」と答えた1市町から「活用したい」)

- 「本市ではまちづくりの人材育成としてルッチ大学・ルッチ大学院を開設していることから、卒業生にさらに就学いただき地域の担い手になっていただくことを期待しています」

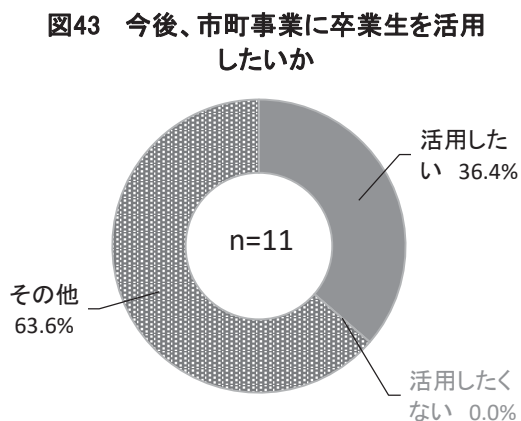
(5) 卒業生を活用しなかった理由 (図 42) [問 4-(1)「今まで活用されなかった理由
はどのようなものですか。」]



- 「レイカ卒業生は、他の活動にも活発に参加されているので、卒業生に限定していないが、活躍はされている」
- 「卒業生を把握していない」
- 「卒業生を把握が十分できていないため」

(6) 今後、市町事業に卒業生を活用したいか (図 43) [問 4-(2)「問 2 で「2」(ない) または「3」(その他) と答えた方、今後貴市町事業等にレイカディア大学卒業生を活用したいと思われますか。」]

(「活用しなかった」または「その他」の 11 市町を対象)



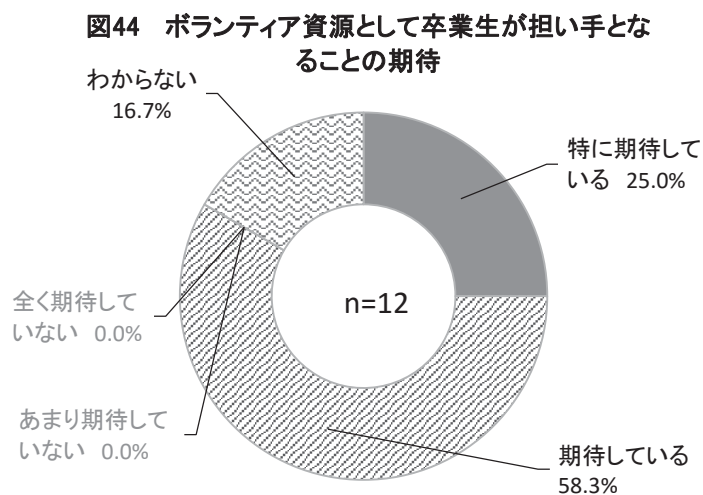
(「活用したい」内容)

- 「生活支援体制整備事業や総合事業で主体的に実践頂ければありがたいです」
- 「専門性を生かした事業」

(「その他」の内容)

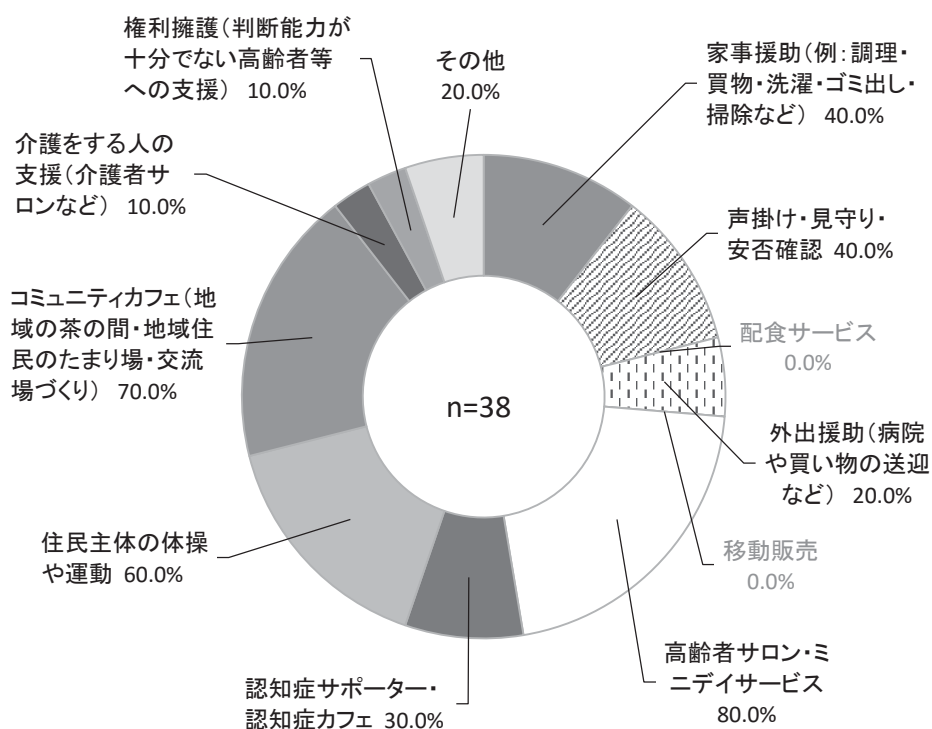
- 「必要があれば活用したい」
- 「レイカディア大学卒業生の方が自主的に参加してほしい」
- 「まず、レイカディア大学卒業生の参加・協力を求める事業の選定や検討が必要」
- 「レイカディア大学での習得内容を行政が把握できていない」
- 「どのように活用してよいかわからない」
- 「卒業生が自ら、活動されることを希望します」
- 「検討します」

(7) 介護保険制度改正に伴う生活支援等の担い手として卒業生が活動することを期待するか (図 44) [問 5 「介護保険制度で要支援者の生活支援や介護予防等のボランティア資源としてレイカディア大学卒業生が担い手となることを期待されますか。」]



(8) 具体的にどのような活動を期待するか（複数回答）（図45）〔問6「問5で「1」（特に期待している）または「2」（期待している）とお答えの市町にお聞きします。具体的にどのような活動を期待しますか。〕

図45 具体的にどのような活動を期待するか（複数回答）



(「その他」の内容)

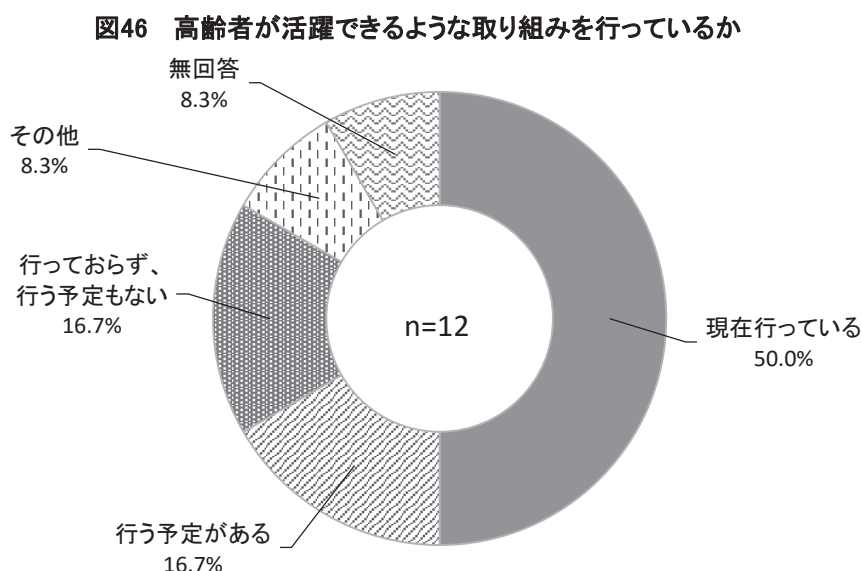
- 「高齢者団体のリーダー的役割を担っていただくこと」
- 「自主活動の中心となっていただきたい」

(9) 卒業生に活動を期待しない理由〔問7「問5で「3」（あまり期待していない）または「4」（全く期待していない）とお答えの市町にお聞きします。それはなぜですか。理由をお書きください。〕

(記述回答なし)

- (10) 要支援者の生活支援や介護予防の担い手として元気な高齢者が活躍できる取り組みを行っているか（図46）〔問8「貴市町では、要支援者の生活支援や介護予防の担い手として元気な高齢者が活躍できるような取り組みを行っていますか。」〕

図46は、要支援者の生活支援や介護予防の担い手として元気な高齢者が活躍できる取り組みを行っているかどうかを示しています。「現在行っている」と回答したのは6市町（50.0%）でした。また「行う予定がある」（2市町）、「行っておらず、行う予定もない」（2市町）の両者が同率の16.7%でした。「現在行っている」と「行う予定がある」を合わせると8市町、66.7%に達しています。



- (11) 取組みの具体的な内容（予定を含む）〔問9「問8で「1」（現在行っている）または「2」（行う予定がある）とお答えの市町にお聞きします。それはどのような内容ですか。」〕

- 介護予防活動を実施する団体に対し活動補助金を交付している
- 自治会を範囲として元気な高齢者が活躍し、支援の必要な高齢者が身近なところで集まれる居場所づくりと、地域の困りごとをお手伝いする生活支援サービスを行う団体（地域）に対する補助金支援

- 居場所を活用した介護予防サポーターによる介護予防活動の実施
- 市独自の介護予防体操を定期的に継続して実施していく自主グループの運営や、高齢者が定期的に通うことのできる宅老所の事業で活躍いただいています。
- 現在検討中
- 介護予防サポーター養成講座受講者が行政出前講座や転倒防止教室にスタッフとして参加する
- 認知症キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座
- 生きがい活動ボランティア事業を実施。介護施設や保育所等でのボランティア活動（1時間）に対してポイントを付与し、貯まったポイントを商品券等に換券していただいています。またボランティア活動のきっかけとして、いきいき活動応援事業を実施しています。連続講座やサポーターの設置、ボランティア交流会の実施など、ボランティアグループの立ち上げのきっかけやボランティア活動の活性化をはかっています。（両事業とも市社会福祉協議会に委託しています）
- 単位老人クラブへの働きかけ シルバー人材センターの活用
- 地域でのサロンや、ボランティア活動の中心を担っていただくよう講座をもうけている。老人クラブへ活動補助をし、各集落に必要な活動をされるようにしている。シルバー人材センターの活動をPRしたり、補助金を出している
- 交流サロン
- 地域サロンボランティアとしてサロンの運営等

(12) 卒業生が地域で活躍するためにレイカディア大学に必要なこと〔問10「今後、レイカディア大学卒業生が地域の様々な場面で活躍しやすくするためにレイカディア大学ではどのような取り組みや工夫が必要だと思われますか」〕

以下の記述がありました。

- レイカディア大学卒業生がどのような形で地域貢献できるのか（何ができるのか）を明確にする。その為には各自治体、企業等に対し積極的にPR活動をしていく姿勢が必要であると思います
- 現在も介護予防体操の自主グループなどで、卒業生の方に活躍いただいているが、他にも意欲を持っておられる方がいらっしゃると思うため、行政職員との情報交換ができる機会があれば良いと思う
- レイカディア大学在学生、卒業生に対し、市の事業のご紹介をいただくなど、ご協力をいただければと考えています

- レイカディア大学卒業生の情報を自治体に提供してほしい。(地域での活動への意欲の有無も含めて)
- 『地域の担い手』の養成のための学習というより、選択講座での自己研鑽が目的の場合が多いように思う。必修講座の内容を各圏域で受講できるなど、地域づくりなどに意欲のある方が受講しやすい環境が必要
- 情報発信や市町との交流会等の実施など(実際、ボランティア等で活躍されている卒業生の方がいらっしゃるとは思うのですが、その方が卒業生かどうかは市では把握できません。大学側から市で実際活躍されている方の情報があればと思いました)
- 地域ごとで卒業生が集まって、大学で学んだことを地域に広げるフォロー講座をされてはいかがか。住民さんから『レイカディア大学へ行っている』という話はきくが、誰が何のコースを卒業されたかは、わからない。卒業までに地域で何ができるのかの話合い等をされているなら、福祉や健康づくりの担当者もいっしょにはいって、グループワーク等されてはいかがか
- サービスBや地域資源に無いサービスの開発に御協力頂ければ幸いです
- 知識を高めるだけではなく、中心になって進める役割
- レイカディア卒業生と地域が連携できる仕組みづくりが出来るといろんな分野で活躍していただけると思います

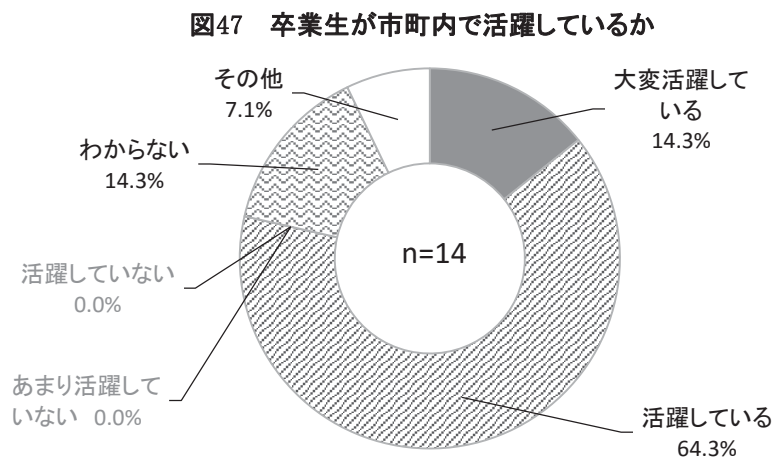
(13) レイカディア大学への意見・要望〔問11〕

- 市では、レイカディア大学卒業生の状況について把握しきれていないところがありますので、活動状況をお知らせいただけると幸いです
- 市社協のボランティアセンターとの連携を今後ともよろしくお願い致します。
(人材資源)

(3) 市町社会福祉協議会からの回答結果

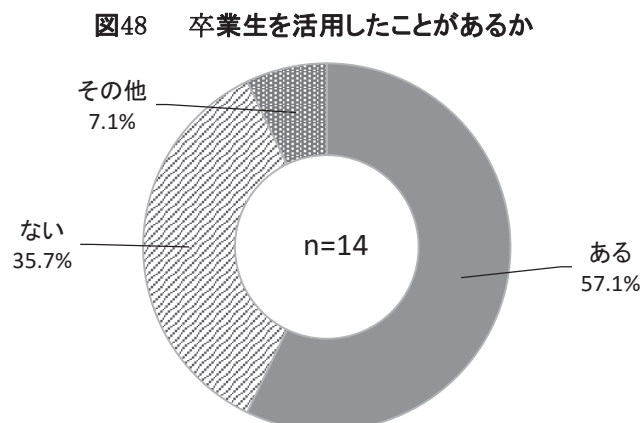
- (1) 卒業生が市町内で活躍しているか (図 47) [問 1「レイカディア大学は地域の担い手づくりの場として開催していますが、レイカディア大学卒業生は貴市町において活躍されていると思われますか。」]

図 47 は、卒業生が市町において活躍していると思うか否かを示しています。回答のあった 14 市町社会福祉協議会 (社協) のうち、「たいへん活躍している」と回答した社協は 2 社協 (14.3%)、「活躍している」9 社協 (64.3%)、「わからない」2 社協 (14.3%) でした。「活躍している」と「たいへん活躍している」を合わせると 11 社協 (78.6%) に達し、比較的多くの社協が卒業生の活躍を把握している様子がうかがえます。



- (2) 卒業生を活用したことがあるか (図 48) [問 2「今までに、貴市町社協事業等にレイカディア大学卒業生を活用されたことがありますか。」]

図 48 は、卒業生の活用の有無を示しています。卒業生を活用したことが「ある」と答えたのは 8 社協 (57.1%) であり、一方「ない」は 5 社協 (35.7%) でした。活用は全体の半数の社協に留まっているという実情がうかがえます。



(3) 卒業生をどのように活用したか〔問 3-(1)「問 2 で「1」(ある)とお答えになった市町社協にお聞きします。どのように活用されたか、その内容を記述してください。〕

前問(問 2)で活用したことが「ある」と答えた 8 社協から次の活用内容の記述がありました。

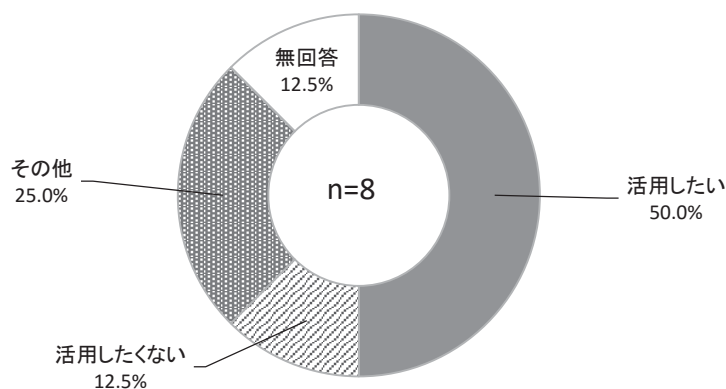
- ボランティアまつりなどのイベントの準備や後片付け 市から依頼のお宅の庭木を伐採
- 水害で被害を受けた竹小屋の撤去(高齢の一人暮らしの女性)
- 4 年制大学のワークキャンプの際のサポート
- レイカディア大学卒業生の皆様は、市内で園芸活動や公園の清掃、地域活動の手伝いなどもされており、市社協にボランティア活動希望者が来られた際には、その受け皿として対応していただいている。
- 福祉施設の庭園管理
- 地域の居場所づくり(サロンなど)
- サロンや地域行事、福祉施設などでの演芸ボランティア
- 何期生かの記憶がありませんが、手品を勉強された方には、サロンなどに出向いていただきました。レイ大生でなかったら、申し訳ありません。
- 社協の登録ボランティア団体の一員であり、卒業後も継続して活動中
- 介護者のつどいに協力(寄せ植えの指導)
- 敬老会の地域の催しに、レイカディア大学を卒業された方でグループを作られた、南京玉すだれ等をされる方を調整しました。

(4) 卒業生を活用された内容以外にも活用したいと思うか(図 49-1)〔問 3-(2)「(1)で答えた内容以外にも、貴市町社協事業等にレイカディア大学卒業生を活用したいと思われませんか。〕

図 49-1 は、問 2 で卒業生を活用したことが「ある」と答えた 8 社協に、活用された内容以外にも活用したいと思うか否かを尋ねたグラフです。

「活用したい」は半数の 4 社協(50.0%)に留まりました。一方、「活用したくない」1 社協(12.5%)、「その他」2 社協(25.05%)でした。

図49-1 卒業生を活用した内容以外にも活用したいか



「活用したくない」（1社協）と回答した理由として次の記述がありました。

○「現状では、活動されている方は、『ご自分たちが楽しむ』というスタンスに見えて。社協として、うまくかかわれないので反省しないといけません。（社協が！です）」

「その他」（2社協）と回答した理由として次の記述がありました。

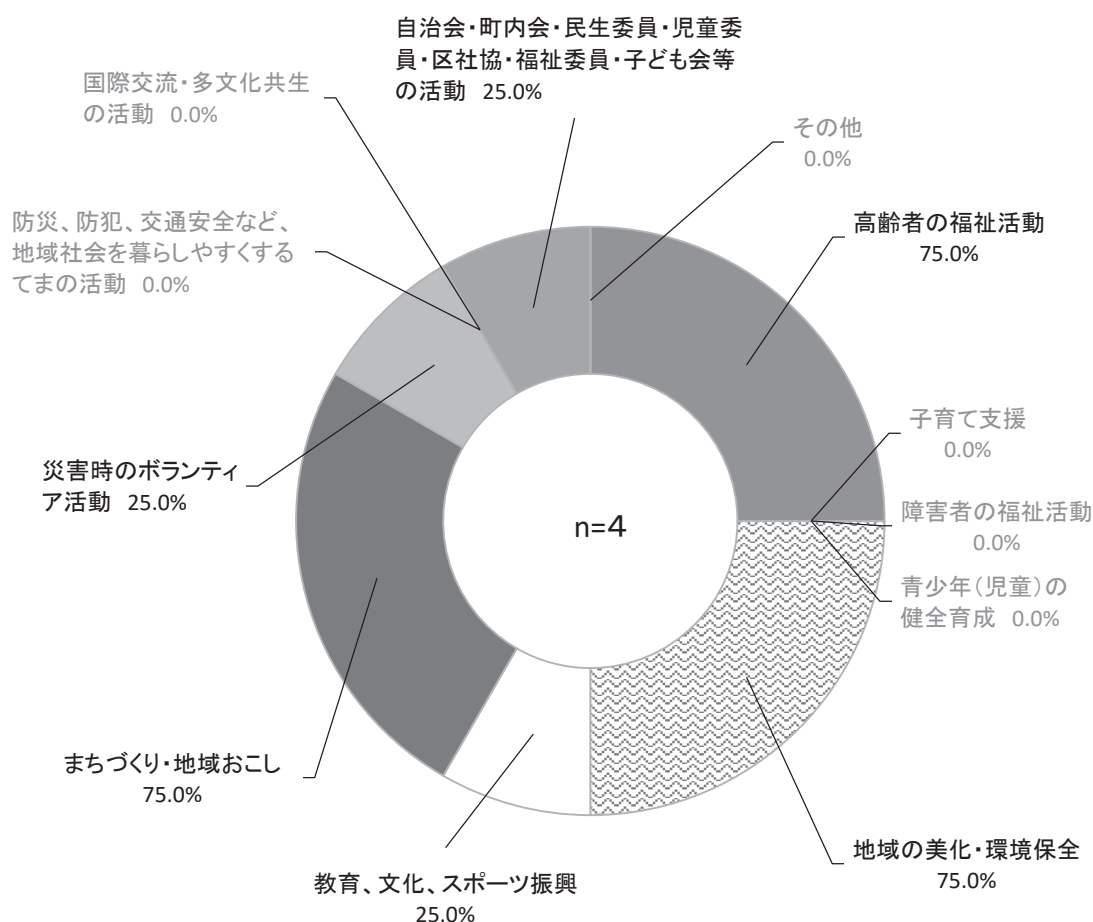
○「受け皿が整えばお願いしたい。」

- (4) 卒業生に積極的に行ってほしい活動（複数回答）（図49-2）〔問3-(3)「(2)で1（活用したい）とお答えになった市町社協にお聞きします。今、貴市町社協で、レイカディア大学卒業生が積極的に行ってほしい活動はありますか。〕

図49-2は、問3-(2)で卒業生を「活用したい」と答えた4社協に、積極的に行ってほしい活動があるか否かを尋ねたグラフです。

「高齢者の福祉活動」「地域の美化・環境保全」「まちづくり・地域おこし」がいずれも3社協（75.0%）から回答がありました。

図49-2 卒業生に積極的に行ってほしい活動（複数回答）



(5) とりわけ行ってほしい活動〔問 3-(4)「(3)で選択した中で、とりわけ行ってほしい活動はどれですか。また具体的な活動の内容についてもお答えください。〕

とりわけ行ってほしい活動として次の記述がありました。

○ (防災時のボランティア活動)

レイカディア卒業生は全市におられるので、各地域での災害活動のみならず、他地域で応援がほしい時などお願いしたい。そのための学習、訓練なども日頃からしてほしい。

○ (高齢者の福祉活動)

高齢化率が市単位で最も高い地域なので、単身の高齢者や高齢者世帯の生活支援にかかわってくださる方が増えることを希望します。

○ (地域の美化・環境保全)

小学校や公園などで樹木の剪定などに積極的に取り組まれており、たいへん喜ばれております。また、本社協に相談に来られる剪定を希望されるボランティアの受け皿にもなってもらっており、この活動を継続して行っていただきたく思います。

○ (高齢者の福祉活動)

地域の居場所づくり、生活支援の活動

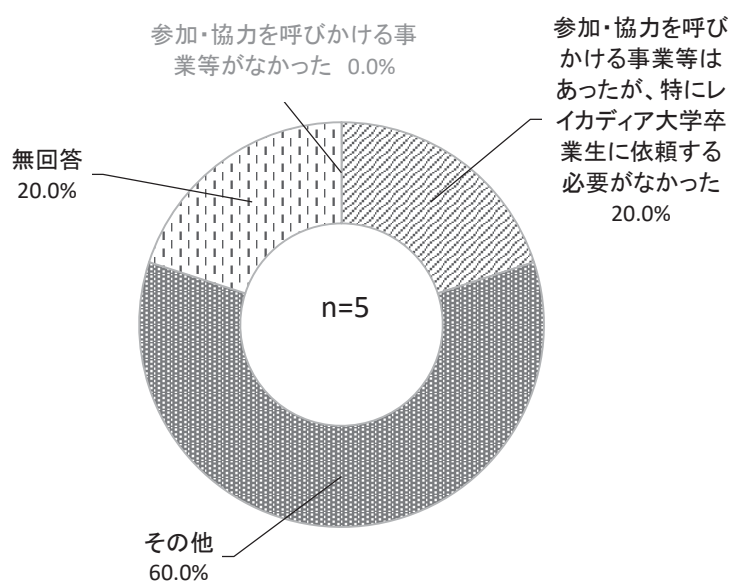
(6) 卒業生を活用しなかった理由 (図 49-3) [問 4- (1) 「今まで活用されなかった理由はどのようなものですか。」]

図 49-3 は、問 2 で、卒業生を活用したことが「ない」と答えた 5 社協に、活用しなかった理由を尋ねたグラフです。

「参加・協力を呼びかける事業等があったが、特にレイカディア大学卒業生に依頼する必要がなかった」が 1 社協 (20.0%) でした。「その他」(3 社協、60.0%) の回答として以下の記述がありました。

- 卒業生を把握していない
- レイカディアの活動を理解していなかった
- 参加、協力を呼びかける手段が確立できていない

図49-3 卒業生を活用しなかった理由

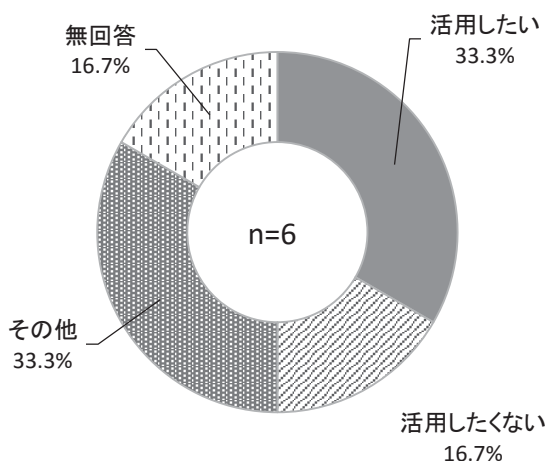


(7) 今後、卒業生を活用したいか（活用しなかった市町）（図 49-4）〔問 4-(2)「今後、貴市町社協事業等にレイカディア大学卒業生を活用したいと思いますか。」〕

図 49-4 は、問 2 で、卒業生を活用したことが「ない」（5 社協）または「その他」（1 社協）と答えた 6 社協に対して卒業生を活用したいかを尋ねたグラフです。

「活用したい」が 2 社協（33.3%）、「活用したくない」1 社協（16.7%）、「その他」2 社協（33.3%）でした。

図49-4 今後、卒業生を活用したいか
（活用しなかった社協）



「活用したい」内容として、次の記述がありました。

- 様々なノウハウをもっておられる卒業生に意見をいただきたい
- レイカディア大学で学ばれたことを地域で広めていただきたい

「活用したくない」理由として、下記の記述がありました。

- こちらが活用する、しないではなく、卒業生が主体的に動いてくださるようであれば応援したいと思います

「その他」の内容として、下記の記述がありました。

- まず知りたい（情報）
- レイカディア大学卒業生に限定して事業を実施する予定はないが、地域福祉の担い手として、今後も力を発揮していただきたい

- (8) 卒業生が地域で活躍しやすくするためにレイカディア大学ではどのような取り組み・工夫が必要か [問5「今後、レイカディア大学卒業生が地域のさまざまな場面で活躍しやすくするために、レイカディア大学ではどのような取り組みや工夫が必要だと思われますか。】

次の記述がありました。

- 地域に帰ってくださるように、学習されていることは大変素晴らしいと思います。また自主的にグループを作ってボランティア活動をしたり、積極的にです。これからますます多岐にわたって活動されますよう、その動機づけ、又、広く学習していただきたい
- 普段からの連携が必要と思います
- 在学時から地元OB会とつながり、交流する機会や体制の整備
- レイカディア大学の卒業生であることが、その人にとって自信に繋がり、また地域にとっては、卒業生であることが良い意味でのブランドとして認識されるようになれば、地域活動をやりやすくなるのではないかと思います。そのためには、レイカディア大学の認知度の底上げが必要かと思います。地域に出向いてのレイカディア大学の紹介や、部外者を呼び込んでのイベントなどを企画されてはいかがでしょうか？
- レイカディア大学のことをご存知ない方もいらっしゃるので、より多くの方への周知をしていただけたらと思います
- 社協としては、レイカディア大学生とのつながりができる働きかけがほしいです。(地域体験活動の相談でボラセンに来所される方とは接点ができますが)
- 地域福祉のリーダー役として活躍できる人材
- 大学に入学されるのは、まずご本人がご自分のためだという意志からだと思います。ボランティア活動や福祉活動の学習にまず社協にこられますが、『行けといわれたから仕方なく』『必須なので』と本来の自分の意にそわないとはっきり言われたこともあります。レイ大のあり方をしっかり持たれて地域での活動の目的の大学なのか、高齢になっても自分の力を発揮するための学ぶ場なのか大学側も明確にされるべきではありませんか。
- 入学当初話を聞きに来てもらえるが「ボランティア活動よりも、自分自身の知識の向上の為、レイカディア大学へ入った。」と話される方が多い。そんななかで、レイカディア大学を卒業され地域活動を希望される方は、再度社協へきていただき、今の想いを聞かせていただければと思います。卒業された方が社協に来てくださるきっかけをつくって下さい

- □□市町ではシニアのグループが多く存在し、どこかに入っただく、もしくは新たにグループを創設されると必然と活動（活躍）に繋がると思います
- 各地域での仲間づくりを進め、その取組みを関係機関等とも連携し、外部に発信していければ良いのではないかと思います

(9) **レイカディア大学への意見・要望等** [問6「その他、レイカディア大学に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。】

次の記述がありました。

- 横のつながり、たてのつながり、とても強くすごいなあと思います。ただ多くなっていくと色々な意見の人がいて、まとまるのも大変ですよ。そのへんをどうしていったらよいか…。卒業後のあり方教育をますます充実させていって下さい。本当にいろいろな面で皆さんがんばっておられます。退職後の生きがいにレイカディアはとても役立っていると思います。地域にとっても！
- 良好な関係が築いけたらと思います
- 在学生の方々、OB会の方々、大変頼りにさせていただいています。いつもありがとうございます
- レイカディア大学卒業生の皆様には、市社協事業などにおいて協力をいただきましてありがとうございます。市社協と関わりのある卒業生の方はいずれも熱意のある方ばかりでボランティアセンターとしても貴重な意見を頂戴しています
- 現在、社協では、レイカディア大学の卒業生が誰なのか把握しておりません。従って、卒業生の方が地域でどのような活動をされているのかも分かりません。もし差し支えなければ、卒業生の名前が入手できたら、もう少し具体的な回答や、今後の展開も変わると思います
- 気のある方は、レイ大での選択科目に関係なく、ボランティアで来ていただくこともあります。ほんの数名でした。必修科目修得（註：「地域活動体験学習」のこと）のため仕方なく来た…という方の相手をしたこともありました。私たちの思いと、レイ大生の思いは必ずしも同じではありません
- 社会貢献等に意欲のある卒業生については、活用開始までの道筋をつけていただけると、新たな展開が図れるのでは…と思います。卒業後眠ってしまった人たちがおられるような気がします。

Ⅲ. まとめ・考察

- (1) 卒業生の回答から見えてきたこと
- (2) 市町行政の回答から見えてきたこと
- (3) 市町社会福祉協議会の回答から見えてきたこと

(1) 卒業生の回答から見えてきたこと

1. 地域活動の状況

① 卒業生の9割以上が何らかの地域活動を行っている

今回、調査の対象となった第33～35期（平成24～26年卒業）の卒業生のうち90.5%が何らかの地域活動を行っています。（図8）卒業生の地域活動に対する意欲や関心の高さがうかがえます。

しかしながら、以前に実施された同種の調査結果（下記）と比較すると、卒業生が地域活動を行っている割合は3～6ポイント程度の減少が見られます。

・〔前回調査〕平成21年実施（対象者：第28～30期、平成19～21年卒業）95.9%

・〔前々回調査〕平成19年実施（対象者：第25～27期、平成16～18年卒業）94.2%

この減少の要因について調査結果からは明かではありませんが、今後実施の同種調査の結果も踏まえながら、より一層地域活動につながる柔軟な大学づくりに努めたいと考えます。

なお、地域活動を「行っていない」理由としては、「家庭の事情（介護、家事、仕事）で時間が取れない」「健康面や体力に自信が持てない」などの個人的な不可避的事情によるものもありますが、これらを除けば「一緒に活動する仲間がいない」「活動の情報が得られない」など、卒業生を送り出す大学側としても検討すべき課題も浮上しています。

② 地域活動の個々の内容が徐々に変わり始めている

次に地域活動の具体的な内容については、複数回答を求めると前回調査と同様に「趣味のサークル・団体」が最多になりましたが、前回調査（86.3%）と比較すると今回の調査は46.9%であり、39.4ポイントの大幅な減少を示しています。（図10）また、回答した複数の活動のうち「主たる活動内容一つ」を尋ねると最多の1位であった「趣味のサークル・団体」は4位にまで転落し、逆に「環境保全」（前回3位）が最多の1位に、「福祉」（前回1位）が2位の順になりました。（図12）

これらの結果から、「趣味のサークル・団体」を主たる活動としている卒業生は少なくなり、趣味よりも「環境保全」や「福祉」などの活動が主流を占め始めている様子がうかがえます。言い換えると、自分の好む分野の「趣味のサークル・団体」には一応所属・活動しながらも、それをメインの活動とはしないで、活動の重きは他団体の「環境保全」や「福祉」に置いているという卒業生が徐々に増えてきたと言えるのかもしれません。このように、以前に比べて地域活動の個々の内容が徐々に変わり始めています。

③ 卒業後の地域活動を行うことによって9割以上が充実感を得ている

卒業生10人のうち9人以上が地域活動に「充実感がある」(92.9%)という高い値を得ました。(図16)

本学の設置趣旨は、地域の担い手を養成することにあります。担い手となって地域活動を行うこと自体が充実感を伴う「生きがい」にも強く繋がっていると言えます。

④ 新たな活動に最も必要なものは「活動・学習情報の提供」「仲間づくり支援」など

「新たに行いたい活動がある」と回答した卒業生に対して地域活動を行っていくために最も必要と思うことを尋ねると、主に「活動や学習情報の提供」「仲間づくりの支援」「活動や学習機会の提供」「リーダーや指導・助言者の育成」などがあがりました。(図20)

2年間の学びを終えて地域活動を実践することを通じて卒業後も更なる学習が蓄積され続けると考えられますが、それだけではなく上記のような外部による学習機会の提供や支援を求める声が一定あがっています。つまり、活動グループの実践を通じた、いわば内部学習の蓄積や内部経験に頼るばかりではなく、広い知見を得るために第三者による指導・育成の機会を求めていると解釈できるのかもしれませんが。

先述と同様にして、卒業生を送り出す大学側としても検討すべき課題として、これらの提供や支援が大学側にも求められていると考えられます。

2. レイカディア大学から受けた影響

① 8割以上が在学中に仲間との交流、信頼関係、協力関係、生きがい感等を得る

2年間の在学中において、「共に学ぶ仲間との交流や信頼関係を築けたか」「協力しながら学習ができたか」「同じ目標・目的を持つ仲間と出会えたか」「生きがい感を得られたか」、これらの設問に対して、卒業生のうち8~9割が「そう思う」と回答しています。(図21)

本学のカリキュラムは単なる受動的な「受講」に終始することなく、学科別の小グループである「クラス」(20~30人)を単位とした能動的な「クラス内の活動」に大きな重点を置いています。具体的には、選択講座の一部授業や大学祭、地域活動体験学習、ボランティアの日、ニュースポーツ大会、課題学習などの進め方は、クラスの仲間と共に情報を共有・学習し、話し合いによる企画・立案、そして実施に向けて役割分担しながら力を合せて皆で精一杯に取り組み活動に移すという仲間との協調や協働などが不可欠となります。そして、それらを経て、結果

的にクラスの仲間と共に大きな達成感や連帯感、相互信頼感などを味わうことができます。このように2年間にわたって繰り返される「クラス内活動」などを通じて、はじめて仲間との交流や信頼関係、協力関係、生きがい感を得られたのではないかと解釈できます。

② 在籍する2年間で地域活動に対する意欲・関心が高まる

入学時に比べて卒業後は地域活動に対する「意欲や関心が高まった」と4人のうち3人が回答しています。(図27)

本学の設置趣旨である地域の担い手を養成するカリキュラム、そして、その中に内包されている上記の「クラス内活動」などを通じて地域活動に対する意欲や関心が高まったのではないかと考えられます。

③ 在籍中の良好な「仲間との交流や信頼関係等」〔上記①〕が「地域活動への意欲・関心」〔上記②〕を高める

在籍中において「仲間との交流ができたか」「信頼関係を築くことができたか」「協力して学ぶことができたか」「同じ目標・目的を持つ仲間と出会えたか」「生きがい感を得られたか」のそれぞれの項目に対して「とてもそう思う」と答えた卒業生のうち「地域活動への意欲・関心が高まった」と回答していたのは8～9割という比較的高い割合を占めました。(図28～32)

逆に、「地域活動への意欲・関心が高まった」と回答した卒業生は、上記の6項目のいずれにおいても9割以上が「とてもそう思う」または「ややそう思う」と回答しています。

これらのことから、在籍中に「仲間との交流」や「信頼関係」等を良好に築けた人(全体の8～9割)は、卒業時に「地域活動への意欲・関心」の度合いがより一層高まっているとすることができます。すなわち、在籍中の仲間との良好な交流や信頼関係等が、卒業時の地域活動に対する意欲・関心、モチベーションあるいはいわゆる「やる気」といったものを強く喚起していると言えます。

この結果は、『高齢者の生涯学習に関する意識調査報告書』(2014年)の結果とも一致しており、両調査結果に基づけば、地域活動への意欲・関心を高める一つの大きな要素は、在籍中におけるこれら「仲間との交流」や「信頼関係」等をうまく築き、それを良好に保ち続けることにあると言えます。そして、この「うまく築き、良好に保ち続ける」には、カリキュラム上の工夫、とりわけ上記①で述べたように選択講座の一部や大学祭、地域活動体験学習、課題学習等を、在校生が活発に参画する「クラス内活動」を媒体として着実に進めることが重要であると考えます。

④ 必修講座、選択講座、課題学習、地域活動体験学習等が「地域活動への意欲・関心」を高める

地域活動への意欲・関心を高めた学習内容については、「必修講座」「選択講座」「課題学習」「地域活動体験学習」等が上位を占めています。(図 33)

カリキュラムの分類上からは「必修講座」「選択講座」「課題学習」等といった区分とならざるを得ませんが、上記①で述べたように、これらを進める過程上にある「クラス内活動」によって、仲間と共に大きな達成感や連帯感、相互信頼感などを味わうことが地域活動への意欲・関心を高めていると考えます。

3. 地域課題の把握・取り組み

① 地域課題を幅広く把握し、卒業生の約6割がそれを解決しようと取り組んでいる

地域活動する中で、卒業生の8割以上が地域の身近な課題や問題点を見い出しています。(図 34) しかも、把握している範囲は、「希薄な地域のつながり」「独居老人の見守り」「老々介護」「地域文化の継承」「防災」「子どもの見守り」「自然保護」「ごみ等、地域環境の問題」「防犯」など、たいへん幅広い分野にわたっての課題を把握していると言えます。(図 35)

また、その課題・問題に対して、卒業生の約6割がそれを解決しようと何らかの取り組みを行っています。(図 36) なかには空き家への若者の誘致や市町行政からの呼びかけの協力、地域活性化プロジェクトへの参画など、近隣から市町域までの広範囲にわたる様々な課題に取り組んでいる様子が見えます。

4. (介護保険) 地域支援事業への参加・協力

① 生活支援や介護予防の担い手として高齢者が期待されていることを約半数の卒業生が把握しているが、「期待され、担い手とされる」ことへの異論も散見される

約半数の卒業生が期待されていることを既に知っていました。(図 37)

自由記述(問 15-2)では、生活支援や介護予防の担い手として期待されていることに対して協力・参加したいという意見、逆に、期待されていること自体について次のような異論が見られました。(記述を一部整理)

- ・高齢者の生きがいに制度上の仕組みをからませることはいかなるものか。
- ・現状になることは以前から予知できる事であり、先を見定めて支援者の育成を行うべきである。
- ・担い手に対する過剰な期待や無理強いがあっては地道な活動につながらない。

担い手が楽しく参加できる工夫が第一。

- ・介護の現場で働く方々の待遇が改善されない中で、我々高齢者がその職につく事は不安がある。
- ・「安い報酬を得てよく働く高齢者になれ」「ボランティアでやれ」ということですか？

② 生活支援や介護予防の担い手として「参加したい」59%、「したくない」27%

「参加したい」が59.7%、一方「参加したくない」が27.4%と比較的低い割合を占めています。(図38-1) 上記①の自由記述に示されたように参加することへの異論が一定数見られることから「参加したくない」につながったものと考えられます。

③ 参加したい支援活動は「声掛け・見守り」「コミュニティカフェ」「高齢者サロン」「外出支援」等が多く、支援のバリエーションが期待できる

「参加したい」と回答した卒業生に実際に参加したい支援活動を尋ねると「声掛け・見守り・安否確認」「コミュニティカフェ」「高齢者サロン・ミニデイサービス」「外出支援」等が多くなっています。(図39)

問4-1(図12)「(現在おこなっている)主たる(地域)活動内容を一つあげてください」の回答として「福祉」は「環境保全」に次いで多数を占めた分野であることから、福祉分野の中でもこのようなバリエーションが生まれるものと考えられます。

(2) 市町行政の回答から見えてきたこと

レイカディア大学の存在の認知

○市町行政にレイカディア大学の存在が知られていない

「卒業生が活躍していると思うか」との設問に対して、回答のあった12市町のうち、「活躍している」と回答した市町は、わずか2市町(16.7%)、逆に「わからない」は実質的に10市町(83.3%)にまで達しました。(図40) このことは、残念ながら、本学のことが市町行政にほとんど知られていないことを意味しています。

卒業生が地域活動を推し進めるには、市町行政や市町社協との良好な相互理解や協力関係、協働・連携等が必然的に求められます。しかしながら、本学の存在自体が市町行政に知られていないことは、卒業生の活動展開に一定の支障を来している

と言わざるを得ません。また、地域の担い手を養成し、その卒業生が地域活動に参画するというのが本学の本意であり存在意義であることを考えると、「知られていない」という事実は本学にとって大いに反省すべき課題であります。

今後、記述回答にも見られるように、市町行政への周知を更に強化するため、卒業生の活動実績などについての具体的な情報発信とともに卒業生の活用について情報提供できる機会の設定等により一層取り組みたいと考えます。

(3) 市町社会福祉協議会の回答から見えてきたこと

レイカディア大学の存在の認知

① 約7割の市町社協には卒業生の活動が知られている

「卒業生が活躍していると思うか」との設問に対して、回答のあった14市町社協のうち、11社協が「活躍している」(78.6%)と回答しています。(図47)

同じ設問に答えた市町行政からは、上述のように、卒業生の活動についてほとんど知られていませんでしたが、市町社協には、十分ではありませんが、市町行政よりは比較的知られていると言えます。

② しかし、卒業生を活用したことがある市町社協は5割程度に留まっている

回答のあった14市町社協のうち「卒業生を活用したことがあるか」との問いには「ある」と答えたのは8社協(57.1%)であり(図48)、活用しなかった理由を問うと「卒業生を把握していない」「レイカディアの活動を理解していなかった」等の記述がありました。(問4-1)

このようなことを考え合わせると、市町社協は、市町行政よりも本学の存在を把握しているとはいえ、本学が十分には知られていないという状況が見て取れます。先述の市町行政と同様にして、今後、市町社協への周知をより一層強化する必要があると考えます。

要 約

本調査は、本学卒業生の活動状況の把握ならびに活動についての意識等を調査するとともに市町行政や市町社協における卒業生の活用状況や活動ニーズを調査することによって卒業生の地域活動をさらに推進するための支援策を検討するための基礎資料とすること等を目的に実施しました。

その結果、前回調査（平成 21 年度実施）と比較すると約 5 ポイントの低下が見られるものの、卒業生の 9 割以上が何らかの地域活動に取り組み、充実感を自覚する活動になっています。ただし、活動内容の主流は、以前の「趣味のサークル・団体」から「環境保全」「福祉」へと徐々に移り始めています。

また、在校 2 年間を通じて実施される授業やクラス内活動などが、在校生に「仲間との交流や信頼関係、協力関係、生きがい感等」を産み出し、それらが卒業後の地域活動に対する意欲や関心を高めているという特徴的な影響をもたらしています。このようにして産み出された意欲、関心、充実感等が卒業生の原動力となつてうまく持続し、それぞれの地域での活動が精力的に展開されていると考えられます。

さらに、介護保険において、生活支援や介護予防の担い手として元気な高齢者が期待されていること自体については約半数の卒業生が認識していますが、「期待され、担い手とされる」ことへの賛否が若干分かれるという結果となりました。

最後に、多くの卒業生が地域活動を実施しているものの、市町行政側からすれば、卒業生の活動およびに本学自体について、ほとんど知られていないという残念な結果になりました。今後、レイカディア大学の周知をより一層強化していきたいと考えます。

引用文献

『高齢者の生涯学習に関する意識調査報告書』（2014）

滋賀大学社会連携研究センター・社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会

『平成 21 年度滋賀県レイカディア大学卒業生活動状況等調査報告書』（2010）

〔前回調査〕 社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会

資 料

- 〔問 3-(2)〕 卒業生がおこなっている地域活動の個別内容
- 調査票 (1.卒業生 2.市町行政 3.市町社協)

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

no.	学科	問3(2) グループ名	活動地域	活動場所	活動回数	活動内容	活動の特色
1	園芸学科	クリーンクラブ			2か月に1回位	東海自然歩道の清掃&整備	
2		図書館ボランティア		市立図書館	月2回	本棚の本の整理、返却本を棚に戻すなど	
3		遊林会	東近江市	河辺森保全	月1~2回	森で小・中学生の山の子学習場	
4		学校支援	東近江市	第二小学校	年2~3回	学校庭木剪定・草刈り・田んぼの学校	
1		環境ボランティアきよら	湖南省			廃油で石鹸作り ゴーヤカーテンプロジェクト	
2		レイ大クラブ	湖南省			森北公園剪定	
3		レイ大園芸クラブ	湖南省			町内の学校の剪定	
4		四季の花	湖南省			公共施設の花の管理	
5		「しんゆう」	湖南省	守山「地球市民の森」		公園の整備	
6		トンボの仲間	新旭町	湖周道路沿線	月1~2回	県道沿線の桜の木の維持管理 桜並木の放置された維持保全を賛同者が自主的に行う。	
7		レイ大同窓会大津支部	大津市	大津市瀬田学区	月4回	小学校応援活動	
8		レイ台OB主 里山保全活動グループ	大津市	瀬田公園体育館周辺	月1回	里山保全	
9		一里山シニアクラブ	大津市	大津市一里山	通学日毎日	小学校安全見守り活動	
10		自主防災活動	大津市	大津市一里山	月1回	一里山自治会自主防災会	
11		岡本町老人クラブ					
12		草津市園芸サークル グラッシー	草津市	南草津西口公園、草津駅前デッキ、ニワタス	月2回	南草津西口公園、草津駅前デッキ、ニワタスの維持管理	
13	「しんゆう」	守山市	「びわこ地球市民の森」	月1回	間伐、枝打ち、シタケ栽培(AM)、カルチャー教室(PM)	41名(35、36期生)	
14	レイ大OB大津支部活動			春・秋で10回程	小学校剪定活動をしています。		
15	草津市国際交流協会 多文化共生部会「日本語ひろば」		立命館大学	月3~4回	主に留学生を対象に日本語や日本文化を教える。その他にも日本の行事や伝統文化の体験を通して相互理解を深める。		
16	大津環境フォーラム里山保全PJ	大津市	春日山公園	月1~2回	自然教室、植樹等子供が参加できるもの		

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

17	国交省情報発信館「アクア琵琶」案内ボランティア			月3回(土日)	9:30~16:30 7H/ 日 見学者への案内説明	
18	滋賀県障害者福祉センター	草津市		月1~2回	身体障害者スポーツのサポート(Gゴルフ吹矢等)	
19	レイカ大津OB会ボランティア		石山、青山、南郷、大石	各校年2回	小学校植栽剪定4校	
20	レイカ大津OB会ボランティア			月1回	瀬田公園体育館の除伐・剪定	
21	レイカ大津OB会ボランティア			月1回	レイ大サポート隊園芸クラブ	
22	その他各種ボランティア					
23	田上地区土地改良区設立準備委員会	田上学区の内4町内		平均月2回	土地改良事業推進、事務的庶務的作業	
24	滋賀県勤労者スキー協議会		志賀高原	春休み3日	スノースポーツの普及	少年少女春スキー
25	小津クラブ	箱館山	小津スキー広場	2月 1日		
26	小津クラブ	箱館山	小津小学校	1月 1日		
27	守山市小津学区老人クラブ		金森自治会館他	月2回		
28	福祉協力員		金森自治会館他	月1回		
29	秋桜会グランドゴルフ		守山門田グランド場、守山立入グランド場	月6回		
30	チューリップ23		すこやかセンター	月1回		
31	地元の防犯活動				夜まわり 火災防止	
32	地元の農業組合活動					
33	草津市芦浦観音寺の環境保全				剪定、草刈等	
34	草津市ロクハ公園の環境保全				剪定、草刈等	
35	守山市、地球市民の森環境保全				剪定、草刈等	
36	大津市におの浜スポーツセンター内でのイベントの手伝い				卓球サークル活動	
37	ドリーム18会	守山市	守山市荒見ファーム	月3回	荒見ファームにて有機野菜を作り、障害者施設、福島市の幼稚園に送っている。	化学肥料等使わず有機野菜を作っている。
38	おはなしパズル				小学校や敬老会等で昔話や童話をスライドを写しながら朗読して聞かせる。	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

39	日赤奉仕団					老人施設からの依頼により、ガラス拭きや草引きをする。	
40	ほほえみ会					小中学校からの依頼により、車椅子介助の講習の補助をしたり、老人施設からの依頼で盆踊りやクリスマスパーティ、家族との交流会の手伝いをする。	
41	老人クラブ					区の老人会で、区の草引き等を行う。	
42	レイカディア大津支部地域活動部会				不定期	小学校支援(剪定)	
43	「しんゆう」				月1回	滋賀県地球市民の森サポート活動	
44	レイカディア同窓会園芸クラブ				月1回	剪定	
45	大津人権・生涯学習推進員				不定期		
46	自治会各実行委員会委員				不定期		
47	湖南省レイ大交流会	湖南省	湖南省森北公園		月1回	剪定作業、湖南省ボランティア祭等への参加 苔玉販売等	
48	レイカ湖南園芸クラブ	湖南省内	幼稚園、小学校、中学校、高校		月6回	剪定活動	
49	しんゆう		琵琶湖地球市民の森		月1回	整備活動	
50	日本語教室スマイル				週1回		
51	彦根市環境保全指導員				月1回	水質分析	
52	「湖の子」サポーター会(カッター活動副船長)				年4回～5回		
53	安土旧伊庭家住宅の庭園整備(レイ大卒業生)				月1回		
54	彦根市北老人福祉センター(ハピネス)囲碁クラブ				週1回		
55	健康推進委員	鳥居本地区公民館			月によって違う月1～2回	健康づくり(生活習慣病予防、母と子の健康・貧血予防、高齢者の健康・食生活)	講演会・研修会に参加
56	よし笛アンサンブルマイレイカ				月1～2回	能登川～湖北地方の福祉施設への慰問	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

57	地区教育協議会いきいき子ども塾	東近江	東近江市内中心(他県へ出かけることもあり)	月1回以下	子供の遊び支援(ハイキング 工作など)	元気でいきいきした子供達を目指した活動の支援
58	瀬田学区シニアクラブ					
59	スクールガイド				小学校下校時見守り	
60	レイカディア瀬田				周辺小学校の庭木の剪定	
61	安土楽市楽座	近江八幡市安土町地域	安土楽市楽座会館	月8回	地場産野菜や特産品の販売ならびに各種イベントの開催や協賛を通じて常楽寺地区の活性化発展に寄与する。街並みの保存の一環として会館の建物を維持管理している。	街並みの保存の一環として会館の建物を維持管理している。
62	ヴォーリス記念病院ボランティア 園芸	近江八幡市			病院内の花壇づくり清掃	
63	緑のボランティア	近江八幡市	近江八幡総合医療センター	月1回	医療センター花壇の植栽管理	
64	グランドGolf		野洲川	月1回	グランドGolf	
65	長浜市防犯自治会(防犯委員委嘱)	長浜市			1.長浜市内の犯罪危険ヶ所の防犯パトロール(月1回)2.防犯啓発活動(駅前、量販店前、他 年4~5回)3.防犯・暴力対策ボランティア大会等(県内)への参加・啓蒙(年3~5回)	長浜市より委嘱され防犯・暴力対策の活動
66	スクールガイドガイド				自町と小学校を結ぶ経路での小学生の下校時の見守り活動	
67	緑友会(剪定)			月2~3回		ボランティア活動
68	伊吹山もりびとの会			月2~4回		ボランティア活動
69	子ども安全リーダー			月3~4回		ボランティア活動

園芸学科

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

70	ゴーヤカーテンプロジェクト	甲賀市	甲賀学園	年9回	防暑対策としてのゴーヤカーテン作りから撤去まで。湖南市ボランティアセンターの要請により、甲賀学園で取組み中。	
71	ささゆりサポート隊	甲賀市	水口こどもの森	年4回	ささゆりの保全活動（種子まき、雑草刈り）水口こどもの森学芸員の指導あり。	
72	地域のグランドゴルフ世話役			月1回		
73				月1回	草津市芦浦観音寺での樹木管理	
74				月1回	守山市地球市民の森での樹木管理	
75				年数回以上	レイ大同窓会大津支部の小学校支援	
76	一休会（シニアサークル）	長浜市			まちづくりお手伝い	まちなか 元気づくりに 寄席開催等
77	遊々クラブ	大津市中 心部		定例会月1 回＋不定期にボラン ティア活動	趣味を同じとする中高 年令者が集い、健康 維持のため様々な活 動（ウォーキング、料 理、会社見学等）を月 1回行い、定例会以外 にボランティア活動を 年に4～5回行ってい る。（ヨシ刈り、違反広 告物除去、大津ジャズ フェスティバル、9月 には和歌山国体ボート 競技の手伝い等）	
78				月1回	瀬田公園清掃、剪定 作業	
79				月2回程度	瀬田地区小学校剪定 作業 小学校4校	
80					ロクハ公園	
81					瀬田公園体育館周辺 の森	
82	男性合唱団					
83	自治会内のゴルフ会			年4回で37 年続いて いる。		

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

84					大津市堅田自治連耕 2自治会広報担当	
85	地球市民の森サポーター(33 会代表)	守山市水 保		月1回	剪定 間引き、除草、 各種イベント参加	
86	芦浦観音	草津市	芦浦町		境内保全	
87	地元神社 氏子総代				各行事、お祭り	
88	ロクハ公園サポーター			月2回	植栽管理	
89	芦浦観音寺			月1回	植栽管理	
90	地球市民の森			月1回	除草、簡抜、その他行 事	
91					地域老人クラブに「写 経」等書道指導	
92					地元公民館等に「篆 刻」指導	
93	自治会	野洲市下 町地区		月4～5回	担当役員で農業関係 の会計を担当	
94	防犯	野洲市下 町地区		月2～3回	各種点検、整備およ び全体的計画	
95	サークル	県下		月1～2回	内容は山のぼりの計 画と安全確保の為の 方法・計画と実施	
96					福祉では後見人の補 助人	
97	大津市生涯学習センターボ ランティア連絡協議会	大津市生 涯学習セ ンター		月2回	環境部会、花壇の植 え替え、エコ生活の啓 発	
98	守山教育会(中洲支部)		守山市中洲小学校		子ども達の健全育成 の為の体験活動やイ ベントを実施してい る。	学区独自 の活動を 継続して 実施して いる。
99	滋賀県少年サポーターセン ターボランティア	守山市服 部町の自 宅の畑			サポートセンターの支 援 少年の農業体験 の為に自宅の畑を提 供し、野菜作りを指 導、援助している。	
100				月1回年12 回	高齢者向けふれあい サロンリーダー	
101				まちづくり 月2～3 回、コミセ ン管理週1 回	まち協 事務局長	
102				月3～10回	民生委員	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

103	みどり燦々会	草津市	芦浦観音寺	月1回	庭園整備	
104	ロクハ公園サポーター	草津市	ロクハ公園	月2回	樹木剪定	
105	園芸クラブ	草津市	レイ大外周	月1回	樹木剪定、除草	
106	レイカ33会	守山市	琵琶湖地球市民の森	月1回	樹木間伐、枝打ち	
107	ペ工房	草津市	草津市社協	月2回	自助具作成など	
108			瀬田公園体育館	月1回	剪定、除草	
109			瀬田小学校、幼稚園	月2～3回	剪定	
110	レイカディア大学園芸クラブ			月1回	剪定除草	
111	スッキリ士隊			年2～3回	古広告物はがし	
112	34会(近江八幡近郷34期園芸学科卒業仲間12名で組織)	近江商人古民家奥村邸	奥村邸	毎月整備	近江八幡市等のイベント参加、邸内の手入れなど。八幡、安土小学校等の校庭、整備、剪定など、その他、公共施設などに剪定にも出掛けている。	
113	園芸学科 楽楽サロン	彦根市松原町	彦根市松原町周辺	3か月毎	地域の交流の為に花見会・グランドゴルフ旅行会等により親睦を深めていく。	楽楽サロンは彦根社協と共に自治会区域内に福祉委員を設け、今回で3年目で20数回のふれあい活動を実施してきました。
114	自治会(自治会長)	近江八幡市	北之庄公民館	月6回～7回		
115					芦浦観音寺の庭の管理	
116	福寿会	国分1丁目公民館			出前講座、親睦を深める旅行、三田川清掃、保育園訪問等	
117	大津市公園緑地協会ハートフルかす草所属			南老人センター月1回、そよ風月2回、ともる月1回、出愛荘月1回	花だんの手入れ草引き等、花フェスタ手伝	
118	淡海ハーモニカクラブの友人		デイサービスセンター坂本	年1回敬老週間		
119	町内ラジオ体操		国分1-4自治会館前	月～金朝7時		

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

120	桜ヶ丘プロジェクト	町内及び 周辺		毎月1回と 町内行事 (夏祭等) の応援	町内の草刈、植木の 剪定、ゴミ収集、花壇 の手入れ等、花壇の 手入れは夏場は水や り、草取で都度大変	
121	緑化ボランティア	草津市若 草	町内の公園など	月1回	除草、剪定	
122	ロクハ公園ボランティア			月2回	剪定など	
123	寺院の庭園			月1回	剪定など	
124	米原市お茶の間創造事業 ご近所を元気にしたい教室			週1回	お茶の間カフェ 体 操、脳トレ	
125	田上山砦の会	木之本町 田上山地 域		月1回	田上山砦跡の清掃・ 整備を行い、城郭跡 の保存に努める。	会員16 名、城郭 等に関する 史跡見 学会、勉 強会への 参加
126	木之本ローズガーデンボラン ティア	JR木之本 駅 南		月1～2回	バラ50本の剪定、栽 培等	岐阜県大 野町青木 農園での 研修 つぎ 木の実習 会員22名
127	なし	草津市	常盤小学校	2ヶ月に1 回	庭木の剪定、低木の 伐採、校庭の草引き	特になし
128					町内会長	
129	地域サロン運営			グランドゴ ルフ月2 回、趣味 サロン年4 回、カラオ ケ年3回		
130						ロクハ公 園サポー ター
131						地球市民 の森サ ポーター

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

132	34会(さんしかい)	近江八幡	奥村邸	月1~2回	古民家再生	古民家の庭や建物の手入れ等 古民家のイベントに参加・協力する。(秋)あかりまつり(春)ひなまつり アールブリュット展示の受付(年末)八幡の年末の行事・こしらえ等
133	レクダンス	米原 彦根		米原月2回、彦根月1回		
134	はなのみち	JR近江今津駅~観光船乗場までの道			四季おりおりの花で飾る。清掃etc	
135	今津囲碁同好会			月1回	コミセンで囲碁大会をしている。	
136	みどり燦燦会	草津市	芦浦観音寺	月第2火曜日	33期園芸学科のAとBの有志が樹木の剪定作業に従事。一般公開に向けての整備活動	
137	ロクハ公園サポーター会	草津市	ロクハ公園	月1~2回	じゃぶじゃぶ池周辺の樹木の剪定及び除草作業。公園散歩者が気持ち良く楽しめる様、整備活動	
138	玄甫町壮寿会	草津市玄甫町		月2~3回	地元老人会の会計をはじめ公園の除草、地域の行事の参加活動	
139	将棋を子孫に伝える会	大津市	明日都、西武百貨店	月1回	小学校低学年を対象に考える力を身につけるべく、指導している役員の一人である。	
140	草津市追分老人クラブ	草津市追分町		年6回	町内清掃	
141	志津学区			年12回	男の料理	
142	志津スポーツクラブ			週1回		

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

143	老人クラブ			月1回、年2回旅行	月1回定例会、グランドゴルフ、日帰り旅行（年2回）	
144	上笠天満宮総代				月1回社務所当番、その他行事参加	
145	地球市民の森ボランティアしんゆう			月1回	作業等	
146	レイカディア大学サポート				事業部会、園芸部会	
147	城郭探訪会					
148	フォトウォーク					
149					団地内の河川の草取り	
150	町内町史研究会			平均月1回	町内若手後継者へ文化伝承	町内及び学区文化祭の展示と町・公民館内に掲示
151	町内神社氏子会				総代として神社護持運営と後継者への伝承と育成。	
152	町内寺院				総代として寺院護持運営と後継者への伝承と育成。	
153	詩吟(趣味)				市文化協会団体(市内60名)に参画。文化祭に協賛。県(県内会員1000名)の理事、事務局担当(経歴40年間)	
154					八幡公園のつつじ整備作業	
155					安土 伊庭家 庭園整備	
156	ハートフルローズクラブ		唐崎デイサービス 大津京駅他	月2回	駅・公共施設等の花壇作り・管理	
157					剪定(樹木)ボランティア	
158	サロン「なごみ」	甲賀町和田	和田公民館	月1回	80才以上の方々と毎月の計画にそってゲーム、手芸、ビデオ講座、お出かけ、スタッフが作る昼食会等を実施	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

159	ササユリの会		水口町子どもの森	年7、8回	ササユリの育成、種まき、雑草刈り、個体確認、勉強会等	
160	コスモス会	甲賀町和田		月1回	花壇の花植、手入れ、水やり、例会を15年程続けている。	
161	森づくりサポーター活動		びわこ地球市民の森	月1～2回	森の間伐、枝落とし、除草	木の育成、森の形成
162					老人クラブ 会長	
163				年2～3回	環境保全 小学校等の樹木の剪定	
164	卓球クラブ			週2～3回		
165	きぬがさ山”里山に親しむ会”	東近江市五個荘及び能登川地域(織山全山)	東近江市宮荘町(ログハウス)	月1回(定例)その他年3回のイベント	織山の登山道の整備(草刈、案内板整備、道の補修etc)	登山道の整備の他に、小学校、幼稚園児に対し、自然体験のイベントを行っている。
166	35伊庭愛笑会	安土町の1日伊庭家住宅の庭園		定例は月1回、その他行事等に合わせて活動している。	一般公開されているので、庭園の整備を実施している。	建物は近江八幡市の指定文化財となっているが、庭園は対象外のため、庭園整備はされていなかった。レイカ大の課題学習の対象として取組み、卒業後はボランティアとして継続している。
167	みどり燦々会	草津市	芦浦観音寺	月1回	庭庭の樹木の剪定、除草等	
168	レイカ33	守山市	びわこ地球市民の森	年8回程度	市民の森の樹木の剪定・伐採等	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

169	園芸学科	レイカ湖南園芸クラブ	湖南市内	湖南市内保育園、小学校、中学校、高校、 美し松	月8回	市内で希望される学校内の樹木の剪定作業。国天然記念物の美し松の整備活動。剪定教室の開催2回4日/年	
170		湖南市レイ大交流会	湖南市	湖南市森北公園他	月1日、年 4日程度	公園の剪定作業、樹木の整備、市内のグリーンカーテンエコプロジェクトへの参加（ゴーヤの苗作り、保育園等へのグリーンカーテン棚の設置）社協開催のボランティア祭りに協力参加	
171		緑樹木会	甲賀町和田地区			公民館、公園等の剪定	
172		殿山クラブ	甲賀町和田			和田城跡の環境保全、どんど焼、びわこ一周のろし駅伝	
173		滋賀県総合型地域スポーツクラブ 米原MOSスポーツクラブ		旧息郷小学校体育館、河南中体育館、河南小体育館	木・金・土		
174		スペシャル、オリンピックス日本、知的障害者アスリート		長浜体育館	月1回	スポーツクラブ(卓球)	
175		身体障害者、一般、シニア卓球			毎木		知的障害者、身体障害者でのスポーツは出来る。高齢者も楽しくスポーツができる。すべてボランティア活動
176				自治会 大津市瀬田	年3回	自治会 防災活動 啓発活動 消防署からの講習	
177		環境保全 交流 レイ大同窓会				瀬田地域小学校庭剪定2~3回/年。瀬田川ヨシ刈り年1回 和歌山国体(ボート)会場整理	
178		シルバー人材センター	大津		年2回	瀬田川清掃	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

179	草津市公園事務所(ロクハ公園)35期園芸A(4名のグループ)	草津市			公園内植栽整備(剪定、伐採、植付etc)月1回定期的プラスイベント補助(スポット)数回/年	
180	びわこ地球市民の森 森づくりセンターグループ「しんゆう」	守山市			森の育成(伐採、剪定etc)月1回定期的プラス森のイベント補助(3回/年)	
181	長寿社会福祉センター校内整備 園芸クラブ			月1回定期的		
182					草津市笠縫学区社会福祉協議会会長	
183					草津市笠縫学区町づくり協議会副会長	
184					町内老人クラブ会長	
185					草津市地域サロンひまわり代表	
186					公民館、学区、事業の推進	
187	園芸学科 レイカ湖南園芸クラブ レイ大交流会	湖南市全体	美し松・菩提寺(小)・水戸(中)・三雲(小)・甲西(高)・甲西(中)・甲西北(中)・阿星(保)・岩根(保)・下田(保)	月1回	樹木の剪定 交流会: 森北公園	各学校(保育園)等相談し、相手の要望等を取り入れ、子供達の安全でかつ健康であるよう剪定を通し実施している。
188	厚生保護女性会				地域の子ども達に朝の声かけ あいさつ運動	
189				3か月に1回	老人ホームの清掃奉仕 信楽荘の清掃	
190	ワイガヤ会	草津市西矢倉	河川敷公園	月1回	河川敷での草刈、イベントのサポート	
191	大塚団地楽々会	草津市西矢倉	集会所	月2回	甚句の合唱・創作	
192		栗東市	栗東市葉山東公民館	週1回	将棋(小学生)を教えている。(葉山東ふれあい子供広場)	
193	草津・栗東交通安全協会志津南支部支部長			月3回	地区の交通安全指導・啓発	
194	おうみ通学路交通アドバイザー			月2回	通学小学生の安全確保	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

195	志津スポーツクラブ			月4回	地域住民の健康づくり	
196	ロクハ公園サポーター			月2回	ロクハ公園の剪定・草刈り	
197	若草オカリナサークル			月3回	オカリナ指導	
198	百年会(老人クラブ)					
199	横山はらっぱ倶楽部(環境保全)					
200	ボランティア連絡協議会(福祉)					
201	浅井福祉の会(福祉)					
202	浅井湯田学区地域づくり協議会(まちづくり)					
203	だんき会・男の料理板前さん(福祉等)					
204	米原市邦楽の会				秋に定期演奏会の開催(今年で19回) 演奏会開催の前2か月 会員で毎週練習	
205				週1回	伊吹高校箏曲部の指導	
206				月1回	野一色区お茶の間当番	
207				月1回	米原市観光ボランティア 日直	
208				月2~3回以上	自治会の副	
209				最低月1回以上	地球市民の森剪定等	
210				年8回	国際親善交流協会理事	
211				年24回	スクールガイド	
212				年12回	宮世話	
213				月1回	瀬田体育公園にて雑草除草剪定等を行っている。	
214	愛笑会	近江八幡市	安土町旧伊庭家住宅		庭園整備事業	
215	竜法師いきいきクラブ ササユリを育てる会	甲賀市	甲南町竜法師地域	年5回位	環境保全により復活作業	
216		甲賀市	甲南町竜法師地域	年5回位	竜法師地域有志による竹林整備	
217	ササユリサポート隊	甲賀市	みなくち子どもの森	年5回位	環境整備をし増殖を図る。	
218		甲賀市	碧水荘周辺	年3~4回位	草刈りと剪定	
219	日赤能登川支部	東近江市			福祉ボランティア等	

園芸学科

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

220		伊庭内湖を守る会					びわ湖清掃やヨシ刈り、外来魚や浮き草の刈取等、県の方のお世話になりながらやっています。	
221		イキイキサロン		福堂自治会	年4回		30名で5グループを作り、80才の方々をお招きして昼食、色々なゲーム(踊り)等楽しんでいただいている。	
222		いっぷくてい					85才以上の方に簡単な食事をしていただき、おしゃべりやゲームをして楽しい一日を過ごしていただく。	レイカディア卒業生5人+ボランティア3人の8人で実施
223		栗東交通安全パトロール隊	栗東市	市内の幼保育園・各地区の老人会等	月2回の早朝街頭指導、月6回交通安全教室		交通安全啓発	
224	園芸学科	琵琶と髭爺	大津市・栗東市	デイサービスや老人会	月2回		ナツメロ・童謡をキーボードやハーモニカの伴奏と一緒に楽しく歌う	
225		G・A・G	守山市		月5～6回		清掃、施設イベント支援、市のイベントサポート	
226		瀬田川リバブレ隊			月1回		清掃	
227					年1回		ヨシ焼き	
228		レイカ湖南 園芸クラブ	湖南省市	市内の小・中・高校・幼稚園、美し松	月6回		①学校等の庭木の剪定 ②美し松の保護活動	園芸学科卒業生が在校時の習得技術を活用している。
229		レイ大交流会	湖南省市	①市立森北公園 ②その他市内の施設	月1～2回		①公園の環境整備 ②ゴーヤカーテン制作、文化的活動	レイ大卒業生が横断的に活動している。
230		景観隊(白鳥川の景観を良くする会)	近江八幡市	白鳥川	月2回		堤防の草刈り・ごみ拾い・桜の剪定	
231	市民生ごみリサイクルプロジェクト	近江八幡市・守山市・草津市・多賀町			年21回		・生ごみを燃えるごみに出さないで堆肥にし、CO2の削減をする。	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

232	市民生ごみリサイクルプロジェクト		市内の幼稚園、保育園、銀行など	年6回	緑のカーテン(ゴーヤ)の植付。撤去	
233	市民生ごみリサイクルプロジェクト	近江八幡市		月1回	市民農園	
234	緑の病院ボランティアグループ	近江八幡市	八幡総合病院		庭園手入れ	
235	緑の燦々会	草津市	芦浦観音寺	月1回	庭園整備、剪定・除草など	
236	守山市観光ボランティア協会	守山市	守山市内 主に中山道			
237	守山市吉身中町婦人部	守山市			苔玉作りや寄せ植え及び寺院案内	
238	守山市社会福祉協議会(チューリップ23)	守山市		月1回	趣味のサークル及び社会福祉協議会より依頼のあるカイツブリハウス(障害者の施設)の清掃	
239		草津市	草津市ロクハ公園	月2回	公園の美化活動(草刈り・植木の剪定など)	(レイ大の)課題学習の内容の実践(ロクハ公園の入園者をもっと増やすために、1年中花が見られる美しい公園に少しでも協力する)・・・草津市在住者を主体に。
240	豊郷町シニアグランドゴルフ	豊郷町		週1回(冬季除く)	交流	
241	沢グランドゴルフ			週1回(冬季除く)	交流	
242	豊郷町交通安全指導員	豊郷町		年10回余		
243	豊郷町立日栄小学校読書ボランティア			年10回余		
244	豊郷町観光協会ボランティアガイド扇会			年20回余		
245	レイ大サポート隊	草津市	レイカディア大学	年数回	園芸学科サポート	
246	旧伊庭邸庭園管理(伊庭愛笑会グループ)			月1回		
247					剪定	
248					観光ボランティアガイド	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

249					日常のパトロールなども含め、青少年育成協議会の活動を中心としている。		
250	湖南省レイ大交流会	湖南省地域	市内森北公園	月1回	植木剪定		
251	レイカ湖南園芸クラブ	湖南省地域	市内小・中・高校 保育園	月6回	植木剪定		
252	レイカ34期園芸学科OB	野洲市	びわこ学園	月1回	野菜作り		
253	大根の会	湖南省	保健センター	6ヶ月に1回	昼食作り		
254	たんぽぽの会	草津市(県下全て)	草津ゆめ本陣	月1回	絵手紙クラブ		
255	妙感寺区	妙感寺区内	地区内	月2回	防犯パトロール、小学校迎えなど		
256	伊庭愛笑会	近江八幡市		月1回	庭園管理		
257	よし笛サークル「マイレイカ」						
258	園芸学科				河川敷愛護、図書館植木 ビオトープ、緑の推進、公園清掃・草刈・剪定、幼稚園庭管理		
259				年1回	学園の垣根の剪定		
260		老人クラブ			年1回	小・中学校、公民館の剪定、草むしり	
261						お地蔵様の前の花づくり(種まき～植付、水やり等管理)	
262		詩吟教室	湖北地区		月4回		
263		パソコンサークル	長浜市	神照公民館内	月4回		
264		老人会			年2回	寺社仏閣の清掃活動	
265		グランドゴルフ				町内月4回・長浜ドーム月2回	
266		ささゆりサポート隊	甲賀市水口町	みなくち子どもの森	年8回(11月～6月)	甲賀市花である「ささゆり」の保全と育成を、市の学芸員とともに活動	
267			甲賀市水口町	介護施設「碧水荘」	年3回	施設周辺の環境整備(草刈・樹木の剪定)	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

268	緑友会	長浜市内	市内公共施設や独居老人宅	月2回	庭木の剪定・手入れ	長浜市社会福祉協議会ボランティアセンターに活動内容を報告し、一部助成を受け、福祉推進のためのボランティア活動として活発に展開している。
269	愛知川河畔林の会			月2回	河畔林の整備作業（古竹伐採など）	
270	NPOかじやの里				木工教室、園芸教室での趣味の楽しみ	
271	かじやの里の新兵衛さんを守る会			月2回	整備作業	
272	小田町環境を美しくする会		町自治会館周辺		自治会館周辺を中心に四季の花を種まきから育てている。町内入口道路にプランター100個と空地に植えている。正月用に葉ボタン1,000株育て、町民にもらって頂いている。（種、資材代程度はいただく）	
273	長曾根町自治会				自治会活動全般	
274	長曾根町自主防災会				防災活動全般	
275	長曾根町歴史勉強会			月1回	滋賀大、滋賀県立大、彦根市教育委員会、彦根博物館など講師派遣をしてもらい活動。	
276					庭園整備（月1回）・竹林整備（月2回）・その他の活動（年15～16回）	
277	宝来坂自治会					
278	湖南市社会福祉協議会ボランティアセンター					
279	石部南学区まちづくり協議会					
280	社会福祉法人大木会もみじ・あざみ					

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

281	園芸学科	レイカ野洲	野洲市内	野洲図書館・びわこ学園	月1回	野洲図書館ビオトープの整備、びわこ学園車椅子の整備	<p>・在校生・卒業生が一体となって、活動の継続と拡大を図っている。</p> <p>・活動資金は会員のカンパでまかなっている。</p> <p>・図書館の活動エリアが増えてきて、草刈り機、電動トリマー等が必要になっているが、図書館又は市の予算で購入してもらいたい。（現在は各自保有の物を持参し使用）</p>
282		安八いちまる会	近江八幡市内	八幡公園（メイン活動のつつじ整備）	つつじ整備、クリーンウォーキング、スポーツ＝各月1回 レクリエーション＝年3～4回	ボランティア・スポーツ・レクリエーションを主軸にした活動。八幡公園つつじ園整備、ウォーキング+ボランティア（ゴミ拾い）＝クリーンウォーキング、卓球・グランドゴルフ・ボーリング等	
283		ささゆりサポート隊	甲賀市水口町	みなくち子どもの森	年7回	こどもの森のササユリの管理と育成。ササユリで有名な奈良県大神神社を訪れて、主任研究者の講義を受けて知識の向上に努めました。	子どもの森自然館の学芸員の指導を受けながら、子どもの森のササユリを何倍にも増やすことを目標に活動しています。

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

284		パソボラ大津・かいつぶり	県下全般、特に大津地域	大津市障害者福祉センター	月7～8回	障害をお持ちの方や高齢者の方々など「情報弱者」の方を対象にパソコンを媒介として情報の入手や設定方法など操作の習得や自立のサポートを行っております。	受講生の自主を重んじたサポートを第一に、スキルアップを目的としたテキストも利用し、校外学習やセンター主催の「ほかほかまつり」にも協賛しています。
285	園芸学科	大津祭長柄衆	旧大津市街	曳山展示館、天孫神社	月1回の長柄衆の集いと祭礼行事に参加	曳山連盟が主催する「まちなか大学を卒業した有志連中が長柄衆を結成し、大津祭の下支えを目的として多岐に渡って活動しています。	主に観光客のガイド説明が中心ですが、曳山巡行の安全警備や案内サポートなど、宵宮と本祭りはフルに活動します。
286		建部地区老人会				広報部長を担当（老人会行事の結果を毎月発行の”たてべだより”に記載）	
287		NPO法人かじやの里			週1回	パソコン教室を開催し、推進のためスタッフとして生徒（老若男女）10数名を指導	
288		近江園芸クラブ			月1～2回	剪定活動（公共の場所・私宅など）	
289		（単独）	甲賀市土山町地域		月20日程	学童の登校時の交通指導と声掛け運動	甲賀警察署長より子供安全リーダー証交付有り。委嘱
290		土山町ゲートボール連盟	土山町地域			事務局各大会の運営と案内	
291						地元寺院の護寺運営（総代）	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

292	レイカ34会	近江八幡市永原町	奥村賢三邸	月1回	庭園の整備、この地域のイベント等に参加	34期生の近江八幡市・東近江市・彦根市の12名
293	愛知川河畔林の会		愛知川河畔	4月～6月、9月～3月の10ヶ月間、第2,4土曜日、6月12月にイベント	愛知川河畔の竹林での枯れ竹の手入れ	
294	近江園芸クラブ	近江八幡市・東近江市・彦根市・長浜市		月平均3～4回	花木・樹木等の剪定作業	
295	とんぼとその仲間たち	高島市新旭町		年5回位	湖岸沿いに植樹された樹齢25年の658本の桜の木の手入れ、周辺の草刈り等々。	
296	しんゆう	守山市	地球市民の森	月1回	地球市民の森づくりサポーター	
297	自然・山部会	野洲市		月2回	里山保全活動	
298	ゆうゆう高野(老ク)				会長	
299				毎月1～2回	里山保全とウォーク	
300	高齢者サロンボランティアG			毎月1～2回		
301	ともにいきる地域づくりサポーター			毎月1～2回		
302	国際交流市協会				理事	
303	郷土史研究会					
304	観光ボランティアガイド					
305	写真サークル					
306	レイカ34会				レイ大2年生の時より八幡永原町の古民家奥村邸の再生に取り組み、剪定も年2、3回しています。月1回の定例の他、臨時でワークショップやアールブリュット等に参加しています。剪定の技術を生かして仲間12名で小学校、幼稚園、病院などを廻っています。	米原園芸34期卒業
307	湖畔隊			月1回	琵琶湖畔の整備	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

308				月2~3回	地域の百才体操の補助	
309					老人クラブ 区の会長 (信楽支部体育部副部長)	
310	信楽シニアクッキングスクール			年3回位	会員。心身に障害のある子供達と料理をして食事をする等の活動	当初は男性主体で活動されていましたが、最近では女性・男性、半分以上で活動
311	版画教室同好会	大津市内		月1回	趣味のサークル	
312	レイカ34会	近江八幡市内		平均月2回	地域の幼稚園、小学校の樹木の剪定作業及び近江商人屋敷の再生・整備活動	園芸34期の同期生12名で活動
313	園芸学科 余呉認定こども園の畑ボランティアグループ				園児と一緒に野菜を植えたり収穫などを行っています。(玉ネギ、イチゴ、さつまいも、ジャガイモ等)	
314	伊香猟友会				有害鳥獣の捕獲(水田、畑、木の皮剥ぎをする鹿・猪等を主に捕獲)	
315	大津市ハートフルガーデナーグループ	大津市一里山6丁目	瀬田公園体育館 上長尾池周辺		樹木剪定、間伐、除伐、除草、植栽、植樹、遊歩道の清掃作業等 月1回	
316			瀬田地域の4小学校(瀬田幼稚園含む)	月2~3回	校庭剪定	
317	いきいきサロン				町内いきいきサロンの料理&レク	
318	スイトピ				市広報紙等の録音や紙芝居	
319	グループ燦燦				レイ大での学びを活かし地域へ	
320	老人クラブ・自治会				清掃一般(地域)	
321			個人の家	月2回	伝統文化の継承(詩吟) ・近くの有志で・健康のため・歴史を知る	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

322				月1回午前中、年2回朝～夕	子育て支援。1歳くらいの赤ちゃん～小学生低学年を見守る、一緒に遊ぶ。	
323	高野ほのぼのサロン	甲賀市高野	宇公民館	年12回	お年寄りとの交流、ふれあい	
324	レイカ野洲		野洲市図書館・庭	月1回	環境保全	
325	テニス協会	野洲市		年6回	団体スポーツ推進、プログラムの提供	
326	自治会			年数回	国道沿いの清掃・ゴミ拾い、自治会館内外の清掃、高齢者のサロン	
327					子育て支援。シルバー人材センターに登録し、研修受講の母子への支援	
328		湖北地区		月1回	傾聴ボランティア。個人宅へ2名で訪問	
329			草津ロクハ公園	月2回		
330			芦浦観音	月1回		
331	レイカ野洲	野洲市	野洲市図書館・びわこ学園	月1回	図書館前庭の整備、びわこ学園車椅子の点検	
332	緑の広場	野洲市	野洲川北流路	月1回	竹林整備	
333	野洲点字サークル	野洲市	野洲社会福祉センター	月2回		
334	愛慈彩の会	野洲市		月4回	自治会内の子供見守り	
335	栗東ふぁざ～ず倶楽部	栗東市内	福祉施設にて	月1回	喫茶ボランティア	
336					登山道整備	
337	ハートフルガーデナー 四葉のクローバー	大津市	坂本デイケアセンター「すみれ」・坂本地域交流センター「老いも若きも」・大津市公園緑地協会	月2.3回	福祉施設での花壇づくり、大津市緑化フェア等、緑化推進活動	大津市公園緑地協会、大津市社会福祉協議会のボランティアGとして登録し、支援を受け活動。
338					小学校応援	
339					地球市民の森ボランティア	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

340						<ul style="list-style-type: none"> ・単位老人クラブの副会長として、各種事業に参画 ・自治会 顧問および社会教育部会員として事業に参画 ・小学校の下校時の見守り隊として参画
341		町屋再生(近江八幡市奥村邸)		奥村邸	月1回他イベント等	庭剪定が主。奥村邸に関するイベント参加。
342		地域の女性部サークル(昔の農業婦人会)				<ul style="list-style-type: none"> ・14名の農家の高齢者、年1回の手作りでの食事、1時間くらいイベント等、一日過ごす。 ・会館等、葉ボタン・パンジーを植える。 ・学校入学前までの親子の親睦と交流 ・皆での料理教室、みそつき等 ・八幡支部との交流
343	園芸学科	レイカ野洲		野洲市図書館・びわこ学園	各月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館前庭のビオトープ整備及び植栽の剪定 ・びわこ学園での車椅子の調整
344		やす緑の広場	野洲市市三宅	野洲川北流跡	月1回参加	野洲川改修工事で廃川となった北流跡の河辺の森の整備、公園化。春・秋に子供向け自然観察会実施
345		野洲市交通安全協会 交通指導員	野洲市	<ul style="list-style-type: none"> ①兵主大社南交差点 ②北野・中里・兵主学区 ③野洲市北部庁舎近辺 	<ul style="list-style-type: none"> ①月1回 ②年4回 ③年4回 	<ul style="list-style-type: none"> ①兵主大社南の交差点での交通安全立ち番 ②交通安全広報車による広報活動 ③交通安全啓発活動
346		土地改良・環境美化活動	近江八幡市	地元居住地	年6回位	町内周辺の清掃・美化・空缶、ゴミ拾い活動
347		近江八幡市キャラバンメイト活動	近江八幡市内		年5回位	小学校・中学校認知症啓発授業にキャラバンメイトとして参加
348		退職男性の自主グループ		近江八幡市内施設	年4回位	道路周辺の美化活動(空缶・ゴミ拾い、清掃活動)

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

349		志津南学区老人クラブ連合会				老人クラブ会長	
350		志津南緑化ボランティアの会				環境	
351		垣根剪定ボランティア				福祉	
352		地域サロン志津南カラオケグループ「かがやき」会長					
353		オカリナ同好会「野々野火アンサンブル」副会長					
354		湖南省老人クラブ連合会				湖南省老人クラブ中央虹の会	
355		湖南省陶芸クラブ			月2日	社会福祉協議会陶芸教室にて作陶	
356		三雲小学校登下校見守り隊活動			毎週1回		
357		湖南省グランドゴルフ会員				湖南省野洲川親水公園にて	
358		湖南省男の料理教室		柑子袋まちづくりセンターにて	毎月1回		
359	陶芸学科	桜プロジェクト	草津市	桜ヶ丘団地内を主に		草津市桜ヶ丘団地の環境保全に関するボランティア団体	活動歴13年目を迎えた。パナソニック社（近隣清掃活動）、玉川中学校（環境学習支援）、立命館大学とのコラボもしている。
360		障がい者支援				（県立障害者福祉センターの支援活動）夏祭り、水泳記録会、グランドゴルフ大会の活動支援など	
361		障がい者支援				むれやま荘での障害者の陶芸サポート	
362		治田学区地振協				山寺天井窯	
363		野村グリーンハイツ南自治会					
364		障碍施設湖南”かいつぶり”			月2回	作陶指導	
365		HEE京都シニアクラブ			月2回	健康・環境・教育を考える会	
366		シニアの為のパソコン支援NPOぱそふれ				パソコン相談、パソコン教室	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

367		湖南市		毎週月曜日	ボランティアセンター支援	資料づくり、名簿づくりなど
368	こなんの森 薪割りクラブ	水口町今郷	水口町今郷の里山	月1回	里山保全及び回収した原木を薪いて会員が活用	
369	2525会		守山すこやかセンター他	月に2～数回	会員の親睦、社協から要請のボランティア活動	
370	湖南町観光ボランティアガイド	甲南町			SAでの広報、月1回の会議、待受けガイド実践	
371	水口陶芸サークル所属			月2回の教室	障害者対象の陶芸教室実施、文化祭に出展	
372					陶芸の森ボランティアガイドスタッフ	
373		大津市月の輪町	滋賀医科大学付属病院 院内図書室	月2回	院内図書室にて、図書の貸出及び返却受取等。	入院患者の憩いの場としてくつろげる場所づくりをしている。
374	水口陶芸	甲賀町	甲賀町水口町碧水荘		作陶 ボランティア陶芸として(養護学校の子供達の作陶支援一夏休み)	
375	レイカディア大学陶芸学科	草津市笠山	レイカディア大学内	月2回～	37期生の陶芸授業に関わる助手 授業の助手 アドバイス 作品の焼成及び準備	
376	大津祭長柄衆	大津市	大津市旧百町地域・大津曳山展示館他	月1回	大津祭の支援	
377	レイカ大O.B	守山市	湖南ホームタウン	週2回だが3～4回/月に参加	湖南ホームタウン入居及びデイサービス通所等の陶芸活動の補助、準備作業、後片付け	
378			湖南ホームタウン		湖南ホームタウンでの陶芸補助	
379		守山市			守山フォトクラブの会員で、守山市役所・市民病院・滋賀県成人病センターで写真掲出	
380		守山市	湖南ホームタウン・かいつぶりハウス	週2回	入所者の為の陶芸教室手伝い	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

381	野洲市国際協会					外国人に日本語を指導	
382	JVRサポーター	栗東市	栗東自然観察の森	約月1回		JVR養成講座でのサポート・・・小学3年生以上の青少年に、森に入って自然観察・クラフト・自然環境保護について学習する少年達のサポート	
383	龍谷の森			月2回		里山保全グループ	
384	大津市環境フォーラム		北大路・堅田春日山	月2回		ビオトープ活動	
385	みちくさ			月2回		デイサービスでの陶芸補助	
386	栗東市小坂自治会					体育部長	
387						自治会運動会大会委員長・春秋グランドゴルフ大会主催	
388						葉山学区地域振興協議会生涯学習推進部会所属(葉山学区民ふれあいまつり、葉山学区グランドゴルフ実施メンバー)	
389						陶芸のサークル、趣味のスポーツ関係各2団体に所属	
390	ウェルフェアー株式会社	大津市月輪	デイサービスセンターみちくさ施設内	月2回		デイサービスセンターでの陶芸教室で、作陶補助を通じて要介護者へ物作りの楽しみを知ってもらう。	
391	大塚団地ボランティアグループ「ワイガヤ会」					チョイボラ活動、みんなの広場の管理、囲碁・将棋教室、みんなで歌おうの会等	
392	福祉協力員(守山市社会福祉協議会)					・民生・児童委員の方と協力しながら町内の高齢者の方宅へ訪問し、安否確認 ・町内で高齢者対象のサロンを開催。お食事の提供や余興、おやつ提供(自治会での活動) 敬老会でお手伝い(主に食事関係と余興)	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

393	勝部女性部会(自治会の中の1つの団体)				会員相互の親睦と互いに向上する目的。陶芸の作陶に信楽に行ったり、料理講習、手芸作品作り、正月の生花。敬老会にハンドベル演奏、夏祭りの模擬店、文化祭の寄せ植えや作品展示に協力等
394	勝部日赤奉仕団			毎月1日	自治会館と神社清掃、その他研修旅行など
395	レイカディア大学サポート隊	草津		月3回程度	大学・学生etc.支援
396	デイサービス「みちくさ」での陶芸教室	大津市瀬田		月1回程度	デイサービスの通所者を対象にした陶芸指導
397	山寺天井窯	草津市山寺町		月4回程度	シニア陶芸作陶グループ
398	陶芸の森ボランティア	信楽		年2,3回	陶芸の森の活動に対するボランティア
399	46同期山歩き会		京阪神	月1回程度	元会社の同期仲間と関西の山歩き
400				年2~3回	子ども会や学童保育での陶芸教室の指導
401				月1~2回	老人クラブの切り絵同好会の指導
402				不定期に会合	地域の歴史編集委員会の一員として、3年計画でまとめる予定。

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

403	手づくりサークル		大津市明日都内 大津市社会福祉協議会	月2回 計8時間	手づくりで帽子、子供向けの人形、生活小物を作成	出来た作品を大津っ子まつりや夜市等で販売し、その売上の一部を社会福祉協議会に寄付する。今年の大学祭には初めて参加させて頂き、売上の一部を寄付することができました。
404				月2回	デイサービス陶芸教室	
405	日本よし笛協会	滋賀県全般			デイサービスステーション他での演奏	
406	大津長柄衆				大津祭におけるボランティア	
407	日赤奉仕団				独居老人宅への給食サービスの給食作り	
408	病院内裁縫ボランティア					
409	プロノボ滋賀	栗東市十里	栗東市立ひだまりの家	月2回	パソコン教室講師	
410	ザ・ミッション	近江八幡市内の自治会、公民館、デイサービス、小学校	桐原・馬淵コミュニティーセンター	月2回程度	音楽グループ6名(ギター、マンドリン、ハーモニカ)	幼児～小学生及び高齢者向けの歌を演奏し、一緒に唄ってもらって参加型。
411	燦々和会 やまびこ座			各月1回の会合	2か月に1回位福祉施設を訪問し、玉すだれ・よし笛、紙芝居、フラダンス、手あそびなどの公演を行う。(湖北～八幡位まで)又自分達の見聞を広げるため地域などの歴史などを学ぶ	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

412	門前サロン(多賀)					卒業生中心に地域の比較的元気な人を対象に当番を決め自分達の特色を生かした内容で活動している。
413	町内会「ナイスミドル」				毎週日曜日 月3～4回	畑作業
414	NPO法人ヒマラヤングリーンクラブ				年4回	伊崎半島森林整備
415	自転車サークル「ナインギア」				不定期	健康のため
416	湖南省 ボランティア教会 ピノキオ腹話術					市内、市外実施、友人の依頼があれば出演しています。市内はボランティアセンターからピノキオに指定してきますので都合がつけば出演しています。他レイカディアで友人が頼みますので市外に数回いきました。それはレイカ在学中に行きました。その後も年に1回～2回行きました。
417	一休会	長浜市			町づくり役場	図書館の葉刈り 年末サンタさんに扮し保育園訪問
418	男の料理「板前さん」			浅井町福祉事務所内	月1～3回	独居老人サロンの昼食作り 婦人会、子供会の要望により「うどん打ち」「いざめし」(災害時の為の)講習
419	しろがねコーラス	大津市内	大津市中央市民センター4Fホール		月3回	練習成果の発表の場として老人ホーム(特養)やデイケアサービスに慰問し、コーラスを通じて老人とのふれあい活動を年間4～5回行っている。(平均コーラス参加25～30名)
420	燦々和会	米原・近江八幡市・多賀町他				デイサービス、グループホーム、特養でフラダンス、よし笛、南京玉スタレ、手話ダンス、朗読、食事作りお話相手

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

421		サンサンヨシ笛の会			月1回程度	長浜社協の依頼で各地のサロン、デイサービス等々にヨシ笛とフラダンス玉すだれ等々を8名でグループを作って廻っています。	
422					月1回程度	地域の小学校の玄関に花を生けに通っています。これは花道クラブで7名が順番で週1回取り替えて	
423		葉山東福祉の会	栗東市		月2回	一人暮らし高齢者の給食作り、栗東第二なかよし作業所ボランティア、「レインボーの里」ボランティア(介護施設)	
424			栗東市		月2～3回	笑いヨガ 福祉施設・デイサービスボランティア	
425		梅ノ木いきいきふれあいサロン	栗東市	自治会			
426	陶芸学科	サンサン(33)ヨシ笛の会	米原・彦根・長浜・近江八幡その他	米原公民館・自治会館・老人会・福祉施設	公民館で月2回程度の練習ほか	訪問ボランティア活動よし笛、玉すだれ、手品、フラダンス等	
427		山びこ座		米原公民館・自治会館・老人会・福祉施設		訪問ボランティア活動語り部、紙芝居	
428		さんさんよし笛の会	長浜・米原方面	米原公民館で練習		施設でよし笛の演奏やフラダンスを行っている。	
429		サンサンヨシ笛	彦根・米原・長浜等	デイサービスまたは地域のサロン、敬老会	月1回位		声をかけて頂いたら8人で寄せてもらいます。
430		コスモスサロン	彦根市鳥居本	鳥居本中央会館	月1回	高齢者サロン	
431		ルッチガーデン	長岡	ルッチプラザ	月1回	プラザ内の観葉植物、花壇手入れ	
432		すみれドリーム		すみれヶ丘 花壇	月2回	自治会館前ガーデン花いっぱい。手入れ、水やり他、年中。	子供会と合同
433		スマイル	米原市三吉・米原市朝妻筑摩	ゆめホール(三吉)・きらめき(朝妻筑摩)	月2回	掃除、車椅子を拭く、布団を敷く、風呂上がりの洗髪をドライヤーで乾かす、お茶を入れる、話し相手	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

434	南笠東学区民生委員	草津市南笠東学区	南笠東市民センター	月約15～20回		
435	草津よし笛アンサンブルロータス		草津アマカホール(練習月4日)	月4回	依頼があるときに演奏しに行く。	
436			びわこ学園		利用者相手、草刈、部屋の掃除	
437					障害者ショートステイでの草刈	
438	とんかち				シルバー人材センターでの学童の木工支援	
439					幼稚園、保育園のおもちゃ作り	
440		大津市全般			市内外でよし笛の演奏、施設又は催事のある時に出演(例)草津市主催の施設利用団体の演奏とか・・・	
441	自彊術・絵手紙・卓球	大津瀬田地区	瀬田東・南小学校の図書館やクラス、瀬田東公民館、朝窪自治会館、コラボ内	月4回～月1回	全て習う立場。小学校での活動は小学生のサポート	
442	淡海山遊会	大津・草津地域	草津市南笠東市民センター	月1回	滋賀県内外の低山への登山で健康推進を目的としている。	会員全員が企画に参加し技能の向上をはかる。
443	レイ・オフ・並木フラダンス教室	野洲市	野洲市市三宅	年5回	高齢者や障害者のフラダンスの指導をし、フラダンスを踊ってもらいます。	
444		草津・大津近辺		月1～2回	よし笛。老人ホーム、公民館行事等	
445	平子ふれあいサロン	土山町	平子集会所	月1～2回	高齢者のふれあいと健康推進のため、演芸をみたり、体操をしたり、健康の話を聞いたり、外出をしている。	甲賀市社会福祉協議会と連携して実施している。
446	よし笛サークル	草津・栗東・守山地域		年30回程度	訪問活動。サロン、催し物があるとき等	
447	草津よし笛アンサンブルロータス	草津市・大津市		月2～3回	老人ホーム、介護施設でよし笛演奏、地域の催し	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

448		自治会 近江富士三区自治会 防災・防犯交通委員			月1回	ふれあいサロン		
449		「楽しく学ぶ歴史教室」常任委員			月1回	教室の計画立案・運営、館外研修の資料作成		
450		民生委員・児童委員				高齢者の見守り、サロンへの出席、子育てサロンの運営		
451		長柄衆	大津旧市内		4月～12月 (月1回～3回)	400年の伝統を持つ大津祭の支える活動		
452		石山寺ボランティアガイド	石山寺(たまに石山駅から石山寺)		月2～3回 ガイド	石山寺近くの歴史を知ってもらう		
453		湖の子サポーター	県内大津市、長浜市		サポートの依頼があった時 年1～2回	小学生のサポート		
454	地域文化学科	京阪電車を愛する会	大津市内	大津市役所交通政策課	イベントのつど(月1回くらい)	京阪電車を舞台としたイベント手伝い		
455		福祉プール(グループ名は特になし)	草津市笠山	草津市笠山	月4回会	障がいを持った人の水中歩行のサポート	機能回復を水の中で楽しみながら	
456		NPO法人瀬田川リバブレ隊				月2回	国土交通省とタイアップの河川と子供達のつどいの実施年1回 ヨシ刈り瀬田唐橋よ1日臨湖庵前年1回 瀬田川左岸京滋バイパス下地帯建部大社裏。保育園の琵琶湖博物館へのバスツアー一年1回 高橋川の清掃、月2回。国土交通省とタイアップ	
457		レイ大OB大津支部		石山小学校・南郷小学校・大石小学校・青山小学校(庭整備) 瀬田唐橋と蛭谷(ヨシ刈)	各校年2回 ヨシ刈(年1回)	小学校庭整備、ヨシ刈り。大津町中スッキリ隊(電柱ビラはがし)不定期		
458		レイ大サポート隊		志那浜	年1回	外来魚駆除		
459		星目会(レイ大OBの囲碁クラブ)		県立障害者福祉センター	年10回程 会	身体障害者との囲碁		

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

460	こいこい元気クラブ	大津市南郷学区	南郷公民館	月1回(8年目)	団塊の世代の地域活動への参加を促すための企画運営。例えば、歴史ハイキング(年4回)、男のクッキング、陶芸教室、ガーデニング教室、歴史講座、そば打ち、ジャズフェスティバルなどを実施。地域の理解とコミュニケーションの充実をはかっています。人の輪が広がり、まちづくりの力をなっている。
461	少年補導委員	守山市域		年20回	少年の見守り、声かけ指導＝健全育成
462	スクールガイド	自治会		月20回	登下校時の交通、防犯見守り
463	日本善行会支部会員	県域			小さな善行推進、見出し
464	伊勢遺跡保全会員			月1回	遺跡の保存活動
465	山桜を守る会員				市民への緑地環境提供
466	レイカディア大学同窓会大津支部	瀬田地域			小学校庭剪定(月2～3)、小学校行事応援(年2～3回)、大津曳山ボランティア(大津旧市街)年2～3回
467	オムロン伸和会	京都市		年2日	京都マラソン支援ボランティア
468	栗東駅前清掃				
469	防犯ボランティア				
470	大宝神社イベント委員				
471	自治会手芸サークル				
472	絵本の読み聞かせ				
473	環境学習支援				
474	自然観察				
475	多文化共生(水口地区)				
476	コミュニティーくさつ			年3回発行	編集委員として会議でテーマを検討したり、寄稿したりする。
477	民具を照らす会				草津小に集められた民具を整理し、学校の授業に活用できるよう活動中

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

478	記憶絵プロジェクト					「ふるさと くさつ」の記憶絵の解説	
479	ボランティアガイド					来草者へのガイド、街道の清掃、ハイキングの企画など	
480	小学校下校見守り隊			月8回			
481	コミセン協力員			月1回		そうじ、歴史まつり、文化祭など	
482				月2回		グランドゴルフ応援	
483				月2回		歴史公園草刈り	
484				月1回		社協の応援	
485	清水山城楽クラブ	高島市新旭		月1回		清水山城での町づくり	
486	湖の子サポーター					ビワ湖、主にカッター活動の補助	
487	京阪電車を愛する会	大津市		月1回		公共の交通を守る	
488	里山に親しむ会		東近江市内ログハウス	月1回+2		「織山」散策道整備を行っている。	「織山」には観音寺城社(日本5大山城のひとつ)桑実寺、観音正寺、石馬寺、教材坊などの社寺があり、秋の紅葉はたいへんきれいです。ふもとには朝鮮人街道、中山道があり、これを結ぶ地獄越道があります。山頂からは比良鈴鹿伊吹などが遠望でき、絶景です。
489						サマーホリデーのサービス受入なども行っている。	
490	近江八幡観ボランティアガイド協会	近江八幡市内		年間約30回		近江八幡へ来られるお客様にガイドを通して知っていただく	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

491	みどりの病院ボランティア	近江八幡市	近江八幡総合医療センター	月1回	庭園の草刈り、清掃	
492	紙芝居の上演	滋賀県内			地文34会紙芝居チーム 紙芝居の上演(要望にこたえて、フリーサロン、子ども育成会自治会などで上演)	
493	全国高等学校かるた連盟 滋賀県かるた協会 大津あきのた会 各会長	大津市近江神宮等 全国			競技かるた大会の運営 小・中・高生等の指導・育成 大津市と連携し、大津の観光案内等立案企画	
494	守山市吉見公民館 短歌会			月1回		
495	北山台自治会			月3~4回	1.スポーツクラブ代表→地域のスポーツ振興活動、2.ふるさと防災事務局→地区防災活動の推進	
496	菩提寺まちづくり協議会事務局書記担当			月2回	菩提寺7自治会のまちづくり活動	
497					よし笛演奏による高齢者の慰問活動	
498	まちおこしの会	近江八幡市西庄町	町内公民館	月1、5回	地域全体の清掃、樹木の育成、子供達の遊び場の提供	混住化の中で、誰もが参加出来るように呼びかけている。
499	北中小路ふれあいサロン	栗東市北中小路	同集会所	月1回	高齢者の地域でのふれあい	
500	栗東ふあざ〜ず倶楽部	栗東市内		年3~4回 /月1~2回	自然遊歩道の整備および保全/栗東市福祉施設「やすらぎ」で喫茶コーナーでのサービスおよびイベントの手伝	
501	レイカディア大学地域文化学科34期会かみしばい班	栗東市内、東近江市内等		年6回	地域サロンおよび公民館	かみしばい等
502	南郷学区老人クラブ連合会	南郷地区		年6回程度	各学区老人会持ち回り親睦行事	
503	大津市グランドゴルフ協会	大津市中央地区・南部地区	(中央地区)競輪場跡 (南部地区)大石公園	毎月3回	スポーツを通じて健康保持と親睦交流	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

504		アクアピア案内ボランティア	南郷洗堰にある国交省河川事務所のアクアピア館		毎月2日～3日	来館者への琵琶湖・瀬田川の案内・説明		
505	地域文化学科	湖南省びわこよし笛アンサンブル	湖南省	甲賀・湖南省	月1～2回会	よし笛を老人ホーム、デイサービス等で演奏する。		
506		湖南省花道協会	湖南省	市役所エントランス	6Wに1回交代	市役所エントランスに花を活ける(週に1回を6人で廻る)		
507		茶釜川を美しくする会	湖南省	湖南茶釜川	年3～4回	湖南工業団地の中にある茶釜川の木々の伐採及び美化		
508							草津俳句連盟理事長	
509		菊の会						
510		ふれあい給食	湖南省					
511		ボランティアグループ虹の会24	守山市	守山すこやかセンター	月1回	会員11名でボランティア活動他、健康推進のため趣味やスポーツを行う		
512		あすの守山塾	守山市	守山市民交流センター	月2回	会員15名 守山の課題を知り、解決を考え実践する人材を育成する。6月～9月 月2回		
513		少年補導委員			月2回	学童の見守りを通じて健全な育成を行う。		
514		月輪老人クラブ気楽会					老人の憩いの会、歌、遊び、グランドゴルフ、食事会	
515		月輪自治会協議委員					町内行事計画執行等	
516		月輪福祉推進委員会代表					町内福祉関係のサポート等、環境整備清掃等 防犯	
517	ハーモニカ教室	瀬田東公民館						
518	グランドゴルフ	大津クラブ、瀬田東クラブ						
519	ゴルフ					個人		
520	彦根ボランティアガイド協会	彦根市	彦根城 佐和山城	月3回程度	観光客案内 城山安全確保			
521						長柄衆として大津祭の支援活動		

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

522				月1~2回	デイサービスでの「皆で歌おう」出前活動	
523	韓国語サークル	草津市	渋川公民館(市民センター)	月2回	高齢者の脳の健康推進を目的。ハングルの読書、話すを勉強している。初めてから3年弱になる。人数は8~9名	
524	俳句会					
525	レイカディア大学同窓会	草津・栗東支部地域活動部会			草津宿場まつり、街あかりにおけるボランティア(準備と当日のお世話)、栗東における旧和中散本舗開館手伝い デイサービス利用者への傾聴ボランティア	
526	栗東ふあざーず倶楽部				栗東市内の名勝地の整備、施設利用者への福祉活動	
527					栗東治田西小学校課外授業参加者へのサポーター	
528					個人的に施設入居者への傾聴ボランティア	
529					栗東市はつらつ教養大学 地域の運営委員長としてのお世話	
530	野洲市国際協会	野洲市	野洲市役所南側野洲市国際協会事務所	月4回	野洲市在住外国人への日本語指導	
531	三方よしの環境まちづくりを考える会	近江八幡市内全域	メンバーの自宅	月1~2回	市内各地の観光・歴史を中心として調べ、パネル化、パワーポイント作成などをして、学校・図書館・コミュニティセンターなどで展示。ガイド地図の作成、パワーポイントによる説明会など。	
532	おたのしみ市場	近江八幡市	市内と周辺の老人ホーム、図書館、児童館		紙芝居、お話し会、音楽会など	
533	傾聴ボラ			月2回	訪問(2名で) 1~1.5時間	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

534	近江八幡景観隊	近江八幡市	JR近江八幡駅付近～琵琶湖までの両岸	月2～3回	①桜の手入れ②草木の手入れ③五月のコインボリ流し④3～4月の桜ボンボリ設営⑤除草の為に羊の放し飼い等	草刈り機は講習を受けたものに限るとか、安全には万全を期している。
535	自治振興会	甲賀市水口町柏木地域	柏木市民センター		環境安全部会長、その他部会行事に参加、事業立案実施	
536	ささゆりサポート隊	甲賀市水口町	みなくち子どもの森	年6回程（半日/1回）	ささゆりの種蒔・定植・草刈・柵作り・観察等	
537		甲賀市水口町	社協関係施設	年4回程	環境整備 草刈・剪定など	
538	料理教室	甲賀市水口町	柏木市民センター	月1回	男性だってクッキング	
539	自治会防災委員				防災ニュースの発行やワンポイント防災などの啓蒙をしている。	
540			町内集会所	月2回	趣味のサークルの幹事役で活動。町内の健康推進やコミュニケーション	
541				定例月1回と随時	町内の美化やちよこボラ（ちょっとした助けあい）のサークルに加入して活動している。	
542	古都おおつ観光ボランティアガイドの会	大津市全域	市内観光地	観光シーズンに依頼に応じて	市内名所旧跡の案内	
543	白鳥川の景観を守る会			月2～3回	環境保全	
544	八幡山の景観を守る会			月1回	環境保全	
545	緑の病院ボランティア			月1回	屋上ガーデン管理	
546	自治会ボランティアグループ			月1～2回	環境・学童支援	
547	レイカ野洲	野洲市	野洲図書館・びわこ学園	月1回の活動が基本ですが、半分以上参加するようにしています。	野洲図書館ビオトープ整備及びびわこ学園車椅子点検ボランティア	
548	自治会				副会長としてふれあいサロンの実施などしている。	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

549	環境を美しくする会					花づくり、高齢者の活動の場づくり	
550	歴史を知る会					町の歴史を調べる同好会を開いている。	
551	近江歴史回廊倶楽部支援部会					近江歴史回廊大学の講座の支援をしている。	
552	老人クラブ 虹の会24	守山市	守山市すこやかセンター	月1回		月ごとにテーマを見つけて活動・スポーツ・料理教室・ボランティア活動等	
553	古高自治会	守山市古高町				人権学習委員会等	
554	野洲市古文書研究会		野洲銅鐸博物館内			古文書解説	
555	レイ大卒地文34会	県内		年3～4回		勉強会	
556	城郭探訪会	県内外		月1回		近江の古城探訪（主に山城）	
557	レイ大サポート隊	県南部		月1回		広報部所属	
558	にこにこルーム	草津市追分周辺地域	草津市追分会館	月1回		子育てサロン	
559	栗東自然観察の森友の会		栗東自然観察の森、その他	月1回		主に植物の観察やイベントを通して、子どもたち、大人に植物を身近に感じてもらう。	
560	NVR友の会	栗東市	栗東自然観察の森	月2回		森の植生保護、保全など	
561	森楽	守山市	びわこ地球市民の森	月1回		森づくり、森の育成作業、間伐など	
562	のやまで遊ぼう	野洲市	花緑公園など			幼児と共に自然遊びやネイチャーゲームをして自然に親しむ。	
563	きぬがさ山”里山に親しむ会”		きぬがさ山 安土・五箇荘・能登川にまたがる登山道	定例作業は月1回		登山道上の除草及び整備作業、倒木除去作業、道しるべ改修作業その他	里山の保全を行うことにより地域住民の方々や登山者が安全に里山を散策でき、楽しく自然に親しむことができる森林づくり

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

564		手づくり紙しばい「ぴよんた」	主に湖南 地域・湖北 (彦根)		平均月2回 程度	子ども達や高齢者に 紙芝居公演を通して 伝統文化を楽しんでも らう。		
565						・自治会副会長・会計 ・老人クラブ組長・神 社委員 ・サロン協力者 ・学区美化推進委員		
566	地域 文化 学科	栗東ふぁざーずくらぶ					レイ大O B、ボラン ティアグ ループ	
567		ささゆりサポート隊		みなくち子どもの森		市の花ささゆりを絶滅 から護りたい。		
568		碧水荘ボランティア(会)		碧水荘・甲賀市福祉 センター			草刈・剪定等の作業	
569							身体障害者センター に登録し、イベント時 のサポートに参加	
570						毎日(小学 校の登校 日)	甲南町野田から中部 小学校までの通学付 き添い(約片道2km)	
571						週1回	地元デイサービスで のボランティア(整容・ タオルたたみ・シーツ 交換・お話し相手など)	
572		牟礼山森林クラブ	大津市青 山地域	牟礼山	月2回			

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

573	地域文化学科	地域との融合(ふれあい事業)「たけのこ掘り」	栗東市葉山東学区	栗東市伊勢落 葉山東コミュニティセンター	年1回 4月下旬	葉山東小学校2年生 85名 保護者22名 先生5名 地域協力者19名 コミセンチーム11名 計142名 筍掘体験 皮むき ゆがき スライスして食味 タケノこご飯にぎり ゆがき筍持帰り ことしで平成12年より16年目	小学2年生が竹ヤブに入り竹の一生について説明を受け、地域の 人、保護者に応援してもらい竹のこを起し、皮をむいて、ゆがき、昼食に食べる。持帰り家庭でもレシピに基づき料理をしてもらい食す。
574		大津市立小学校授業応援活動	大津市			家庭科2校	
575		大津市立小学校図書整理1校	大津市	1校			
576		大津市立校庭剪定	大津市	瀬田地域4校	年16回		
577		大津市立幼稚園	大津市	2園			
578	健康・レクリエーション学科	大津市立 花壇づくり	大津市	1校			
579		大津市立 PTA合同草刈				フェスティバル手伝・運動会時自転車整理	
580		車イスダンス普及会アルカディア支部	湖南地域			特養等訪問7、8ヶ所	
581		ケアクラフト自助具作製			随時		
582		楽レク33 高齢者 障害者小学生	湖南市		年10回程	ニュースポーツ等レクリエーション	
583		まちなかスッキリ隊			年2回程	広告除去	
584		瀬田地域よし刈	瀬田		年2回程		
585		瀬田北歩こう会			月1		
586		LCCノルディッククラブ			年5,6回		
587		ノルディック体験会・指導			年10回程		
588		広報部会レイカディアだより発行			年4回程		
589		瀬田北学区健康推進委員			随時		

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

590	ノルディックウォーキングクラブ ブサントクロース	守山市(主に)	守山市民運動公園	月4回	年齢、性別にかかわらず楽しめるノルディックウォーキングを楽しみながら体験してもらっている。楽しみながら有酸素運動により健康づくりが可能なノルディックウォーキングを広めるため、イベントを企画し、HPなどで参加者PRしている。	
591	楽レクさんさん	湖南市			高齢者、子供たちを対象にゲーム、スポーツをしながら楽しんでもらう。	湖南市社協にグループ名を登録、依頼があれば出かける。
592	いきいき体操	長浜市	川道町コミュニティセンター	毎週水曜日(月4回)	転倒予防教室	
593	サロン	長浜市	川道町コミュニティセンター	月1回		
594	ゆんたく			2か月に1回(第2金曜日)	介護等されている方や子育てされている方等、誰が来ても良い居場所づくり	
595	LCCノルディッククラブ	県内南部				
596	あいこうかノルディック	甲賀市	地域アヤノゆっゆっクラブ		健康推進のため	
597	さゆりの会				水口子供の森にささゆりを育てる。	
598	ささゆりサポート隊				碧水荘や社協まわりの草引き	
599	楽レクさんさん				青少年及び老人会への出張(ゲームやスポーツ)	
600	楽レクさんさん	湖南市地域		月2回	各小学校、学童保育所、高齢者サロン	ゲーム
601	サロン			月1回	健康体操と昼食のお世話	
602	日本舞踊			年6~7回	文化祭や施設への慰問	
603	大津市ウォーキング協会「いきいきウォーキング」	大津市・滋賀県全県・京都市		月1回	市民の健康づくりを推進するためウォーキングに通じて体力づくり、参加者との交流もする。	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

604	滋賀県陸上競技協会	滋賀県	彦根、皇子山、東近江	月1～2回	陸上競技の審判、毎日マラソン、国体選考会、記録会、クロスカントリー大会、土山マラソンなど	陸上競技の選手の良い記録ができるように公正・公平・透明な審判を行う。
605	自治会役員	湖南省平松区				
606	山ぐりサークル			月2回	ゴミ拾い里山登山	県内を中心とした里山登山とゴミ拾い活動
607	障がい県ホリデースクール			年3回	春・夏・冬の湖南省内障がい県スクール	
608	ゴーヤプロジェクト湖南省環境省エネ			年5回	保育園各小学校等で支援	
609					三雲学区まちづくり協議会主催行事への支援活動	
610				月2回	地域小学校区の登下校時みもり隊活動参加	
611				都度	地域内高齢者、老人会活動支援(美し松保存、育成事業)	
612					レイカディア学生に対するPC初級者向け講座支援	
613	よし笛サークル シュリンクス			月1回冬は休	八幡山山頂でのよし笛コンサート	
614				毎月1回	グループサンサン(33期生)での施設訪問	毎月1回定例日を決め練習
615	アクア会(自治会 老人会)		マンション内のトレーニングルーム	週1回	筋力アップのための百才体操	
616	燦燦グループ	湖北(長浜・米原) 東近江・湖東・近江八幡	米原公民館を借用	月1回定例会議	定例会で3か月に1回程度高齢者のデイサービス事業者等へ訪問し利用者との交流慰問、レイカで学習したことの実践を行っている。	卒業後13名立ち上げ

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

617	楽レクさんさん	湖南省			年20回程度	湖南省周辺の老人・小学生対象にゲームによるコミュニケーション活動	・メンバーは(レイ大)健康レク33期生9名参加 ・湖南省社協に登録
618	忍びの里こうなん観光ボランティアガイド部	甲賀市			月1回他	甲賀市観光協会からの観光ボランティアガイドを受け、主にJRハイキングを毎月1回、他にスポットで案内	
619		大津市	滋賀県立美術館			美術館ボランティア	
620						自然の森ボランティア	
621	和輪サロン(高齢者サロン)	土山町市場地区	市場自治会館		年6回	高齢者サロンに昼食を提供、献立作成、調理指導、健康指導	
622	健康推進員 媒体部会	甲賀市及び土山町				地域の方々に健康アドバイスや検診をすすめ、媒体作成及び啓発活動	
623	いきいき100才体操、かみかみ体操	土山町市場地区	市場自治会館		毎週木曜日	会場準備、出欠受付、後片付け	65才以上の方が、毎回20人ほどの出席があり、とても喜んでもらっている。
624	ふみグループ	甲賀市土山地域	フィランソ土山		2か月に1回	一人住まい老人に手紙を書く。	残暑見舞いと年賀状は絵手紙で、毎月民生委員さんに届ける手紙は当番が書く。
625	ボランティア連絡協議会	甲賀市及び土山町	甲南ボランティアセンター及びフィランソ土山			ボランティアグループの交流と、意識学習のお手伝いをする。	
626	グループ燦燦	東近江市・八幡・湖東・湖北	老人ホーム(デイサービス)・公民館米原		月1~2回	高齢者と会話、レク	13名

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

627	速水自主防災会議			毎月および毎年	事務局として、心肺蘇生訓練、防災訓練・消火栓訓練、避難所運営訓練他	
628	自治会				自治会事務	
629	グループ燦燦			毎月	施設訪問活動・キャンプ・旅行。毎月、訪問活動の為、定例会を開催し練習。仲間を講師にスキルアップ研修	33期健レク卒業生で組織)
630	燦燦	近江八幡市より北	米原公民館(定例会)	月1回定例会・年3~4回施設訪問	定例会・施設訪問	
631	キャラバン・メイト「やまびこK」			不定期年5~6回	定例会・訪問(出前講座)	
632	転倒予防教室「にこにこグループ」		松本公民館	毎週金曜日		
633	湖北精神障害者支援「湖水の会」		松本保健センター	毎週火曜日		
634	東横町サロン		東横町集会所	月1回		
635	凸凹グループ			依頼があれば・・・年5~6回		
636	木之本文化協会					
637	長浜地区更生保護女性会			年5~6回		
638	松本ボランティア連絡協議会			年5~6回		
639	日赤奉仕団			年4~5回		
640	グループ燦燦	長浜市・米原市・東近江市・近江八幡市・守山市		月1回	主にデイサービスで一時間程、指体操、リズム体操、皿まわし、玉すだれ、よし笛等。	特に皿まわしは参加型でやっているのので喜んでくださる。

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

641	ふれあいサロン	米原市入江	賀目山公民館	月1回	認知症予防	・いつまでも元気に過ごせる様に、毎回メニューを考えて。 ・時には出前講座等も取り入れて、笑って帰っていかれるようにしています。
642	コスモスサロン	彦根市鳥居本町	鳥居本町中町会館	月1回	健康体操、ゲーム等、歌	
643	平田地区まちづくり協議会	東近江市平田団地区	東近江市平田コミュニティセンター	随時	地域の課題対応、町おこし事業等	
644	コスモス	彦根市鳥居本町	鳥居本町中町下町集会所「中央会館」	月1回（月末の木曜日）	高齢者の方にも外へ出て身体を動かしておしゃべりをしてもらって楽しいひとときを過ごしてもらう。	体操教室を月の半ばに1度設けています。
645	楽レクサンサン	湖南市	湖南市周辺	2か月に1回	小学生、高齢者とゲームをして遊ぶ。	ゲームをして身体を動かして皆で楽しむ。
646	三大寺いいみちサロン	甲賀市水口町三大寺地域	甲賀市水口町三大寺飯道館	月1回	高齢者(80才以上)の健康と親睦のため、様々な体験をもらっている。	一年間の事業内容を計画し、実施している。(市区から補助金をもらっている)
647	三大寺老人クラブ				地域の公園、社寺の定期的な清掃	
648	福祉協力委員	八幡町自治会		年4回	ふれまち事業、サロン	
649	「サラネ」サロン	近江八幡市八幡町15区	15区ふれあいセンター	月1回	健康推進のためレク、料理、体操	起ち上げる・代表・個人・将来は地域に根付かせるつもり

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

650	健康・レクリエーション学科	グループ燦燦	東近江・近江八幡・彦根・米原・長浜・木ノ本等で活動		年間4～8回活動	デイサービス等訪問	
651					月～金曜の毎日	町内の小学児童を小学校まで送る（見守り活動）。夏休み中のラジオ体操参加～指導	平成23年4月～継続中
652						・町内の老人クラブ組長理事 ・学区内の地域福祉活動全般（学区社協会会長） ・学区の自主防災会の事務局長として活動	
653		びわこらふター笑いヨガクラブ	野洲市内	美笑こサロン（野洲市三上）	毎月第2日曜日	健康増進のため、笑いヨガと物忘れ予防脳トレを体験・実践してもらっています。その他自治会や地域のサロンからの依頼を受けて活動しています。	
654		野洲市生きがいづくりの会 笑いヨガサークル	野洲市内	野洲市高齢福祉センター	月2回（第1,3金曜）	〃	
655	希望笑いヨガ	野洲市内	野洲市北野コミセン	月2回	〃		
656		志津スポーツクラブ	草津市志津学区	志津小体育館・グラウンド	月4回 各土曜日午前中	低学年児童から高齢者の健康増進のため軽スポーツ（卓球・バドミントン・室内テニス）とニュースポーツを実施	学区外の希望者も受け入れ・一日体験もあり・本年より半年ごとの体力テスト実施
657	びわこ環境	八幡山の景観を良くする会	近江八幡市	八幡公園並びに縦走路	月3回	公園とハイキングコースを整備して、気持ち良く、散策、ハイキングしてもらう。	
658		大津環境フォーラム		アスト3F	月1回	エコ料理教室 サイエンスカフェ	
659		まちなかスッキリ隊					
660						住んでいるマンションの花壇の手入れと親ぼく	
661						コーラス 老人施設への慰問	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

662		ハートフルガーデナー 園芸福祉おおつ	大津市	晴嵐デイサービスセンター等4ヶ所	月1回	各施設に設置した花だんの管理・運営、各施設の通所者と共に花苗を植え込む	
663		滋賀県県政モニター					
664		おうみ通学路交通アドバイザー					
665		北大津高校学校評議員					
666		衣川台自主防災部筆頭副部長					
667		天神川を美しくする会					
668		衣川台公園愛護会					
669		仰木の里健康推進協議会					
670		仰木の里学区青パト					
671		里東小学校協力員					
672		仰木の里学区自治連合会					
673		京都シニアベンチャークラブ					
674	びわこ環境学科	NPO法人くさつ健・交クラブ	草津市内		月5～6回	小学校～高齢者の健康づくり、健康増進のため様々な運動～ニュースポーツを企画運営し、市民参画してもらっている。	ボランティアの指導者・運営スタッフにより、市内公共施設を利用し活動している。
675		NPO法人おおつ環境フォーラム	大津市		週3回以上	1.里山保全、2.サイエンスカフェ実行委員会、3.KESマネジメント、4.エネルギーPJ	
676		東西老人会	市内	東近江市川合町公民館	年に約10回程	スポーツ(ゲートボール、グランドゴルフ)等、各ボランティア活動	
677		びわこ豊穰の郷	守山市	赤野井湾、市内中心	月1回他年間定例活動7活動	目田川河川清掃、幼小・中高生・親を対象とした環境保全学習	
678		夢・びわ湖	守山市	守山・赤野井湾	定例、毎月第3月曜日活動	環境保全活動	
679		クラブ・サンタクロース			月4回他	ノルディックウォーク活動(サブ指導)	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

680	大津市瀬田学区	大津市			人権推進協議会・防火・防災会・文化振興会・老人クラブ・スクールガード・文化祭	
681	大津市文化連盟					
682	大津警察子ども安全リーダー					
683	滋賀県武術太極拳連盟				ジュニア太極拳	
684	ハートフルガーデナー ローズクラブ		大津京駅前・唐崎デイサービス・琵琶湖病院・シガハウス	月2回	花壇の手入れ	
685	皇子山中コミュニティスクール図書館ボランティア		皇子山中学校	週1回(グループとしては週3回)	図書室の整頓、図書の補修、選択、その他	
686	滋賀サイエンスカフェ			年1~2回	広く関心を呼ぶ新しい科学的問題について、コーヒーを飲みながらでも聞ける雰囲気の中で、専門の科学者の話を聞き、理解を深めることをねらいとする。	
687	老人クラブ活動				清掃活動、グラウンドゴルフ他	
688	自治会				人権・同和部会長	
689	「夢びわ湖」				赤野井湾保全活動	
690	釈迦堂サロン				町内高齢者サロン「釈迦堂サロン」運営	
691	ハートニットプロジェクト大津				東北震災後の「あみまー」のニット商品販売支援	
692					大津市社協支援	
693			びわこ学園		イベント支援	
694	おおつ環境フォーラム	主として大津市域	拠点：明日都浜大津	平均月5~6回	市民に環境意識を普及するためのさまざまな活動	
695	滋賀サイエンスカフェ実行委員会	主として大津市域	拠点：明日都浜大津	年10回(季節的に偏りがある)	市民に環境に関わるサイエンスに親しみを持ってもらイベントを行う。	
696	長浜域歴史博物館友の会	長浜市		月1~2回	長浜城一門衆・館内説明	
697	ウォーキングクラブ(びわこテクテク・クラブ)	滋賀県		月3回	健康推進ウォーク	
698	城郭探訪会	滋賀県	レイカ大草津校ロビー	月1回	レイカ大・OB城郭探訪会	
699	ボランティアガイド(彦根ボランティアガイド協会)	彦根市		月数回	彦根城、佐和山城来訪者のガイド	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

700		松田親和会				公園清掃、夜警他		
701		さんご座(35期北近江文化卒 全員)		各公民館		デイサービスセンター での紙芝居講演他		
702	びわこ 環境学 科	あじさい マイレイカ(よし笛)	東近江 市、彦根 市、米原 市	老健施設、地域サロ ン他		大正琴、銭太鼓、よし 笛の演奏や、いっしょ に歌をうたったり、手 遊び等をしてもらう。		
703		ボランティアグループみなみ	彦根市稲 部町	南稲辺自治会館	月4~5回	自治会館福祉一日開 放(もちつき大会、 ソーメン流し、いも煮、 作品展、ミニサロン 等、毎週1回太極拳、 サロン他)	地域の助 け合いとま ちおこし (自治会と は別個の 活動)	
704		彦根市環境保全指導員連絡 会議	彦根市			毎月1回	稲部地区の河川の水 質検査	
705							彦根城(含む佐和山 地域)観光ボラン ティア	
706					3ヶ月に1 回	「紙しばい」による老 人サロンへの実施		
707	北近江文 化学科	友愛会	主に城西 学区内		年7~8回	高齢者とのふれ合い サロンでの、お料理 (弁当など)を作って、 語らい合う集いの為 の料理教室も行う。小 学生(主に低学年)た ちと餅つき、七夕まつ り、新入生の激励会な ど。高校生と高齢者 とのつどいのお手伝い、 などなど		
708					月1回	長浜で子育てみんな でしゃべり場のボラン ティア		
709							趣味のサークル(読書 サークル月1回、ちぎ り絵教室月3回)	
710			彦根ボランティアガイド協会	彦根市 内、多景 島、竹生 島		年間80回	観光客の案内ガイド・ ガイドに必要な勉強会	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

711						小学校に於ける子育て支援・・・放課後クラブで小学生の監視見守り(指導員)	
712	北近江文化学科	やなぎ芽会	長浜市加納新町		年間4回の行事	大菊の会を自治会内で結成し、町民間の交流を図る。	
713		八幡山の景観を良くする会			月2回		近江八幡市おやじ連活動
714		琵琶湖の景観を良くする会			月1回		近江八幡市おやじ連活動
715		ほんわかの家	近江八幡市	近江八幡教育会館	不定期	子育て支援、見守り、サポート	
716		金よう茶屋	近江八幡市	桐原コミュニティセンター	月2回	地域の方かつどうサロン	
717		志津学区福祉員					
718		草津市健康推進委員					
719		くさつ健交クラブ・ボランティア及運営委員					
720		草津市障害者福祉委員会ボランティア					
721	健康づくり学科	町内会百歳体操リーダー			週1回		
722		栗林自治会 三役	大津市栗林町			住民(165世帯)の住み良い町づくり、(民生委員と)老人支援、子供支援、環境整備、住民開発の対話づくり、大津市との(東学区)催事参加(運動会、各スポーツ大会、地域の全催事、グランドゴルフ等) 地域老人の健康づくり、老人と子供達との事業。地域の祭礼参加。今年度三役の場合年130回強活動。スクールガード	
723						町内のウォーキングの参加	
724						知的障害者の自立への支援	

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

725	会館開放日	大津市	平野学区西竜が丘	月1回	地域サロン、住民の交流	
726	図書館ボランティア		平野小学校	月1回	図書の整理 補修 そ うじ	
727	湖北メンタル友の会	湖北一円	長浜・米原休日診療 所	月2回	サロンの開催、心を病 む人達への理解を深 め、正しい理解を啓 発、誤解、偏見をス トップ、広げない、心 を病む人達の安心出 来る居場所づくり	
728	子育てサロンみんなでしゃべ り場	主に長浜 市	養蚕の館	月1回	子育てのしゃべり場 サロンの開催、芋堀り 年2回、クリスマス会 開催	
729	緑ヶ浜ふれ合いサロン	緑ヶ浜会 館		月1回	老人おとなりさん サ ロン	
730	神照ヴィーナスエコー 歌声 サロン	長浜市		月1回	要望のある場所にて 随時	
731	おうみ犯罪被害者支援セン ター	滋賀県内	県厚生会館内	月2回	TEL相談員	
732					レイカディアOBIにて、 要望のある場所にて 随時	
733					健康推進員の活動を 随時	
734					桜クラブ老人会(会 計)	
735					大塚団地町内会(副 会長)	
736	草津健・交クラブ				(ノルディックウォーク 教室担当 子どもダン ス受付)	
737	県レク				レクインストラクター養 成講座企画等	
738	おたっしや教室サポーター・ 元気塾	日野町	町内の会所やスー パーの一角を借りて	場所により 毎週また は隔週	介護の原因となりや すい転倒骨折や廃用 性症候群、閉じこもり などを予防するため、 誰でも手軽に取り組 めるストレッチや筋力 アップトレーニングを 実施して、少しでも自 分の力で生活を過ご せるよう運動を通して サポートしています。	

健康
づくり
学科

[問3-(2)]地域活動の個別内容（複数回答）

739			草津市玉川地区→草津市全体に広げる			昔の道具(民具)をデータ化し、小学校(昔のくらし)等の授業に生かし、また高齢者の回想にも役立たせる。紙芝居等で思い出してもらおう。	
740		みどりの病院ボランティア	近江八幡市	近江八幡市総合医療センター	月1回	近江八幡市総合医療センターの3Fにある屋上庭園の整備	
741		びわ湖畔の景観を良くする会	近江八幡市		月1回	長命寺から休暇村までのびわ湖畔の整備	
742	健康づくり学科	くらし応援サポーター活動			随時	くらしを支える取り組みとしての傾聴ボランティア活動	平成27年度 近江八幡市社協と共に活動スタート
743		にこにこサロン	長浜市	大路町公会堂	月1回	高齢者サロン	
744		しゃべり場	長浜市	養蚕の館	月1回	子育てサロン	
745		レイカ野洲	野洲市	野洲市図書館	月1回	図書館敷地内の環境整備、草刈、清掃、植樹等	
746		祇王学区スクールガード	野洲市立祇王小学校区内		週1回	交通安全誘導	
747		滋賀県健康生きがいづくり協議会	県内		月1回	健康生きがいづくり増進のための講演活動及びその補助等	
748		レイ大サポート隊	草津市		月4回	レイ大の知名度向上のための活動	
749		能登川赤十字奉仕団					26、27年度副委員長
750		草津健・交クラブ(NPO法人)	草津市	太極拳=(主に)洪川市民センター・山田市民センター、ノルディックウォーキング=健・交クラブ事務所周辺	各毎週1回	会員のメンバーにて高齢者の生涯現役を貴くため、体験してもらっている。	草津市民に教室のPR・イベントの参加呼びかけ
751	不明	大根の会	湖南市	三雲まちづくりセンター		男性による料理教室、現在12名	湖南市には男の料理教室が7団体あります。
752		チューリップ23		守山市社協内		・メンバーの楽しむ居場所・社協の要請によりボランティアに参加	

[問3-(2)]地域活動の個別内容 (複数回答)

753		湖南省生がい学習センター (主催)	湖南省	伝統陶芸会館		アートな陶芸(年齢不問)	
754		湖南省夏見会館(主催)	湖南省	伝統陶芸会館		高齢者向け陶芸	
755		湖南省柑子袋会館(主催)		伝統陶芸会館		高齢者向け陶芸	
756		信楽陶芸の森(主催)	信楽			アシスタント(受付・陶芸) (親と子ども)	
757		子育て支援 しゃべり場	長浜市内	市内公民館	月1回	子供は託児・母親との日頃の子育ての悩みなどのしゃべり場	
758		精神保健ボランティア湖北メンタル友の会	彦根・長浜・米原・木之本・湖北のエリア	米原・長浜医師会館2Fにて	月2回	サロン活動	
759		女性コーラス神照ヴィーナスエコー			週4回	月に数回老人施設へのコーラスを	
760					年2,3回	35期健康づくり科で年に2,3回のサロン参加	
761	不明	京都府勤労者山岳会			2か月に1度	地域の支部に所属し、「青年学級」を主催、ハイキングを行っている。支援学校を卒業した人が利用者の中心となっている。	
762		大津環境フォーラム				川遊びやエコライフ、エコ料理など。	
763		大津市障害児サマースクール			夏休みの期間少しだけ協力している		
764		瀬田学区社協	大津市瀬田学区	大津市瀬田学区公民館+瀬田小学校	月1~2回	地域の老人・子どもの生きがい、健康、安全、防災等の活動支援	
765						寺の総代(会計~雑務迄)	
766		ほほえみ工房	高島市安曇川町		月2日	福祉用具(木工)製作	
767					2ヶ月に1回	夜の防犯パトロール	
768		陶芸サークル		草津市東矢倉公民館	月2回		

各地域における活動状況等調査のお願い

超高齢化社会を目前に控え、今年4月には介護保険制度の改正が行われるなど高齢者を取り巻く今日の社会情勢は大きく変化しています。元気な高齢者の方々にはボランティアや地域活動の担い手として、前にも増して期待が寄せられているところです。

レイカディア大学を運営しております私ども滋賀県社会福祉協議会では、このような状況を踏まえ、高齢者の皆さんがその豊かな経験や知識・技術を生かし積極的に活動を展開していただくことができるよう、さらに取り組みを推進しなければならないと考えています。

この調査は、地域で活躍いただいているレイカディア大学卒業生の卒業後の活動状況を把握するとともに、今日の活動ニーズに対する皆さんの意識を調査し、地域におけるレイカディア大学卒業生の活動をさらに推進するための支援策を検討する際に参考とできるような実施するものです。また今後のレイカディア大学のあり方や方向性について検討する際にも役立てたいと存じます。

お忙しい中お手数をおかけしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は質問に応じ、該当の番号を○で囲んでください。また、質問によっては具体的事項をご記入ください。
2. お忙しいとは存じますが、できるだけ早くご記入のうえ 10月6日(火)までにご返送ください。
3. 本調査は記名式を採用しております。特に差し支えなければ下の枠内に記名をお願いします。(※本調査でご記入いただいた個人情報については調査の目的以外に使用することはありません。)

氏名	
----	--

4. この調査についてのお問い合わせは、下記にご連絡ください。

社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 レイカディア振興部 (担当：宿久・寺田)
〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138 県立長寿社会福祉センター内
TEL : (077) 567-3900 FAX : (077) 567-3906
E-mail : terada-akiko@shigashakyo.jp

問 1 あなた自身のことについてお尋ねします。

(1) レイカディア大学第何期生ですか。

- 1 第33期生 (平成24年9月卒業)
- 2 第34期生 (平成25年9月卒業)
- 3 第35期生 (平成26年9月卒業)

(2) 選択講座は、次のどの学科ですか。

- 1 園芸学科
- 2 陶芸学科
- 3 生活科学学科
- 4 地域文化学科
- 5 健康・レクリエーション学科
- 6 びわこ環境学科
- 7 北近江文化学科
- 8 健康づくり学科

(3) 年齢をお聞かせください。

- 1 60歳～65歳
- 2 66歳～70歳
- 3 71歳～75歳
- 4 76歳～80歳
- 5 81歳以上

(4) 性別をお聞かせください。

- 1 男性
- 2 女性

(5) お住まいの市・町名をお聞かせください。

(市・町)

(6) 現在の健康状態はいかがですか。

- 1 健康
- 2 まあ健康
- 3 病気がち
- 4 病気療養中

問2 あなたは現在、何か地域で活動をしておられますか。

- 1 している
2 していない →問5へ

問3 問2で1（している）と答えた方にお尋ねします。

（1）それはどんな活動ですか。次のうちから該当するものすべてに○をつけて下さい。

（複数回答）

- | | | |
|---------|------------|---------------|
| 1 老人クラブ | 2 自治会（町内会） | 3 環境保全 |
| 4 福祉 | 5 子育て支援 | 6 青少年の育成 |
| 7 まちづくり | 8 国際交流 | 9 防災 |
| 10 防犯 | 11 伝統文化の継承 | 12 趣味のサークル・団体 |
| 13 その他（ | | ） |

（2）よろしければ、その活動の内容を具体的にお教えてください。

（複数の記入も可です。）

グループ（所属）名、活動地域、活動場所・回数、活動内容・特色 等

【記載例】 グループ名：〇〇ニュースポーツ普及会 活動地域：大津市〇〇地域
活動場所：大津市〇〇地域〇〇公民館 活動回数：月2回
活動内容：高齢者の健康推進のため、様々なニュースポーツを体験してもらっている。
活動の特色：公民館に事業内容を提案し、現在、公民館事業として実施している。

問6 今後、新たに行いたいボランティアや地域活動がありますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- 1 新たに行いたい活動がある
- 2 新たに行いたい活動はない →問9へ
- 3 その他 () →問9へ

問7 それはどのような活動ですか。次のうちから該当するものすべてに○をつけて下さい。(複数回答)

- 1 高齢者の福祉活動
- 2 障害者の福祉活動
- 3 子育て支援
- 4 青少年（児童）の健全育成
- 5 地域の美化・環境保全
- 6 教育、文化、スポーツ振興
- 7 まちづくり・地域おこし
- 8 災害時のボランティア活動
- 9 防災、防犯、交通安全など、地域社会を暮らしやすくするための活動
- 10 国際交流・多文化共生の活動
- 11 自治会・町内会・民生委員・児童委員・区社協・福祉委員・子ども会等の活動
- 12 その他 ()

問8 今後、地域活動を行っていく上で、何が最も必要と思われますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- 1 活動や学習情報の提供
- 2 活動や学習機会の提供
- 3 仲間づくりの支援
- 4 活動拠点としての場所の提供
- 5 リーダーや指導・助言者の育成
- 6 その他 ()

問9 レイカディア大学での学生生活を振り返って、以下に挙げたことはそれぞれの程度あてはまりますか。1つ選んで○をつけてください。

(1) レイカディア大学で、仲間と交流することができた。

- 1 とてもそう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない
4 全く思わない 5 どちらともいえない

(2) レイカディア大学で、仲間と信頼関係を築くことができた。

- 1 とてもそう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない
4 全く思わない 5 どちらともいえない

(3) レイカディア大学で、仲間と協力し共に学ぶことができた。

- 1 とてもそう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない
4 全く思わない 5 どちらともいえない

(4) レイカディア大学で、同じ目標・目的を持つ人と出会えた。

- 1 とてもそう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない
4 全く思わない 5 どちらともいえない

(5) レイカディア大学に入学して、生きがい感を得ることができた。

- 1 とてもそう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない
4 全く思わない 5 どちらともいえない

問10 レイカディア大学入学前と卒業後で、地域活動に対するあなたの意欲や関心に変化はありましたか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- 1 意欲・関心が高まった
2 意欲・関心が低下した
3 どちらともいえない
4 その他 ()

(3) 上記質問で1 (はい)と答えた方にお尋ねします。それはどんな取り組みですか。よろしければお聞かせください。

問14 お住まいの地域で活動するために、県社会福祉協議会に対してどのような支援等を希望しますか。

問15 次の説明を読んで、質問にお答えください。

2015年4月に介護保険制度が改正され、軽度者である「要支援1.2」の人の給付サービスの一部（予防訪問介護・予防通所介護）が、市町の手がける新しい地域支援事業へと移行することになりました。既存の介護事業所による従来のサービスに加え、NPOやボランティア、地域住民、民間企業などの多様な主体によるサービスの開発・提供で、利用者のニーズに対応していくことが示されています。

また、単身高齢者、高齢者二世帯の増加とともに、生活支援や介護予防の必要性は高まっていますが、その担い手不足は深刻であり、元気な高齢者の活躍が期待されています。

(1) _____ (波線) 部のことを、あなたをご存知でしたか。次のうちから 1つ 選んで○をつけてください。

- 1 知っていた
- 2 知らなかったが、制度改正があったこと自体は知っていた
- 3 全く知らなかった
- 4 その他 (_____)

(2) 要支援者や認定に至らない高齢者の生活支援や介護予防を担う新たな担い手として元気な高齢者の活躍が期待されていることについて、あなたはどのような考えをお持ちですか。自由にお書きください。

(3) あなたは今後、支援を必要とする高齢者の生活援助や介護予防などの支援活動に参加したいと思いますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

1 積極的に参加したい →問15 (4) へ

2 きっかけがあれば参加したい →問15 (4) へ

3 あまり参加したくない

(理由:)

→これで質問は終わりです。ありがとうございました。

4 全く参加したくない

(理由:)

→これで質問は終わりです。ありがとうございました。

5 わからない →これで質問は終わりです。ありがとうございました。

(4) (3)で1(積極的に参加したい)または2(きっかけがあれば参加したい)と答えた方、具体的にどのような活動に参加したいと思いますか。次のうちから該当するもの5つ以内に○をつけてください。(複数回答)

1 家事援助(例:調理・買い物・洗濯・ゴミ出し・掃除など)

2 声掛け・見守り・安否確認

3 配食サービス

4 外出支援(病院や買い物の送迎など)

5 移動販売

6 高齢者サロン・ミニデイサービス※1

7 認知症サポーター・認知症カフェ※2

8 住民主体の運動

9 コミュニティカフェ(地域の茶の間、地域住民のたまり場・交流の場づくり)

10 介護をする人の支援(介護者サロンなど)

11 権利擁護(判断能力が十分でない高齢者等への支援)

12 その他 ()

※1 認知症カフェ

認知症の人やその家族、各専門家や地域住民が集う場として提供され、お互いに交流をしたり、情報交換をしたりすることを目的とした場

※2 ミニデイサービス

高齢者やボランティアが公民館等の身近な場所で集い、レクリエーションや体操、会食など様々な活動を通して楽しく過ごす場

(5) このような活動をするために、行政や社会福祉協議会等からどのような支援があればよいと思われますか。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

レイカディア大学卒業生活用状況等調査票 (市町行政用)

市 町 名 _____

担当課名 _____

担当職・氏名 _____

T E L _____

問1 レイカディア大学は地域の担い手づくりの場として開催していますが、レイカディア大学卒業生は貴市町において活躍していると思われますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 大変活躍している | 2 活躍している |
| 3 あまり活躍していない | 4 活躍していない |
| 5 わからない | |
| 6 その他 (_____) | |

問2 今までに、貴市町事業等にレイカディア大学卒業生を活用されたことがありますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 ある | |
| 2 ない | → 問4 へ |
| 3 その他 (_____) | |
| | → 問4 (2) へ |

問3

(1) 問2で1(ある)とお答えになった市町にお聞きします。どのように活用されたか、その内容を記述してください。

(2) (1) で答えた内容以外にも、貴市町事業等にレイカディア大学卒業生を活用したいと思われませんか。次のうちから 1つ 選んで○をつけてください。() 内もお答えください。

- 1 活用したい (内容 :)
→ (3 ページ) 問5へ
- 2 活用したくない (理由 :)
→ (3 ページ) 問5へ
- 3 その他 ()
→ (3 ページ) 問5へ

問4

(1) 問2で2 (ない) とお答えになった市町にお聞きします。

今まで活用されなかった理由はどのようなものですか。次のうちから 1つ 選んで○をつけてください。

- 1 参加・協力を呼びかける事業等がなかった
- 2 参加・協力を呼びかける事業等があったが、特にレイカディア大学卒業生に依頼する必要がなかった
- 3 その他 ()

(2) 問2で2 (ない) または3 (その他) と答えた方、今後貴市町事業等にレイカディア大学卒業生を活用したいと思われませんか。次のうちから 1つ 選んで○をつけてください。() 内にもお答えください。

- 1 活用したい
(内容 :)
- 2 活用したくない
(理由 :)
- 3 その他
()

問5 今年4月に改正された介護保険制度で、要支援者の生活支援や介護予防が市町の行う事業に移行されましたが、それに伴う生活支援等のボランティア資源としてレイカディア大学卒業生が担い手となることを期待されますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- 1 特に期待している
- 2 期待している
- 3 あまり期待していない → **問7**へ
- 4 全く期待していない → **問7**へ
- 5 わからない → **問8**へ

問6 問5で1（特に期待している）または2（期待している）とお答えの市町にお聞きします。具体的にどのような活動を期待しますか。次のうちからあてはまるもの5つ以内に○をつけてください。（複数回答）

- 1 家事援助（例：調理・買い物・洗濯・ゴミ出し・掃除など）
- 2 声掛け・見守り・安否確認
- 3 配食サービス
- 4 外出支援（病院や買い物の送迎など）
- 5 移動販売
- 6 高齢者サロン・ミニデイサービス
- 7 認知症サポーター・認知症カフェ
- 8 住民主体の体操や運動
- 9 コミュニティカフェ（地域の茶の間、地域住民のたまり場・交流の場づくり）
- 10 介護をする人の支援（介護者サロンなど）
- 11 権利擁護（判断能力が十分でない高齢者等への支援）
- 12 その他（ ）

問7 問5で3（あまり期待していない）または4（全く期待していない）とお答えの市町にお聞きします。

それはなぜですか。理由をお書きください。

問 8 貴市町では、要支援者の生活支援や介護予防の担い手として元気な高齢者が活躍できるような取り組みを行っていますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- 1 現在行っている
- 2 行う予定がある
- 3 行っておらず、行う予定もない → **問 10**へ
- 4 その他 ()
→ **問 10**へ

問 9 問 8で1 (現在行っている)または2 (行う予定がある)とお答えの市町にお聞きします。

それはどのような内容ですか。

問 10 今後、レイカディア大学卒業生が地域のさまざまな場面で活躍しやすくするために、レイカディア大学ではどのような取り組みや工夫が必要だと思われますか。

問 1 1 その他、レイカディア大学に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

3 市町社協

レイカディア大学卒業生活用状況等調査票 (市町社会福祉協議会用)

市町社協名 _____

担当課名 _____

担当職・氏名 _____

T E L _____

問1 レイカディア大学は地域の担い手づくりの場として開催していますが、レイカディア大学卒業生は貴市町において活躍されていると思われますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- 1 大変活躍している
- 2 活躍している
- 3 あまり活躍していない
- 4 活躍していない
- 5 わからない
- 6 その他 (_____)

問2 今までに、貴市町社協事業等にレイカディア大学卒業生を活用されたことがありますか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。

- 1 ある
- 2 ない → (3ページ) **問4**へ
- 3 その他 (_____)
→ (3ページ) **問4** (2)へ

問3 問2で1（ある）とお答えになった市町社協にお聞きします。

（1）どのように活用されたか、その内容を記述してください。

（2）（1）で答えた内容以外にも、貴市町社協事業等にレイカディア大学卒業生を活用したいと思われませんか。次のうちから1つ選んで○をつけてください。（ ）内にもお答えください。

- 1 活用したい
- 2 活用したくない（理由： （ ）
→（4ページ）**問5**へ
- 3 その他（ （ ）
→（4ページ）**問5**へ

（3）（2）で1（活用したい）とお答えになった市町社協にお聞きします。今、貴市町社協で、レイカディア大学卒業生が積極的に行ってほしい活動はありますか。次のうちから3つ選んで○をつけてください。（複数回答）

- 1 高齢者の福祉活動
- 2 障害者の福祉活動
- 3 子育て支援
- 4 青少年（児童）の健全育成
- 5 地域の美化・環境保全
- 6 教育、文化、スポーツ振興
- 7 まちづくり・地域おこし
- 8 災害時のボランティア活動
- 9 防災、防犯、交通安全など、地域社会を暮らしやすくするための活動
- 10 国際交流・多文化共生の活動
- 11 自治会・町内会・民生委員・児童委員・区社協・福祉委員・子ども会等の活動
- 12 その他
(（ ）)

- (4) (3) で選択した中で、とりわけ行ってほしい活動はどれですか。その番号を 1つ お書きください。また具体的な活動の内容についてもお答えください。

とりわけ行ってほしい活動 (番号)

【内容】

問4

- (1) 問2で2 (ない) とお答えになった市町社協にお聞きします。
 今まで活用されなかった理由はどのようなものですか。次のうちから 1つ 選んで○をつけてください。
- 1 参加・協力を呼びかける事業等がなかった
 - 2 参加・協力を呼びかける事業等があったが、特にレイカディア大学卒業生に依頼する必要がなかった
 - 3 その他 ()
- (2) 問2で2 (ない) または3 (その他) とお答えになった市町社協にお聞きします。
 今後、貴市町社協事業等にレイカディア大学卒業生を活用したいと思われませんか。次のうちから 1つ 選んで○をつけてください。() 内にもお答えください。
- 1 活用したい
 (内容 :)
 - 2 活用したくない
 (理由 :)
 - 3 その他
 ()

問5 今後、レイカディア大学卒業生が地域のさまざまな場面で活躍しやすくするために、レイカディア大学ではどのような取り組みや工夫が必要だと思われますか。

問6 その他、レイカディア大学に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。